

令和元年度

# 岡谷市教育要覧



## 岡谷市教育委員会

岡谷市幸町8番1号

TEL (0266) 23-4811 番

FAX (0266) 24-2755 番

岡谷市ホームページ <http://www.city.okaya.lg.jp>



# 岡谷市民憲章

緑と湖にまつまれた美しい郷土、ここに生きるわたくしたち岡谷市民は、先人の努力をうけつぎ、明るく豊かな近代都市をめざして、この憲章をかかげ力強く前進します。

わたくしたちは、

あたたかい心でまじわり、住みよい人間尊重のまちをつくります。

自然を保護し、公害のない美しい環境のまちをつくります。

心身をきたえ、明るい健康のまちをつくります。

教養を深め、かおり高い文化のまちをつくります。

仕事に誇りをもち、豊かな産業のまちをつくります。

(昭和46年7月1日制定)

# 人権尊重都市宣言

わたくしたちは誰もが等しく基本的人権が保障され、人間らしく幸せに生活したいと願っています。

市民憲章では「あたたかい心でまじわり、住みよい人間尊重のまちをつくります。」と掲げ、全市民が人権意識を高めるための努力をしています。

しかし、わたくしたちの周りには、さまざまな人権問題が存在していることも事実です。今こそ、人権の尊重は、市民一人ひとりの課題として受けとめ、明るく住みよいまちづくりのために努めなければなりません。

よって、わたくしたちは、基本的人権を正しく理解し、あらゆる人権侵害をなくすことを誓い、ここに岡谷市を「人権尊重都市」とすることを宣言します。

(平成8年3月21日宣言)

# おかや子育て憲章

わたくしたち岡谷市民は、未来を担う子どもたちの健全な成長を願い、子どもの心の自立を支えるため、市民総参加による子育てのまちづくりを進めます。

わたくしたちは、

明るく元気で健やかな子どもに育てます。

命を大切にし、感謝の心と思いやりのある子どもに育てます。

自ら求め、粘り強くやり抜く子どもに育てます。

行動に責任を持ち、ひとり立ちのできる子どもに育てます。

力を合わせて人のために尽くし、郷土を愛する子どもに育てます。

(平成14年4月1日制定)

# 岡谷市のおいたち

## 縄文時代

この地に私達の祖先の縄文人が住むようになったのは、今からおよそ1万年前、縄文時代の最も早い時期にさかのぼります。豊かな湖と山野に囲まれ、東西文化の接点という交流の要衝として、また和田峠の黒曜石の集散地として縄文時代全般にわたって、大きなムラが営まれました。

## 弥生時代

諏訪地方では最も早く稲作農耕の技術が伝わり、大小の沢、湧水地、天竜川縁辺に大きなムラが発達し、たくさんの玉類を身に付けた王者が存在するほど発展します。

## 古墳・奈良・平安朝時代

やがて小地域ごとにクニを治めるような有力な豪族が生まれます。律令体制が整い、国の統治が全国に及ぶ頃になると、信濃国の諏訪郡役所が長地一帯に設けられ、長大な掘立建物をもつ役所を中心にマチが発展しました。また、官牧かんぼくの岡屋牧おかのやまきが定められ、この頃、信濃の駒の産地の一つとして、朝廷に馬を献上していました。

## 中・近世

鎌倉時代、諏訪の武士はその誉れが高く、重臣として活躍をします。南北朝時代には、諏訪上下両社とも南朝方として宗良親王を奉じ、全郡あげて天下に呼号しました。足利幕府が弱体化し、戦国時代となると、それまで統治していた諏訪氏が滅ぼされ武田氏の領国となります。関ヶ原の戦い以後、諏訪氏が旧領に復帰して明治まで高島藩の藩政が行われました。そして江戸時代は、綿打業とその糸を使った小倉織が盛んになり、諏訪の名物となって岡谷も栄えます。

## 明治維新以後

明治4年11月、信濃国は大きく長野・筑摩の2県に分割され、この地は、筑摩県官下となって、郡県政治が行われることになりました。当時現市域は17村に分かれていました。

明治7年筑摩権令の合併勸奨指導のもとに平野村(7か村)、湊村(2か村)、川岸村(5か村)、長地村(3か村)が誕生し、明治9年には、筑摩県は長野県に統合されました。産業の近代化がすすめられる中で、この地は器械製糸業を積極的に取り入れ、大正から昭和初期には世界の一大製糸業地として発展します。

## 市制施行

昭和11年4月、平野村は全国一の大村から一躍、市制を施行しました。これは製糸業の隆盛とともに人口が増加し、また工業都市への転換が図られるなど、まちが飛躍的に発展を遂げたからでした。

## 産業の変遷 — 製糸業から精密機械工業へ —

明治以前の諏訪地域は、産業構造の約9割を農業が占めていましたが、盆地のため耕地面積が少なく、気候特性から年間を通じて耕作できる期間が短いため、「農閑余業」として綿打ちや小倉織などが盛んに行われていました。また、稲作のできない中山間地では桑を植え、養蚕が行われ、牛首による生糸生産も行われていました。

安政6(1859)年6月に横浜が開港すると、ヨーロッパの生糸需要に呼応して、輸出が始まりました。その割合は万延元(1860)年には、わが国の総輸出品額の66%にも上り、横浜港開港から昭和9(1934)年までの75年間、生糸は輸出総額の第1位を占めていました。

明治に入ると、政府は「殖産興業」政策を打ち出し、新しい技術を海外から取り入れ、近代的産業を興すこととなります。こうした中、明治8(1875)年に平野村(現岡谷市)で、イタリア式繰糸法とフランス式繰糸法を折衷した「諏訪式繰糸機」が武居代次郎らによって開発されます。この「諏訪式繰糸機」は、多条繰糸機や自動繰糸機が普及する昭和初期に至るまでの長きにわたって使われ、諏訪地域は日本一の生糸生産量を誇りました。

大正初期頃までの輸出生糸のほとんどは諏訪式繰糸機によって生産され、外貨獲得に大きく貢献し、わが国の近代化の礎を築きました。さらに、その後も岡谷の人間がかかわる中で開発され、実用化された多条繰糸機や自動繰糸機により、生糸の生産量や品質は飛躍的に向上しました。岡谷が「世界一の製糸工業地帯」となった背景には、器械製糸業の積極的な導入に加え、製糸に必要な水が諏訪湖、天竜川をはじめとして豊富にあったこと、繭保存に適する乾燥気候だったこと、原料繭を近隣地域から得やすかったこと、燃料である薪や亜炭などが得られたこと、優れた経営者や技術者がいたこと、繭・生糸商人や金融機関の支えがあったことなどの理由が考えられ、これらのうちどれか一つ欠けても「絲都岡谷」は実現しませんでした。なかでも10~15ミクロンという繊細な繭糸を継ぎ足し、40~50ミクロンという生糸をつくる根気のいる仕事を延々と続けてきた大勢の工女さんなくして岡谷の製糸を語ることはできません。

こうした中、大正3(1914)年に第一次世界大戦が起こると、戦場となったヨーロッパが大打撃を受ける一方、戦場とならなかったアメリカは戦後、いわゆる戦争景気に湧き、絹の需用が大きく伸びました。そのため、生糸の最大供給国であった日本の生糸のほとんどがアメリカに輸出され、わが国も好景気に沸き、当地域の製糸業も全盛期を迎えます。

しかし、昭和4(1929)年に発生した世界恐慌により、アメリカへの生糸輸出が滞り、昭和5(1930)年にはわが国も不景気に転じます。そのため製糸工場の多くが休業・倒産に追い込まれ、養蚕や製糸業は急激に衰退しました。

昭和12(1937)年に第二次世界大戦が勃発すると、戦火を逃れるため都会から航空機や計器メーカーなどの軍需工業が疎開をしてきました。その背景には、製糸業の衰退に伴う遊休工場があり、経営者や労働者がいたことが影響していると言え、こうして岡谷は軍需工業地帯へと変貌しました。

戦後は、この地域に根付き発展した疎開企業をはじめ、元々地域にあった企業や、それらの下請け企業が核となり、機械工業の基礎を形成します。なかでも、ミクロン単位の繭糸を絶え間なく繰り返す精密加工としての製糸技術の蓄積に加え、きれいな水や空気、乾燥気候など製糸業が必要としたものと同様の条件がこの地に備わっていたことから、精密機械工業が飛躍的に発展します。岡谷は諏訪湖を中心に高い山々に囲まれたまちであり、精密機械で有名なアルプスの国々に例えられ、「東洋のスイス」と呼ばれるようになり、国内でも有数の精密工業都市へと発展しました。

現在では、高度な超精密加工技術を有する企業が立地し、全国屈指の企業集積地として、その技術は様々な分野で高く評価されています。

# 目 次

## 1. 教 育 行 政

(1) 第 2 期 教 育 大 綱	1
(2) 岡 谷 市 教 育 の 基 本 目 標	2
① 第 5 次 岡 谷 市 総 合 計 画	2
② お か や 子 育 て 憲 章	4
(3) 市 理 事 者 ・ 市 教 育 委 員 会 ・ 関 係 市 議 会 議 員	6
① 市 理 事 者	6
② 市 教 育 委 員 会	6
③ 関 係 市 議 会 議 員	6
(4) 教 育 委 員 会 機 構	7
(5) 事 務 分 掌	8
(6) 教 育 委 員 会 事 務 局 職 員 数	10

## 2. 教 育 委 員 会 所 管 予 算

(1) 令 和 元 年 度 岡 谷 市 一 般 会 計 当 初 予 算	11
(2) 令 和 元 年 度 教 育 委 員 会 費 歳 出 項 目 別 当 初 予 算	12
(3) 教 育 費 の 年 度 別 推 移	13

## 3. 教 育 総 務 課

(1) 学 校 教 育 基 本 方 針	14
(2) 市 内 小 中 学 校 等	15
① 市 立 小 中 学 校	15
② 学 校 教 職 員 数	16
③ 児 童 ・ 生 徒 数 及 び 学 級 数	17
④ 保 育 園 等 ・ 幼 稚 園 ・ 認 定 こ ど も 園	18
⑤ 3 0 人 規 模 学 級 ( 3 5 人 学 級 ) 導 入 経 過	20
⑥ 学 校 別 年 度 別 児 童 生 徒 数 及 び 学 級 数 見 込 み	20
⑦ 人 口 及 び 児 童 生 徒 数 の 年 比 較	23
⑧ 中 学 校 卒 業 者 の 進 路 状 況	24
⑨ 小 中 学 校 通 学 区 域	25
⑩ グ ラ ン ド デ ザ イ ン	25
⑪ 学 校 給 食 実 施 状 況	37
⑫ 学 校 医 ・ 学 校 歯 科 医 ・ 学 校 薬 剤 師	38
(3) 学 校 施 設	39
① 学 校 建 物 保 有 面 積	39
② 学 校 敷 地 保 有 面 積	39
③ 学 校 建 物 棟 別 保 有 面 積 ( 主 要 棟 )	40

④ 学 校 水 泳 プ ー ル	41
⑤ 小中学校施設等主要整備状況	42
⑥ 小中学校コンピュータ整備状況	43
(4) 専 門 委 員 会 等	45
① 岡 谷 市 就 学 支 援 委 員 会	45
② 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会	45
③ 岡谷市いじめ問題対策調査委員会	45
④ 岡谷市子ども教育支援チーム	46
⑤ 岡谷市小中学校子どもの自立支援委員会	46
⑥ 岡谷市いじめ防止対策推進委員会	46
⑦ 岡谷市小中学校生徒指導推進委員会	47
⑧ 岡谷市小中学校情報教育委員会	47
⑨ 岡谷市学校図書館教育推進委員会	47
⑩ 岡谷市学力向上推進委員会	47
⑪ 岡谷市外国語活動推進委員会	47
⑫ 岡谷市道徳教育推進委員会	48
⑬ 岡 谷 市 学 校 保 健 会	48
(5) 学 校 評 議 員	49
(6) 岡谷市通学路安全対策会議	49
(7) 子ども総合相談センター・カウンセリング体制	50
① 子ども総合相談センター	51
② 分 室	51
③ フレンドリー教室・中学校中間教室	52
④ 心 の 教 室 相 談 員	52
⑤ スク ー ル カ ウ ン セ ラ ー (専 門 カ ウ ン セ ラ ー)	53
⑥ スク ー ル ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー	53
(8) 岡谷スタンダードカリキュラム	53
(9) 学 童 ク ラ ブ 運 営 事 業	54
(10) 放課後子どもの居場所づくり事業	56
(11) 岡谷子ども未来塾事業	56
(12) 高等学校・専修学校・専門学校等	57
① 高 等 学 校	57
② 専 修 学 校 ・ 専 門 学 校	57
③ 各 種 学 校	57
(13) 教 員 住 宅	58
(14) 奨 学 金 制 度	59
① 岡 谷 市 育 英 基 金	59
② 公 益 信 託 山 田 徳 郎 奨 学 基 金	60

4. 生涯学習課	
(1) 生涯学習基本方針	61
(2) 生涯学習推進・公民館	62
① 重点目標	62
② 令和元年度重点施策	62
③ 岡谷市社会教育委員の会議	62
④ おかや子育て憲章理念の普及	62
⑤ 市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）	62
⑥ 生涯学習人材バンク「おかやマイナビスタッフ」活用事業	63
⑦ 人権教育	63
⑧ 生涯学習館・公民館の講座等（令和元年度）	64
⑨ 施設	65
⑩ 利用案内	66
⑪ 利用状況（平成30年度）	68
(3) 青少年	69
① 重点目標	69
② 令和元年度重点施策	69
③ 主な事業	69
(4) 図書館	74
① 重点目標	74
② 令和元年度重点施策	74
③ 施設	74
④ 利用案内	74
⑤ 蔵書冊数等	75
⑥ 利用状況（平成30年度）	76
⑦ 令和元年度事業概要	77
(5) 美術考古館	80
① 重点目標	80
② 令和元年度重点施策	80
③ 施設	80
④ 利用案内	80
⑤ 資料	81
⑥ 利用状況（平成30年度）	83
⑦ 令和元年度主要事業	84
(6) 文化財	85
① 重点目標	85
② 令和元年度重点施策	85
③ 岡谷市文化財保護審議会委員	85
④ 施設	85
⑤ 岡谷市内の指定・登録・認定等文化財	86

## 5. スポーツ振興課

(1) スポーツ振興基本方針	97
(2) スポーツ施設	98
① 市営岡谷球場	98
② 岡谷市営庭球場	98
③ 岡谷市民湖畔広場	98
④ 岡谷市民川岸スポーツ広場	98
⑤ 岡谷市やまびこ国際スケートセンター	99
⑥ 岡谷市学校体育施設	99
⑦ 岡谷市民総合体育館	100
⑧ 岡谷市民水泳プール	101
⑨ 岡谷市やまびこアリーナ	101
⑩ 岡谷市営陸上競技場	101
⑪ 岡谷射撃場	101
(3) 令和元年度体育事業	102
① 岡谷市・岡谷市教育委員会主催事業	102
② 岡谷市体育協会支援関連事業	103
③ スポーツ少年団事業	104
④ その他スポーツ大会	104
(4) 体育関係団体等	105
① 岡谷市スポーツ推進委員	105
② 体育団体	105
(5) 令和元年度スポーツ教室	105
① スポーツ教室	105
② おかや小学生体育塾	106
③ ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室	106
④ おかやファミリースポーツプログラム	106
⑤ スケート教室	106
⑥ 親子で氷上運動会	106
(6) 体育施設の月別利用状況(平成30年度)	107
① 市営岡谷球場	107
② 岡谷市営庭球場	107
③ 岡谷市民湖畔広場	107
④ 岡谷市民川岸スポーツ広場	108
⑤ 岡谷市やまびこ国際スケートセンター	108
⑥ 岡谷市学校体育施設	108
⑦ 岡谷市民総合体育館	109
⑧ 岡谷市民水泳プール	109



# 1. 教育行政

(1) 第2期 教育大綱 (概要版) (2019-2023)

岡谷市「教育の理念」

平成31年2月制定

岡谷市・岡谷市教育委員会

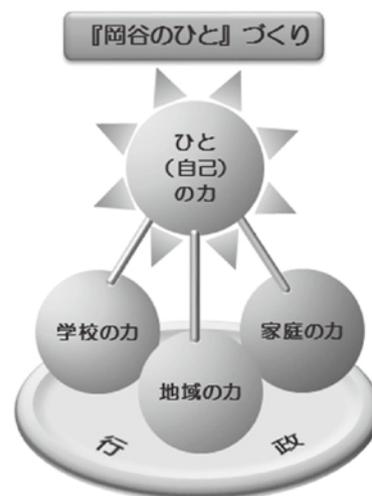
## 自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり

### (めざす教育の姿)

子どもたちには、一人ひとりの人生の礎となる、確かな学びと成長の支えを実現し、自己肯定感と自己有用感を醸成するとともに、共生社会を生き抜く力と創造性溢れる、豊かな感性、人間性を育みます。

また、生涯を通じて学び続け、スポーツに親しむ環境づくりを進めるとともに、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

更に、主体的に取り組み、分かり合えるひと（自己）の力を育み、支えることができるよう、魅力と活力ある学校の力、共生社会を支える地域の力、人づくりの根幹を担う家庭の力の充実を図り、互いに連携しながら、行政との協働により、『岡谷のひとづくり』を推進します。



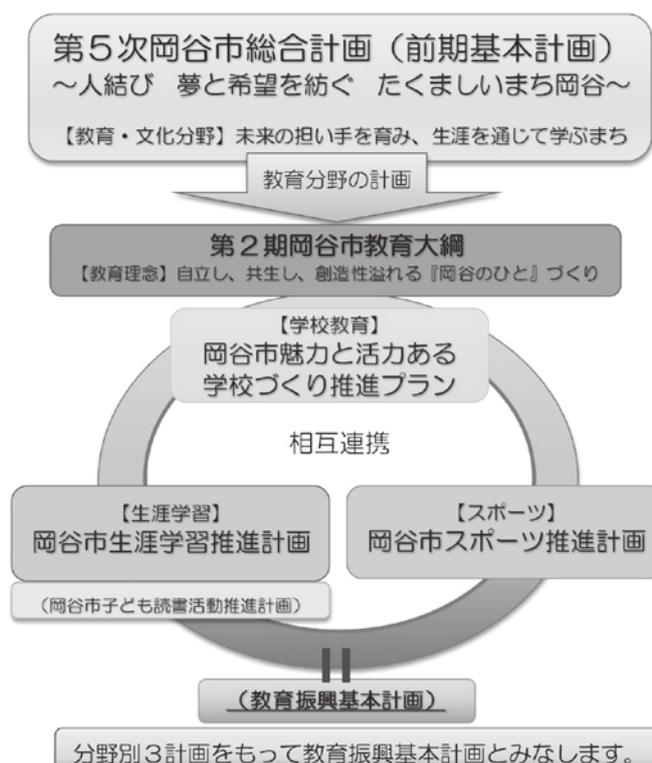
### (教育の分野別スローガン)

学校教育	生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり
生涯学習	歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり
スポーツ	親しみ、挑戦し続ける、たくましい心と体のひとづくり

### 教育の分野別重点項目

学校教育	<ol style="list-style-type: none"><li>1 未来を切り拓く確かな学力の定着</li><li>2 地域に根ざしたふるさと学習の推進</li><li>3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実</li><li>4 笑顔で安心して学べる教育環境の整備</li></ol>
生涯学習	<ol style="list-style-type: none"><li>1 生涯を通じた学びの推進</li><li>2 青少年の健全育成</li><li>3 読書の推進</li><li>4 家庭・地域の教育力向上</li></ol>
スポーツ	<ol style="list-style-type: none"><li>1 市民ひとり1スポーツの実現</li><li>2 競技力の向上</li><li>3 子どものスポーツ機会の充実</li><li>4 スポーツ環境の整備・充実</li></ol>

### 教育に関する施策展開



## (2) 岡谷市教育の基本目標

－未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち－

本市は将来都市像を「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」と定め、この実現に向けて6つの都市づくりの柱をかかげております。

この都市づくりの柱の一であり、教育の基本目標となる「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」の推進に努めます。

また、前期基本計画においては、「たくましい産業の創造」、「岡谷ブランドの発信」、「安全・安心の伸展」と並んで子育て支援を重点プロジェクトとして位置付け、市民総参加による「輝く子どもの育成」に向けた取り組みを推進します。

- ① 第5次岡谷市総合計画 (基本構想2019年～2028年)  
(前期基本計画2019年～2023年)

－学校教育の推進－

### 1 未来切り拓く確かな学力の定着

急激な社会変化やグローバル社会に向けて、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、複雑化、多様化する社会に対応するための「学びに向かう力」、「知識・技能を活用する力」、「思考力・判断力・表現力」、「コミュニケーション能力」などの育成を図ります。

### 2 地域に根ざしたふるさと学習の推進

ものづくりに代表される、ふるさと「岡谷」のさまざまな地域資源を活かした、岡谷ならではの普遍的な学習スタイル「岡谷スタンダードカリキュラム」の展開により、岡谷の『ひと・もの・こと・ところ』に誇りと自信を持ち、郷土を愛する心を醸成します。また、「岡谷版コミュニティスクール」の展開により、地域に息づき、根付く魅力と活力ある学校づくりを進めるとともに、将来の夢や希望が描け、郷土を担う子どもの育成に向けたキャリア教育を推進します。

### 3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実

自立と共生につながる豊かな心を育むため、道徳教育などの充実を図り、自他の生命の尊重、自己有用感や自尊感情、他者への思いやり困難を乗り越える力を育みます。また、いじめや不登校や発達障がいなど、さまざまな支援が必要な児童生徒の教育的ニーズに対応するため、子ども総合相談センターの充実を図ります。

あらゆる学びと育ちの基盤となり、生涯豊かに生き抜く力の重要な要素である、健全な心身の発達を促す、運動習慣や生活習慣の定着を図ります。

### 4 笑顔で安心して学べる教育活動環境の整備

安全で安心して学べる質の高い教育環境の充実を図るため、学校施設の老朽化対策を計画的に推進します。また、子どもたちにとってよりよい学習環境となるよう、学校施設の適正規模・適正配置を検討します。

子どもたちがさまざまな危機を予測し、みずからの安全をみずから守るための能力の育成に努めるとともに、学校安全について、家庭や地域と連携、協働した取り組みを推進します。

## －生涯学習の推進－

### 5 生涯学習を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信により、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

### 6 青少年の健全育成

家庭や学校、地域の団体と連携し、青少年が自主的、主体的に地域活動に参加できるようになるために、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

### 7 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

### 8 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

## －スポーツの振興－

### 9 市民ひとり1スポーツの実現

生涯にわたって運動スポーツに取り組めるように、スポーツ団体やスポーツ推進委員などと連携しながら、幅広い年齢層の市民や障がい者が楽しく参加できる各種教室、大会などの多様なスポーツ機会の充実に努め、健康を志向したスポーツ活動を推進します。

### 10 競技力の向上

全国大会などの誘致や競技力向上のための教室、大会を開催します。また、全国大会で活躍できる選手の育成を支援するとともに、スポーツ指導者の養成を推進します。

### 11 子どものスポーツ機会の充実

学校体育の活動の充実をはじめ、子どもたちの成長期に合わせた体力向上プログラムを充実し、基礎体力の向上を目指します。また、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりとなるように、多様なスポーツ教室を提供します。

### 12 スポーツ環境の整備・充実

市民一人ひとりが安全で快適なスポーツ活動を行えるように、スポーツ施設の長寿命化を計画的に進め、安全・安心な環境を整備します。

## ② おかや子育て憲章

### 〔憲章制定の趣旨〕

わたくしたち岡谷市民は、これまで常に時代を先取りする進取の気性に富んだ人材を育て、まちの発展に寄与してきました。

緑と湖に恵まれた美しい郷土岡谷の未来を担う子どもたちが、心身ともに健やかに成長することは、市民すべての願いです。

大人が、子育てに夢と希望をもち、子どもを愛し、心の自立を促し、生きる力を育み、子どもたちの育つ環境を整え、協力し合いながら互いに支え合う市民総参加による子育てのまちづくりを推進するため、この憲章を定めます。

### 〔憲章本文〕

わたくしたち岡谷市民は、未来を担う子どもたちの健全な成長を願い、子どもの心の自立を支えるため、市民総参加による子育てのまちづくりを進めます。

わたくしたちは、

- 明るく元気で健やかな子どもに育てます。
- 命を大切にし、感謝の心と思いやりのある子どもに育てます。
- 自ら求め、粘り強くやり抜く子どもに育てます。
- 行動に責任を持ち、ひとり立ちのできる子どもに育てます。
- 力を合わせて人のために尽くし、郷土を愛する子どもに育てます。

平成 14 年 4 月 1 日制定

### 〔憲章実践の共通指針〕

子どもの生きる力を育むには、家庭・地域・学校が「子育て憲章」を共通の指針として、それぞれの役割を果たし、機能を発揮し合うことが大切です。家庭・地域・学校の連携した取り組みによってこそ、子どもはより強く、より大きく成長します。

#### **家庭** 《子育ての原点は家庭です》

- ・ 子どもは家族みんなで楽しく過ごすことを願い、心をつなぎ合うコミュニケーションを求めています。
- ・ 子どもが家庭で身に付けた**基本的な生活習慣**は、生涯にわたって子どもの心に生き続けます。
- ・ 子育ては家族みんなが参加・協力してバランスが保たれます。子どもが、**心身ともに調和のとれた成長**を続けるよう支えましょう。
- ・ 家庭を支える親の**尽くす姿**は、子どもの心に届き、**家族みんなで作る生活の価値**に気づかせます。

#### **地域** 《地域の子どもは地域で育てます》

- ・ 子どもたちに、地域での**自然体験や遊び**を経験させ、子どもの**豊かな心の育ち**を支えましょう。
- ・ 子どもたちに、地域の**伝統・文化**を伝える体験の場と機会を提供し、**地域への愛着心**を育てましょう。

- ・ 子どもたちに、異世代・異年齢交流ができる地域活動に参加させ、**地域の人や友だちとかかわる力や、思いやりの心**を育てましょう。
- ・ 子どもは地域の財産です。子ども会活動や地域子育てミニ集会などを通して、**地域一体となつての子育ての実践**に努めましょう。

#### **学校** 《基礎・基本の定着を図ります》

- ・ 学校は、特色ある教育課程の具現を通して、子どもの個性伸長と、調和のある全人的な成長を助け、**人としての自立への育ち**を支えましょう。
- ・ 共に学び合う学習活動を通して、子どもに**基礎的・基本的学力の定着**と、心に響く**学びの喜び**を得させましょう。
- ・ 共同社会としての学校生活を通して、子どもに**思いやりの心や協調性・社会性などの人間関係づくりの力・規範意識**を育てましょう。
- ・ 総合的な学習の時間を通して、子どもに**活動的・協同的・課題解決的な学びの体験**をさせ、**生きる力の育ち**を支えましょう。

#### お父さん、お母さんへ

- ・ 子育ては、親にとって**人生の一大事業**です。
- ・ 子どもは、親の愛を実感することで**心を安定させ、強くたくましく成長**します。
- ・ 子どもの願いに耳を傾け、その願いを支える**親子の会話の機会**をもち続けましょう。
- ・ 親からの正しいしつけが、**子どもへの最大の贈り物**です。社会的ルールや善悪の判断、思いやりの心は、人とかかわりや遊びの中で身につき育ちます。
- ・ 子どもに、家族の一員としての**役割分担**をもたせ、**実感**を伴った生活体験をさせることによって、**人としての自立の心**を育てましょう。

### (3) 市理事者・市教育委員会・関係市議会議員

#### ① 市理事者

(令和元年5月1日現在)

職名	氏名	就任年月日	任期	備考
市長	今井竜五	平19. 9. 29	令元. 9. 28	
副市長	小口明則	平28. 4. 1	令2. 3. 31	
教育長	岩本博行	平28. 4. 1	令4. 3. 31	新教育長就任 平28. 4. 1

#### ② 市教育委員会

(令和元年5月1日現在)

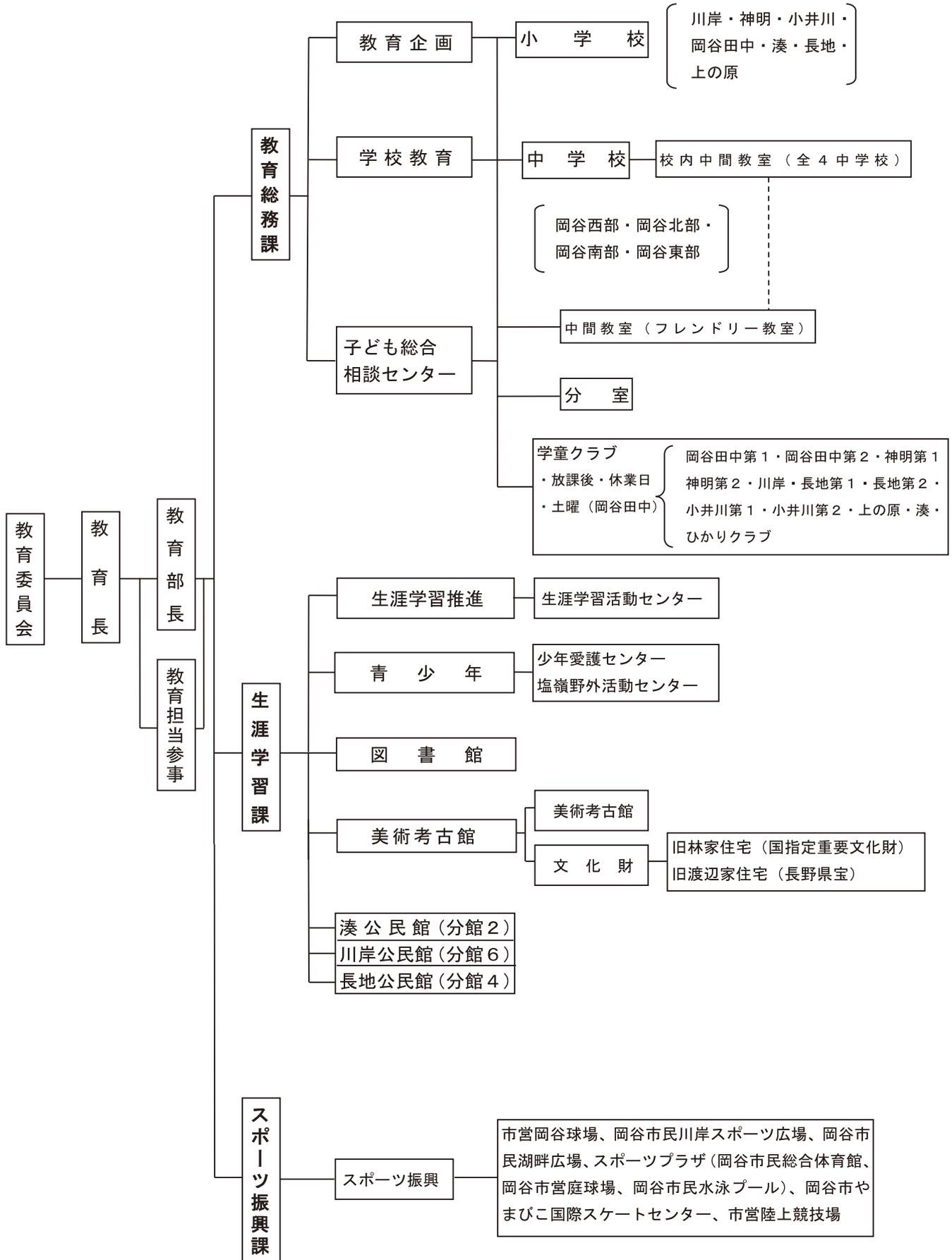
職名	氏名	就任年月日	任期	備考
教育長	岩本博行	平26. 8. 11	令4. 3. 31	新教育長就任 平28. 4. 1
職務代理者	草間吉幸	平19. 3. 10	令5. 3. 9	職務代理者就任 平28. 4. 1
委員	太田博久	平27. 3. 1	令5. 2. 28	
委員	高木千奈美	平27. 12. 1	令元. 11. 30	
委員	藤森一俊	平28. 10. 1	令2. 9. 30	
委員	小平陽子	平30. 3. 11	令4. 3. 10	

#### ③ 関係市議会議員

(令和元年5月21日現在)

職名	氏名	備考
議長	渡辺太郎	議長就任 令元. 5. 20
副議長	藤森博文	副議長就任 "
総務委員会	委員長	今井康善 委員長就任 令元. 5. 21
	副委員長	田村みどり 副委員長就任 "
	委員	渡辺太郎
	"	武井友則
	"	早出一真
	"	笠原征三郎

(4) 教育委員会機構



## (5) 事務分掌

区 分		事 務 分 掌
教 育 総 務 課	教育企画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育委員会の会議</li> <li>2. 教育委員会規則の制定及び改廃</li> <li>3. 事務局、学校、その他の教育等機関の職員の人事</li> <li>4. 教育委員会の施策の企画及び調整</li> <li>5. 法第 26 条に規定する教育に関する事務の管理及び執行の状況点検及び評価等</li> <li>6. 教育財産の管理</li> <li>7. 学校その他の教育等機関の設置、管理、廃止</li> <li>8. 教育委員会所属職員の厚生及び福利</li> <li>9. 教育に係る調査及び基幹統計</li> <li>10. 公印の管理</li> <li>11. 文書の收受及び保管</li> <li>12. 教員住宅</li> <li>13. 校長及び教職員の服務並びに研修</li> <li>14. 育英事業</li> <li>15. P T A 等</li> <li>16. 事務局、部及び課の庶務</li> </ol>
	学校教育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校の組織編制、教育課程、学習指導、生徒指導及び進路指導</li> <li>2. 学力向上</li> <li>3. 教科書その他教材の取扱い</li> <li>4. 通学区域の設定及び変更</li> <li>5. 学齢児童、生徒の就学並びに入学及び転学</li> <li>6. 児童生徒の保健、衛生及び安全</li> <li>7. 学校給食</li> <li>8. 学校施設の整備及び営繕</li> <li>9. 学童クラブの管理運営</li> <li>10. 放課後子どもの居場所づくり事業の運営</li> <li>11. その他学校教育</li> </ol>
	子ども総合 相談センター (分室・フレンドリー教室)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育支援主事及び子ども教育支援相談員の統括</li> <li>2. 就学支援に関する総合調整</li> <li>3. 学校・家庭・関係機関との連携</li> <li>4. 学校諸問題に関する総合的な教育・相談支援</li> <li>5. 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会</li> <li>6. 岡谷市いじめ問題対策調査委員会</li> <li>7. 岡谷市子ども教育支援チーム</li> <li>8. その他教育委員会が特に必要と認めること</li> </ol>

生涯学習課	生涯学習推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 生涯学習の総合計画及び推進</li> <li>2. 社会教育の振興</li> <li>3. 社会教育委員の会議及び研修</li> <li>4. 社会教育施設の整備及び監督管理</li> <li>5. 人権教育</li> <li>6. 生涯学習に係る学級、講座、講演会等の企画実施</li> <li>7. 社会教育団体及び学習グループの育成</li> <li>8. 学習ボランティアの育成</li> <li>9. 公民館等の連絡調整</li> <li>10. 生涯学習館の管理</li> <li>11. 所管する公印の管理</li> <li>12. 課の庶務</li> </ul>	
	青少年	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 青少年育成関係団体事務の総合調整</li> <li>2. 青少年育成関係団体及び地区組織等の育成</li> <li>3. 青少年及び指導者の研修</li> <li>4. 少年愛護センター</li> <li>5. 青少年教育並びに青少年の総合対策、企画及び調査</li> <li>6. 青少年問題協議会</li> <li>7. 成人式</li> <li>8. 塩嶺野外活動センターの管理運営</li> </ul>	
	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 図書館の管理</li> <li>2. 図書館活動の総合的企画及び調査</li> <li>3. 図書館資料の収集、整理及び保存</li> <li>4. 図書館資料の利用のための相談、閲覧及び貸出し</li> <li>5. 図書館関係機関、関係団体、読書団体との連携及び調整</li> <li>6. 公印の管理</li> </ul>	
	美術考古館	美術考古館	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 美術考古館の管理</li> <li>2. 美術考古館活動の総合的企画及び調査等</li> <li>3. 美術品及び考古等に係る資料の収集、保管並びに調査、研究</li> <li>4. 美術考古館資料等の公開、利用及び活用並びに教育普及活動</li> <li>5. 公印の管理</li> </ul>
		文化財	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 文化財の保護及び調査</li> <li>2. 旧林家住宅の管理</li> <li>3. 旧渡辺家住宅の管理</li> <li>4. 文化財保護審議会</li> </ul>
湊公民館 川岸公民館 長地公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 学級、講座、講演会等の企画実施</li> <li>2. 社会教育団体及び学習グループの育成</li> <li>3. 分館活動の育成指導</li> <li>4. 公民館図書室</li> <li>5. 公民館の管理運営</li> <li>6. 公印の管理</li> <li>7. その他各公民館との連携</li> </ul>		
スポーツ振興課	スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. スポーツの振興及び指導</li> <li>2. 各種スポーツ大会の計画及び運営</li> <li>3. スポーツ関係団体</li> <li>4. 市営岡谷球場、岡谷市民川岸スポーツ広場、岡谷市民湖畔広場、スポーツプラザ（岡谷市民総合体育館、岡谷市営庭球場、岡谷市民水泳プール）、岡谷市やまびこ国際スケートセンター、市営陸上競技場</li> <li>5. 学校体育施設の開放</li> <li>6. 岡谷市やまびこアリーナの財産管理</li> <li>7. 課の庶務</li> </ul>	

(6) 教育委員会事務局職員数

(平成31年4月1日現在)

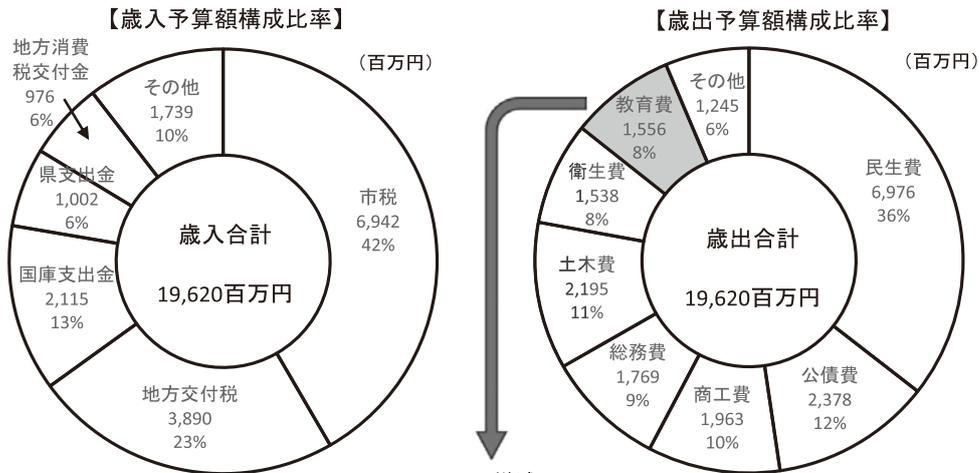
	教育長	部長	参事	課長	副参事	統括主幹	主幹	主査	主任	主事	事務員	嘱託	合計	備考
教育長	1												1	
教育部長		1											1	
教育部教育担当参事			1										1	
教育総務課				1									1	
教育企画							1	2					3	
学校教育 子ども総合 相談センター					1	1		2	1	1		14(2)	20	
							1	1				5(2)	7	
生涯学習課				1									1	
生涯学習推進							1	1		1	1	1	5	
青少年 課							1	1					2	
図書館						1		1		1		5	8	
美術考古館												1	1	
【美術考古館】							1				1	1	3	
【文化財】							1			1			2	
【湊公民館】				(1)				1					1	
【川岸公民館】				(1)				1					1	
【長地公民館】				(1)				1					1	
スポーツ振興課				1									1	
スポーツ振興							1		2		1		4	
合計	1	1	1	3	1	2	7	12	3	4	3	29	65	

( )内は兼務者で外数  
 学校教育の( )は子ども総合相談センターの兼務者  
 子ども総合相談センターの( )は子ども課の兼務者

## 2. 教育委員会所管予算

### (1) 令和元年度岡谷市一般会計当初予算

歳入・歳出予算 196億2,000万円  
(前年 192億8,800万円)



	R1	H30	増減
民生費	6,976	6,803	173
公債費	2,378	2,603	△ 225
商工費	1,963	2,153	△ 190
総務費	1,769	1,829	△ 60
土木費	2,195	1,790	405
衛生費	1,538	1,457	81
教育費	1,556	1,419	137
その他	1,245	1,234	11
合計	19,620	19,288	332

	R1	H30	増減
教育費	1,556	1,419	137
教育総務費	384	326	58
小学校費	392	383	9
中学校費	262	222	40
社会教育費	303	275	28
保健体育費	215	213	2

#### 「岡谷市教育大綱 教育理念」

### ☆自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり☆

#### 令和元年度 教育委員会関係主要事業予算

拡充 ◎チーム岡谷による学力推進事業	10,938 千円
新 ◎教員働き方改革推進事業	2,153 千円
◎ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業	2,542 千円
新 ◎やってみよう!「おかやキッズラボ」事業	183 千円
拡充 ◎子ども総合相談センター事業	16,317 千円
◎特別支援教育推進事業	34,537 千円
新 ◎聞いて!気づいて!わたしのサイン事業	666 千円
新 ◎教員住宅管理運営事業	35,500 千円
新 ◎魅力ある学校図書館づくり推進事業	マンパワー事業
新 ◎情報教育推進事業	101,399 千円
新 ◎「プログラミング教育」必須化事業	1,399 千円
◎外国語授業支援事業	22,803 千円
◎中学校「特別の教科道徳」教科化事業	758 千円
新 ◎岡谷東部中学校管理教室棟長寿命化大規模改修事業	23,000 千円
新 ◎第6次岡谷市生涯学習推進計画策定事業	217 千円
新 ◎川岸小学校学童クラブ整備事業	7,000 千円
拡充 ◎岡谷子ども未来塾(放課後の中学生学習支援事業)	1,501 千円
新 ◎縄文時代復元家屋設置及び活用事業	522 千円
◎若手アーティスト育成公募展示(挑戦そして飛躍)事業	178 千円
◎特別企画展等開催事業	1,484 千円
新 ◎男性定年後講座	24 千円
◎市立岡谷図書館・学校図書館連携事業	マンパワー事業
新 ◎こども読書活動ボランティア養成事業	マンパワー事業
新 ◎こどもビブリオバトル開催事業	マンパワー事業
新 ◎日本遺産認定記念シンポジウム開催事業	276 千円
◎「わがまち日本遺産事業」	
岡谷・下諏訪親子縄文世界探検ツアー開催事業	3 千円
◎旧林家住宅保存改修事業	3,000 千円
◎遺跡緊急発掘事業	20,485 千円
新 ◎スポーツ&健康 高齢者運動促進事業	50 千円
新 ◎第2次岡谷市スポーツ推進計画策定事業	528 千円
◎スポーツきっかけづくり事業	3,164 千円
◎おかやキッズ運動大好き事業	2,447 千円
◎おかやスケート振興事業	3,755 千円
◎スポーツ大会開催事業	2,823 千円
◎通学路交通安全対策事業(土木費 計上)	15,000 千円

(2) 令和元年度教育委員会費歳出項目別当初予算

(単位 千円)

項 目	予 算 額	比率(%)	項 目	予 算 額	比率(%)
1. 教育総務費	383,891	24.7%	(5) 生涯学習活動センター費	50,413	
(1) 教育委員会費	5,006		(6) 図書館費	58,704	
(2) 事務局費	262,084		(7) 文化財保護費	35,084	
(3) 教員住宅費	37,638		(8) 塩嶺野外活動センター費	5,225	
(4) 幼稚園費	79,163		5. 保健体育費	215,488	13.8%
2. 小学校費	392,591	25.2%	(1) 保健体育総務費	911	
(1) 学校管理費	369,043		(2) 体育施設費	199,327	
(2) 教育振興費	23,548		(3) スポーツ振興費	15,250	
3. 中学校費	261,667	16.8%			
(1) 学校管理費	237,250				
(2) 教育振興費	24,417				
4. 社会教育費	302,669	19.4%			
(1) 社会教育総務費	5,573				
(2) 放課後子ども健全育成費	66,746				
(3) 公民館費	38,589				
(4) 美術考古館費	42,335				
				1,556,306	100.0%

## (3) 教育費の年度別推移

(単位 千円)

年度	当初予算			最終予算		
	一般会計(A)	教育費(B)	比率(B/A)	一般会計(C)	教育費(D)	比率(D/C)
平成元	14,389,000	2,168,603	15.07%	16,366,635	2,203,498	13.46%
平成2	14,453,000	1,898,352	13.13%	17,119,360	1,932,889	11.29%
平成3	16,061,000	2,140,124	13.32%	18,090,724	2,165,157	11.97%
平成4	17,855,000	2,347,761	13.15%	19,745,317	2,364,645	11.98%
平成5	18,576,000	1,906,554	10.26%	21,800,770	1,911,279	8.77%
平成6	20,577,000	1,953,454	9.49%	23,250,264	2,212,756	9.52%
平成7	19,055,000	2,013,162	10.57%	21,180,773	2,090,644	9.87%
平成8	19,195,000	2,296,892	11.97%	23,087,050	2,355,758	10.20%
平成9	24,289,000	2,721,028	11.20%	24,918,813	2,457,550	9.86%
平成10	21,712,000	2,745,935	12.65%	25,381,263	2,853,430	11.24%
平成11	21,534,000	2,183,794	10.14%	24,418,762	2,285,557	9.36%
平成12	21,690,000	2,240,401	10.33%	23,446,224	2,337,230	9.97%
平成13	22,005,000	2,052,788	9.33%	25,089,840	2,128,769	8.48%
平成14	20,820,000	1,983,194	9.53%	25,714,524	2,044,159	7.95%
平成15	23,005,000	2,068,565	8.99%	24,480,365	2,155,178	8.80%
平成16	23,315,000	2,138,048	9.17%	23,944,826	2,279,376	9.52%
平成17	20,935,000	2,167,384	10.35%	22,638,527	2,276,964	10.06%
平成18	19,023,000	1,745,782	9.18%	20,826,798	1,744,625	8.38%
平成19	18,518,000	1,708,261	9.22%	19,489,332	1,715,757	8.80%
平成20	18,655,000	1,614,361	8.65%	20,995,488	1,725,447	8.22%
平成21	18,726,000	1,422,281	7.60%	21,194,892	1,913,727	9.03%
平成22	19,600,000	1,402,813	7.16%	21,615,156	2,098,213	9.71%
平成23	20,240,000	1,641,597	8.11%	22,122,348	2,561,311	11.58%
平成24	20,233,000	1,471,587	7.27%	21,170,830	2,309,364	10.91%
平成25	21,090,000	1,409,364	6.68%	25,480,473	1,948,413	7.65%
平成26	21,352,000	1,487,939	6.97%	24,556,693	1,639,907	6.68%
平成27	20,903,000	2,305,990	11.03%	22,474,002	2,327,267	10.36%
平成28	21,148,000	2,485,000	11.75%	22,054,696	2,502,235	11.35%
平成29	19,710,000	1,511,000	7.67%	20,711,587	1,556,031	7.51%
平成30	19,288,000	1,418,693	7.36%	20,665,713	2,054,916	9.94%
平成31	19,620,000	1,556,306	7.93%			

### 3. 教育総務課

#### (1) 学校教育基本方針

##### ■ 『学校教育スローガン』

生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり

おかや子育て憲章及び岡谷市教育大綱に掲げた教育理念のもと、少子高齢化、グローバル化が進む現代社会の中で、一人ひとりの個性、人格、人権を尊重しながら、個々の能力、適性に応じた教育を推進し、魅力と活力ある学校づくりを推進します。

更に、知識を基盤としながら、思考力・判断力・表現力などの知識を活かす能力を高め、自ら主体的に学び、たくましく生き抜くことのできる力を養います。



##### ■ 「学校教育 4つの重点」

#### 1 未来を切り拓く確かな学力の定着

- 基礎基本の学力の定着と思考力・判断力・表現力及び学びに向かう力の醸成
- グローバル社会に対応する人材の育成
- ICTを活用した学習の研究・実践

#### 2 地域に根ざしたふるさと学習の推進

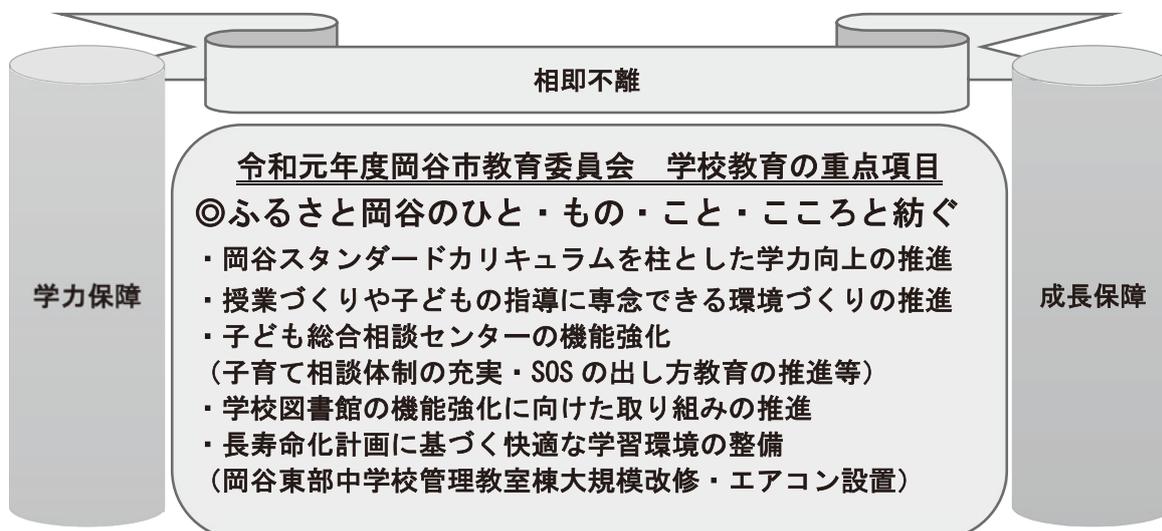
- 岡谷スタンダードカリキュラムの推進
- 地域に開かれた学校づくりの推進
- 家庭教育の支援

#### 3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実

- 人権教育・道徳教育の充実
- 特別支援教育の充実
- 困難な悩みを抱える児童生徒への支援
- 高等学校以上の教育との連携
- 体力向上と健康教育の推進

#### 4 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

- 安全・安心の教育 検討
- 学校施設・設備の充実（学校施設の長寿命化計画の推進）



## (2) 市内小中学校等

### ① 市立小中学校

学校名	所在地	電話番号	創立年月日	学校長氏名
川岸小学校	〒394-0047 岡谷市川岸中一丁目1番2号	TEL 22-2663 FAX 22-2653	明7.1.	朝倉克博
神明小学校	〒394-0004 岡谷市神明町一丁目9番40号	TEL 22-2243 FAX 22-2159	昭42.4.1	沓掛隆
小井川小学校	〒394-0023 岡谷市東銀座一丁目1番4号	TEL 22-2234 FAX 22-2641	明6.4.	飯田八重子
岡谷田中小学校	〒394-0031 岡谷市田中町三丁目5番17号	TEL 22-2425 FAX 22-2851	平28.4.1	井出誠一
湊小学校	〒394-0044 岡谷市湊三丁目6番1号	TEL 22-2728 FAX 22-2529	明6.4.	北原克己
長地小学校	〒394-0086 岡谷市長地源一丁目1番3号	TEL 27-8792 FAX 27-8598	明5.11	小林高志
上の原小学校	〒394-0089 岡谷市長地出早二丁目6番1号	TEL 28-1187 FAX 28-1742	昭48.4.1	曾根原義治
岡谷西部中学校	〒394-0047 岡谷市川岸中一丁目1番1号	TEL 22-3461 FAX 22-3409	昭22.4.1	河口孝
岡谷北部中学校	〒394-0002 岡谷市赤羽二丁目1番24号	TEL 22-3203 FAX 22-3197	昭22.4.1	櫻井孝
岡谷南部中学校	〒394-0044 岡谷市湊二丁目1番8号	TEL 22-3243 FAX 22-3241	昭22.4.1	小松亨
岡谷東部中学校	〒394-0083 岡谷市長地柴宮一丁目9番13号	TEL 27-8644 FAX 27-8595	昭22.4.8	池田秀司

② 学校教職員数

(令和元年5月1日現在)

区分	県費											市費								合計		
	校長	教頭	教諭		養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	事務職員	栄養職員	小計	事務職員	栄養職員	ALT	給食調理員	図書館指導員	業務員	特別支援教育支援員	心の教室相談員		中間教室適応指導員	小計
			男	女																		
小学校	川岸小	1	1	6	10	1			5	1	25	1	1		4	1	1	3			11	36
	(兼務者)			(1)					(1)		(2)											(2)
	神明小	1	1	10	9	1			4	1	27	1	1		5	1	1	4			13	40
	小井川小	1	1	8	9	1	1	1	3	2	27	1			5	1	1	3			11	38
	(兼務者)								(1)		(1)											(1)
	岡谷田中小	1	1	8	8	1			4	1	24	1	1		5	1	1	2			11	35
	(兼務者)			(2)					(2)		(4)											(4)
	湊小	1	1	1	7	1			4	1	16		1		2	1	1	1			6	22
	長地小	1	1	11	15	1	1	1	2	1	34	1			7	1	1	5			15	49
	(兼務者)			(1)					(2)		(3)											(3)
	上の原小	1	1	4	6		1		1	1	15		1		4	1	1	2			9	24
	(兼務者)			(1)					(2)		(3)											(3)
	小計	7	7	48	64	6	3	2	23	8	0	168	5	5	0	32	7	7	20	0	0	76
中学校	岡谷西部中	1	1	9	4	1		1	3	1	21				3	1	1	1	①	1	7	28
	岡谷北部中	1	1	12	4	1	1		7	1	28	1	1		4	1	1	3	①	1	12	40
	(兼務者)			(1)					(1)		(2)											(2)
	岡谷南部中	1	1	8	7	1	1		3	1	23		1		3	1	1	1	①	1	8	31
	岡谷東部中	1	1	14	13	1		1	4	1	36	1			5	1	1	4	①	1	13	49
小計	4	4	43	28	4	2	2	17	4	0	108	2	2	0	15	4	4	9	④	4	40	148
合計	11	11	91	92	10	5	4	40	12	0	276	7	7	0	47	11	11	29	④	4	116	392

※( )は兼務者で上段の本務者には含まれない  
 ※丸数字は委嘱者で外数

③ 児童・生徒数及び学級数

・小学校

(令和元年5月1日現在)

		川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	計	1学級当たり児童数
1年	学級数	2	2	2	2	1	3	1	13	26.4
	男	29	33	21	35	5	40	19	182	
	女	26	25	25	30	1	39	15	161	
	計	55	58	46	65	6	79	34	343	
2年	学級数	2	2	2	2	1	3	1	13	25.2
	男	17	26	28	25	10	35	15	156	
	女	26	33	23	25	5	42	17	171	
	計	43	59	51	50	15	77	32	327	
3年	学級数	2	2	2	2	1	3	1	13	27.3
	男	33	19	21	29	6	37	18	163	
	女	29	31	23	32	11	52	14	192	
	計	62	50	44	61	17	89	32	355	
4年	学級数	2	3	2	2	1	3	2	15	25.7
	男	22	35	19	30	9	45	21	181	
	女	25	49	19	28	12	47	25	205	
	計	47	84	38	58	21	92	46	386	
5年	学級数	2	3	2	2	1	3	2	15	27.9
	男	28	30	28	29	8	56	24	203	
	女	27	41	35	31	10	46	25	215	
	計	55	71	63	60	18	102	49	418	
6年	学級数	2	2	2	2	1	4	1	14	28.8
	男	28	27	23	38	10	80	19	225	
	女	23	33	22	30	9	46	15	178	
	計	51	60	45	68	19	126	34	403	
特別支援	学級数	4	3	3	3	1	5	2	21	5.7
	男	20	12	15	15	2	26	8	98	
	女	3	5	3	4	1	2	3	21	
	計	23	17	18	19	3	28	11	119	
合計	学級数	16	17	15	15	7	24	10	104	22.6
	男	177	182	155	201	50	319	124	1,208	
	女	159	217	150	180	49	274	114	1,143	
	計	336	399	305	381	99	593	238	2,351	

・中学校

		西部	北部	南部	東部	計	1学級当たり生徒数
1年	学級数	3	4	3	5	15	28.5
	男	34	56	42	74	206	
	女	38	62	39	83	222	
	計	72	118	81	157	428	
2年	学級数	2	4	3	4	13	29.5
	男	31	58	38	63	190	
	女	31	52	37	74	194	
	計	62	110	75	137	384	
3年	学級数	2	3	3	5	13	31.5
	男	21	54	49	94	218	
	女	40	50	36	66	192	
	計	61	104	85	160	410	
特別支援	学級数	2	3	2	4	11	5.9
	男	8	17	7	16	48	
	女	2	4	2	9	17	
	計	10	21	9	25	65	
合計	学級数	9	14	11	18	52	24.8
	男	94	185	136	247	662	
	女	111	168	114	232	625	
	計	205	353	250	479	1,287	

・小中学校合計

男	1,870	女	1,768	計	3,638
---	-------	---	-------	---	-------

#### ④ 保育園等・幼稚園・認定こども園

##### ・保育園等

<保育園等一覧表>

保 育 園 名	所 在 地	定 員	電 話 番 号
小 口 保 育 園	岡谷市銀座一丁目4-18	110人	22-2489
今 井 保 育 園	岡谷市長地6189番地1	90	22-2935
あ や め 保 育 園	岡谷市湖畔一丁目10-3	120	22-2680
川 岸 保 育 園	岡谷市川岸中二丁目7-14	90	22-3829
夏 明 保 育 園	岡谷市川岸西一丁目18-16	60	22-3861
成 田 保 育 園	岡谷市成田町二丁目10-6	90	22-2464
み な と 保 育 園	岡谷市湊三丁目6-50	90	22-3566
長 地 保 育 園	岡谷市長地鎮一丁目7-29	150	27-4194
西 堀 保 育 園	岡谷市長地御所2-3-1	120	22-7670
神 明 保 育 園	岡谷市神明町四丁目4-11	120	22-4555
横 川 保 育 園	岡谷市長地出早三丁目4-16	90	28-1180
つ る み ね 保 育 園	岡谷市川岸上三丁目14-13	90	22-2911
聖ヨゼフ保育園岡谷(私立)	岡谷市山下町一丁目1-37	90	24-1477
ひまわり保育園(私立)	岡谷市長地権現町二丁目8-30	60	27-2816
信学会東堀保育園(私立)	岡谷市長地御所二丁目1563番地	150	27-9366
きらり岡谷市民病院園(私立)	岡谷市本町四丁目11-33撫子寮1階	17	23-6656
計		1,537	

※信学会東堀保育園は1号認定定員を含む

<保育園職員数>

(平成31年4月1日現在)

区 分	園長	保育士	臨時 保育士	長時間保 育補助員	栄養士	臨時 調理員	臨時 相談員	合計
保育園名								
小口	1	4	11	4	0	4	0	24
今井	1	4	4	3	0	3	0	15
あやめ	1	7	14	5	1	5	1	34
川岸	1	5	9	3	1	4	1	24
夏明	1	2	1	0	0	1	0	5
成田	1	5	7	4	0	4	0	21
みなと	1	4	9	3	1	4	1	23
長地	1	6	10	5	1	5	0	28
西堀	1	5	8	4	0	4	0	22
神明	1	5	10	3	1	4	0	24
横川	1	4	8	3	1	4	0	21
つるみね	1	2	4	1	0	2	0	10
育休、子ども課 付、総務課付	0	19	0	0	0	0	0	19
合計	12	72	95	38	6	44	3	270

<保育園等入所児童数>

(平成31年4月1日現在)

保育園名	定員	当月初日 入所人員	前月初日 入所人員	当月初日入所人員の年齢別内訳					
				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
小口	110	71 (3)			12 (1)	10	17 (1)	14	18 (1)
今井	90	46			5	7	8	13	13
あやめ	120	120		1	10	9	37	25	38
川岸	90	83			7	8	21	25	22
夏明	60	12					4	3	5
成田	90	61		1	5	7	14	9	25
みなと	90	67 (1)		1	2	13	15 (1)	16	20
長地	150	88			10	14	20	18	26
(若草)	90								
西堀	120	81			7	10	20	20	24
神明	120	101			11	6	31	28	25
横川	90	78			7	10	21	10	30
つるみね	90	26					8	9	9
公立合計	1,310	834 (4)		3	76 (1)	94	216 (2)	190	255 (1)
(立正)									
東堀保育	120	130			10	17	31	49	23
聖ヨゼフ	90	90		2	11	11	18	22	26
ひまわり	60	66		1	10	9	18	14	14
きりぎり岡谷	17	7		1	4	2			
私立2,3号合計	287	293		4	35	39	67	85	63
東堀教育	30	14					8	5	1
聖母	90	58				1	16	20	21
ヤコブ	60	45					17	14	14
1号合計	180	117				1	41	39	36
私立合計	467	410		4	35	40	108	124	99
総計	1,777	1,244 (4)		7	111 (1)	134	324 (2)	314	354 (1)

※ ( ) 内は、うち市外からの広域入所児童

・幼稚園

<私立幼稚園>

(令和元年5月1日現在)

園名	設置別	学級数	園児数			定員	教職員数	園長名	所在地 (電話番号)
			男	女	計				
ヤコブ幼稚園	私立	3	26	31	57	60	19	水野礼子	岡谷市字上ノ原262番地2 (22-2618) (山崎学園24-0134)
聖母幼稚園	私立	3	36	44	80	90	21	水野礼子	岡谷市大栄町二丁目3番26号 (22-5090) (山崎学園24-0134)
瑞穂幼稚園	私立	1	13	5	18	105	3	堀順一	岡谷市中央町一丁目8番13号 (22-3806)

※市外からの入所児童含む

・認定こども園

<私立認定こども園>

(平成31年4月1日現在)

園名	設置別	学級数	園児数			定員	教職員数	園長名	所在地 (電話番号)
			男	女	計				
信学会東堀保育園	私立	8	62	82	144	150	28	酒井重明	岡谷市長地御所二丁目1563番地 (27-9366)

⑤ 30人規模学級（35人学級）導入経過

年度	学年	実施校	備考
14	小1	川岸小 神明小	全額県費負担
15	小1～小3	川岸小 神明小 長地小	
16	小1～小3	川岸小 神明小 小井川小 長地小	
16	小4	長地小	県費・市費負担により実施
	小1～小4	川岸小 神明小 小井川小 田中小 長地小	全額県費負担
17	小5	長地小	県費・市費負担により実施
	小1～小4	川岸小 神明小 小井川小 田中小 長地小 上の原小	全額県費負担
18	小5～小6	川岸小 神明小 長地小	県費・市費負担により実施
	小1～小4	川岸小 神明小 小井川小 田中小 長地小 上の原小	全額県費負担
19	小5～小6	川岸小 神明小 小井川小 田中小 長地小 上の原小	県費・市費負担により実施
	小1～小4	川岸小 神明小 小井川小 田中小 長地小 上の原小	全額県費負担
20	小5～小6	神明小 小井川小 田中小 長地小 上の原小	県費・市費負担により実施
	小1～小6	川岸小 神明小 岡谷小 小井川小 田中小 長地小	全額県費負担
22	小1～小6	川岸小 神明小 岡谷小 小井川小 田中小 長地小	全額県費負担
23	小1～中1	川岸小 神明小 岡谷小 小井川小 田中小 長地小 岡谷南部中	全額県費負担
24	小1～中2	川岸小 神明小 岡谷小 小井川小 田中小 長地小 岡谷北部中 岡谷南部中 岡谷東部中	全額県費負担
25	小1～中3	川岸小 神明小 小井川小 田中小 長地小 岡谷北部中 岡谷南部中 岡谷東部中	全額県費負担
26	小1～中3	川岸小 神明小 岡谷小 田中小 長地小 上の原小 岡谷東部中	全額県費負担
27	小1～中3	川岸小 神明小 岡谷小 田中小 長地小 上の原小 岡谷南部中 岡谷東部中	全額県費負担
28	小1～中3	川岸小 神明小 岡谷田中小 長地小 上の原小 岡谷西部中 岡谷南部中 岡谷東部中	全額県費負担
29	小1～中3	川岸小 神明小 小井川小 岡谷田中小 長地小 上の原小 岡谷西部中 岡谷北部中 岡谷南部中 岡谷東部中	全額県費負担
30	小1～中3	川岸小 神明小 小井川小 岡谷田中小 長地小 上の原小 岡谷西部中 岡谷北部中 岡谷南部中 岡谷東部中	全額県費負担
31	小1～中3	神明小 小井川小 長地小 岡谷西部中 岡谷北部中 岡谷南部中 岡谷東部中	全額県費負担

⑥ 学校別年度別児童生徒数及び学級数見込み（令和元年5月1日現在）

\* 各小中学校の児童生徒数及び学級数に特別支援は含まない。

川岸小学校（特別支援学級：4学級（知障2、情障2））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
1学年	55	2	65	2	53	2	50	2	37	2	39	2	35	1
2学年	43	2	55	2	65	2	53	2	50	2	37	2	39	2
3学年	62	2	43	2	55	2	65	2	53	2	50	2	37	2
4学年	47	2	62	2	43	2	55	2	65	2	53	2	50	2
5学年	55	2	47	2	62	2	43	2	55	2	65	2	53	2
6学年	51	2	55	2	47	2	62	2	43	2	55	2	65	2
計	313	12	327	12	325	12	328	12	303	12	299	12	279	11

神明小学校（特別支援学級：3学級（知障1、情障2））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
1学年	58	2	47	2	62	2	52	2	41	2	51	2	52	2
2学年	59	2	58	2	47	2	62	2	52	2	41	2	51	2
3学年	50	2	59	2	58	2	47	2	62	2	52	2	41	2
4学年	84	3	50	2	59	2	58	2	47	2	62	2	52	2
5学年	71	3	84	3	50	2	59	2	58	2	47	2	62	2
6学年	60	2	71	3	84	3	50	2	59	2	58	2	47	2
計	382	14	369	14	360	13	328	12	319	12	311	12	305	12

小井川小学校（特別支援学級：3学級（知障1、情障2））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
1学年	46	2	62	2	40	2	42	2	51	2	40	2	37	2
2学年	51	2	46	2	62	2	40	2	42	2	51	2	40	2
3学年	44	2	51	2	46	2	62	2	40	2	42	2	51	2
4学年	38	2	44	2	51	2	46	2	62	2	40	2	42	2
5学年	63	2	38	2	44	2	51	2	46	2	62	2	40	2
6学年	45	2	63	2	38	2	44	2	51	2	46	2	62	2
計	287	12	304	12	281	12	285	12	292	12	281	12	272	12

岡谷田中小学校（特別支援学級：3学級（知障1、情障2））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
1学年	65	2	55	2	50	2	61	2	58	2	52	2	62	2
2学年	50	2	65	2	55	2	50	2	61	2	58	2	52	2
3学年	61	2	50	2	65	2	55	2	50	2	61	2	58	2
4学年	58	2	61	2	50	2	65	2	55	2	50	2	61	2
5学年	60	2	58	2	61	2	50	2	65	2	55	2	50	2
6学年	68	2	60	2	58	2	61	2	50	2	65	2	55	2
計	362	12	349	12	339	12	342	12	339	12	341	12	338	12

湊小学校（特別支援学級：1学級（情障））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
1学年	6	1	19	1	19	1	16	1	16	1	9	1	13	1
2学年	15	1	6	1	19	1	19	1	16	1	16	1	9	1
3学年	17	1	15	1	6	1	19	1	19	1	16	1	16	1
4学年	21	1	17	1	15	1	6	1	19	1	19	1	16	1
5学年	18	1	21	1	17	1	15	1	6	1	19	1	19	1
6学年	19	1	18	1	21	1	17	1	15	1	6	1	19	1
計	96	6	96	6	97	6	92	6	91	6	85	6	92	6

長地小学校（特別支援学級：5学級（知障1、情障4））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
1学年	79	3	80	3	86	3	94	3	89	3	97	3	99	3
2学年	77	3	79	3	80	3	86	3	94	3	89	3	97	3
3学年	89	3	77	3	79	3	80	3	86	3	94	3	89	3
4学年	92	3	89	3	77	3	79	3	80	3	86	3	94	3
5学年	102	3	92	3	89	3	77	3	79	3	80	3	86	3
6学年	126	4	102	3	92	3	89	3	77	3	79	3	80	3
計	565	19	519	18	503	18	505	18	505	18	525	18	545	18

上の原小学校（特別支援学級：2学級（知障1、情障1））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
1学年	34	1	36	2	20	1	22	1	33	1	24	1	24	1
2学年	32	1	34	1	36	2	20	1	22	1	33	1	24	1
3学年	32	1	32	1	34	1	36	2	20	1	22	1	33	1
4学年	46	2	32	1	32	1	34	1	36	2	20	1	22	1
5学年	49	2	46	2	32	1	32	1	34	1	36	2	20	1
6学年	34	1	49	2	46	2	32	1	32	1	34	1	36	2
計	227	8	229	9	200	8	176	7	177	7	169	7	159	7

7小学校合計（特別支援を含む）

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	児童数 (人)	学級数												
川岸小	336	16	350	16	348	16	351	16	326	16	322	16	302	15
神明小	399	17	386	17	377	16	345	15	336	15	328	15	322	15
小井川小	305	15	322	15	299	15	303	15	310	15	299	15	290	15
岡谷田中小	381	15	368	15	358	15	361	15	358	15	360	15	357	15
湊小	99	7	99	7	100	7	95	7	94	7	88	7	95	7
長地小	593	24	547	23	531	23	533	23	533	23	553	23	573	23
上の原小	238	10	240	11	211	10	187	9	188	9	180	9	170	9
計	2,351	104	2,312	104	2,224	102	2,175	100	2,145	100	2,130	100	2,109	99

岡谷西部中学校（特別支援学級：2学級（知障1、情障1））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	生徒数 (人)	学級数												
1学年	72	3	61	2	59	2	50	2	67	2	44	2	56	2
2学年	62	2	72	3	61	2	59	2	50	2	67	2	44	2
3学年	61	2	62	2	72	3	61	2	59	2	50	2	67	2
計	195	7	195	7	192	7	170	6	176	6	161	6	167	6

岡谷北部中学校（特別支援学級：3学級（知障1、情障2））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	生徒数 (人)	学級数												
1学年	118	4	108	4	119	4	122	4	85	3	95	3	104	3
2学年	110	4	118	4	108	4	119	4	122	4	85	3	95	3
3学年	104	3	110	4	118	4	108	4	119	4	122	4	85	3
計	332	11	336	12	345	12	349	12	326	11	302	10	284	9

岡谷南部中学校（特別支援学級：2学級（知障1、情障1））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	生徒数 (人)	学級数												
1学年	81	3	93	3	86	3	85	3	85	3	70	2	75	3
2学年	75	3	81	3	93	3	86	3	85	3	85	3	70	2
3学年	85	3	75	3	81	3	93	3	86	3	85	3	85	3
計	241	9	249	9	260	9	264	9	256	9	240	8	230	8

岡谷東部中学校（特別支援学級：4学級（知障1、情障3））

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	生徒数 (人)	学級数												
1学年	157	5	182	6	183	6	160	5	139	4	140	4	125	4
2学年	137	4	157	5	182	6	183	6	160	5	139	4	140	4
3学年	160	5	137	4	157	5	182	6	183	6	160	5	139	4
計	454	14	476	15	522	17	525	17	482	15	439	13	404	12

4中学校合計（特別支援を含む）

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	生徒数 (人)	学級数												
岡谷西部中	205	9	205	9	202	9	180	8	186	8	171	8	177	8
岡谷北部中	353	14	357	15	366	15	370	15	347	14	323	13	305	12
岡谷南部中	250	11	258	11	269	11	273	11	265	11	249	10	239	10
岡谷東部中	479	18	501	19	547	21	550	21	507	19	464	17	429	16
計	1,287	52	1,321	54	1,384	56	1,373	55	1,305	52	1,207	48	1,150	46

⑦ 人口及び児童生徒数の年比較

(毎年5月1日現在)

年度	人口(A)	増減指数	小 学 校			中 学 校		
			児童数 (B)	人口対比 (B/A)	増減指数	生徒数 (C)	人口対比 (C/A)	増減指数
	人	%	人	%	%	人	%	%
40	56,005	100.0	4,612	8.23	100.0	2,679	4.78	100.0
59	61,113	109.1	6,171	10.09	133.8	3,075	5.03	114.8
60	61,197	109.3	5,968	9.75	129.4	3,164	5.17	118.1
61	61,501	109.8	5,658	9.20	122.7	3,182	5.17	118.8
62	61,188	109.3	5,248	8.58	113.8	3,192	5.22	119.1
63	60,834	108.6	4,938	8.12	107.1	3,065	5.04	114.4
元	60,282	107.6	4,637	7.69	100.5	2,967	4.92	110.8
2	60,359	107.8	4,351	7.21	94.3	2,768	4.59	103.3
3	59,599	106.4	4,141	6.95	89.8	2,696	4.52	100.6
4	59,456	106.2	3,996	6.72	86.6	2,476	4.16	92.4
5	58,944	105.2	3,841	6.52	83.3	2,344	3.98	87.5
6	58,705	104.8	3,738	6.37	81.0	2,088	3.56	77.9
7	58,367	104.2	3,561	6.10	77.2	2,006	3.44	74.9
8	57,725	103.1	3,458	5.99	75.0	1,878	3.25	70.1
9	57,220	102.2	3,303	5.77	71.6	1,884	3.29	70.3
10	57,070	101.9	3,172	5.56	68.8	1,812	3.18	67.6
11	56,960	101.7	3,144	5.52	68.2	1,808	3.17	67.5
12	56,837	101.5	3,087	5.43	66.9	1,701	2.99	63.5
13	56,290	100.5	3,082	5.48	66.8	1,635	2.90	61.0
14	55,932	99.9	3,084	5.51	66.9	1,557	2.78	58.1
15	55,613	99.3	3,049	5.48	66.1	1,529	2.75	57.1
16	55,424	99.0	3,096	5.59	67.1	1,508	2.72	56.3
17	54,986	98.2	3,097	5.63	67.2	1,516	2.76	56.6
18	54,380	97.1	3,105	5.71	67.3	1,486	2.73	55.5
19	53,877	96.2	3,112	5.78	67.5	1,507	2.80	56.3
20	53,616	95.7	3,093	5.77	67.1	1,495	2.79	55.8
21	53,271	95.1	3,120	5.86	67.6	1,521	2.86	56.8
22	52,772	94.2	2,992	5.67	64.9	1,528	2.90	57.0
23	52,556	93.8	2,898	5.51	62.8	1,555	2.96	58.0
24	52,041	92.9	2,856	5.49	61.9	1,524	2.93	56.9
25	51,376	91.7	2,833	5.51	61.4	1,505	2.93	56.2
26	50,845	90.8	2,760	5.43	59.8	1,441	2.83	53.8
27	50,341	89.9	2,671	5.31	57.9	1,464	2.91	54.6
28	49,824	89.0	2,682	5.38	58.2	1,350	2.71	50.4
29	49,413	88.2	2,609	5.28	56.6	1,308	2.65	48.8
30	48,826	87.2	2,490	5.10	54.0	1,223	2.50	45.7
31	48,440	86.5	2,351	4.85	51.0	1,287	2.66	48.0

⑧ 中学校卒業者の進路状況

(平成31年3月卒業者)

学 校 名	男 女 別	進学者(就職進学者を含む)						教育訓練機関入学者				就 職 者	左 記 以 外 者	卒 業 者 総 数		
		高等学校			高 等 学 校 別 科	高 等 専 門 学 校	盲聾養護 学高等部		専修学校		各 種 学 校				訓 練 施 設 等	公 共 職 業
		全 日 制	定 時 制	通 信 制			本 科	別 科	高 等 課 程	一 般 課 程						
岡谷西部	男	36	1	1										1	39	
	女	34	1	2											37	
	計	70	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	76	
岡谷北部	男	46		3											49	
	女	38	2	1											41	
	計	84	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	
岡谷南部	男	34		1		1	3								39	
	女	35		0											35	
	計	69	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	74	
岡谷東部	男	67	2	2			1								72	
	女	79	2	3											84	
	計	146	4	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	156	
計	男	183	3	7	0	1	4	0	0	0	0	0	0	1	199	
	女	186	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	197	
	計	369	8	13	0	1	4	0	0	0	0	0	0	1	396	

⑨ 小中学校通学区域

学 校 名	通 学 区 域	
小 学 校	川 岸	川岸地区全部
	神 明	今井 1. 4~12. 16 町内、今井 3 町内国道下、間下全部、 小井川 12. 13. 15. 16. 17 国道下、18. 22. 23. 24. 26. 27. 28 町内、 今井神明台、今井塩嶺、樋沢
	小 井 川	小井川 1~11. 14. 19. 20. 21. 25. 29 町内 小口全部、西堀全部
	岡谷田中	下浜全部、小尾口全部、上浜全部、岡谷全部、新屋敷全部
	湊	湊地区全部
	長 地	中屋全部、中村 1~6. 8. 9 町内、東堀全部
	上 の 原	横川全部、中村 7 町内、今井 2. 13. 14. 15 町内、今井 3 町内国道上 小井川 17 町内国道上
中 学 校	西 部	川岸地区全部
	北 部	今井全部、間下全部、小口全部、小井川 3. 4. 10~29 町内、樋沢
	南 部	湊地区全部、下浜全部、小尾口全部、上浜全部、岡谷全部、 新屋敷全部
	東 部	長地地区全部、西堀全部、小井川 1. 2. 5~9 町内

⑩ グランドデザイン

小 学 校

- ・川 岸 小 学 校 . . . . . P26
- ・神 明 小 学 校 . . . . . P27
- ・小 井 川 小 学 校 . . . . . P28
- ・岡 谷 田 中 小 学 校 . . . . . P29
- ・湊 小 学 校 . . . . . P30
- ・長 地 小 学 校 . . . . . P31
- ・上 の 原 小 学 校 . . . . . P32

中 学 校

- ・岡 谷 西 部 中 学 校 . . . . . P33
- ・岡 谷 北 部 中 学 校 . . . . . P34
- ・岡 谷 南 部 中 学 校 . . . . . P35
- ・岡 谷 東 部 中 学 校 . . . . . P36

# 2019年度 川岸小学校グランドデザイン

## 学校教育目標

『たくましい子ども』

岡谷市子育て憲章 (岡谷市のめざす子ども像)  
 ・明るく、元気で、健やかな子ども  
 ・命を大切に、感謝の心と思いやりのある子ども  
 ・自ら求め、ねばり強くやり抜く子ども  
 ・行動に責任をもち、ひとりだちのできる子ども  
 ・力を合わせて人のためにつくし、郷土を愛する子ども

岡谷市教育大綱

【自立し、共生し創造性溢れる『岡谷のひとつ』づくり】

○からだど心をきたえ、明るく元気な子 ○わたしもあなたも大切にすること

○きづき、考え、意欲的に学ぶ子

○しっかり働き、責任を果たす子

## 願う子どもの姿

～地域でめざす子どもの姿～  
 川岸地域のよさを知り、将来にわたって地域のために貢献しようとする子ども

## 重点目標・具体的な方策

重点目標1:

**進んで心と体をきたえ、自分の体のことをよく知ろう!**

具体目標:体力テストで前年度記録更新者80%!

- (1)体力アップ
- ①新体力テスト実施 (全学年)
- ②体力アッププログラム実施 (低学年)
- ③げんきワクワクタイム実施 (全学年)
- ④体育の授業充実
- ⑤児童会中心による遊びの奨励

具体目標:自分の健康に関心をもち、管理ができる!

- (2)自分を知るための健康教育
- ①残食を減らし食に関心をもつ食育
- ②保健学習・指導の充実
- ③保護者と連携した「早寝・早起き・朝ご飯」の推進

具体目標:情報化社会に対応できる!

- (3)心と知恵を磨く情報モラル教育
- ①「Netモラル」の活用
- ②情報モラル学習の充実

重点目標2:

**互いに心を通わせ、感謝と思いやりの心を育もう!**

具体目標:一人ひとりの子どもが『学校が楽しい』と思える!

- (1)相手を思いやりの挨拶
- ①児童会中心の「挨拶運動」・集会活動
- ②「さん」呼びの徹底
- (2)相手意識にたった異学年交流
- ①姉妹学年交流・児童会企画(川岸まつり)
- ②保育園・西部中との交流活動
- (3)地域の良さを知り、誇りの持てる地域学習
- ①地域素材を生かした体験的・交流的及び創造的な授業作り (岡谷市スタンダードカリキュラム)

(4)心を通わせ、響き合う日常的な歌声

(5)様々な立場を理解する教育活動

- ①人権教育月間(旬間)人権講演会の開催
- ②社会生活技能訓練(SST)の定期的実施
- ③学級活動・道徳教育・外国語活動充実
- ※教師の力量を高める研修
- ①児童理解(アセス・QU等)
- ②いじめ・不登校・特別支援教育への理解

重点目標3:

**語り合い、学びを深めよう! 基礎学力を定着させよう!**

具体目標:全国学調・CRTで全国比(100)の学力が身につく!

- (1)語り合いが生まれる授業 (話す力・聞く力・考える力・活用する力)
- ①語り合いが生まれる授業・子ども主体の授業の日常化 (学習課題・学習形態の工夫)
- ②生活科・総合的な学習の時間の充実 (語り合いが深まる)
- (2)基礎学力の定着
- ①伸びを自覚できるステップ学習
- ②授業と連動した家庭学習

※個別支援

- ①授業のユニバーサルデザイン化
- ※教師の指導力向上のための研修
- ①授業力向上に向けた授業研究会
- ②授業を見合い互いに高め合う授業公開 (講師を招いたの研修会)

重点目標4:

**自分の仕事を、粘り強くやり抜こう!**

具体目標:一人ひとりの子どもが責任を持って取り組める!

- (1)心を磨く清掃
- ①清掃前の黙想と無言清掃の徹底
- ②朝清掃の取り組み(6学年)
- ③小中合同による地区清掃活動
- (2)自主的なキャリア教育
- ①責任ある学級係活動
- ②自ら創る児童会活動(高学年)

○「チーム川岸」を意識した協働の関わり

- ①悩みを語り、相談に乗る温かな職員集団
- ②「報・連・相」を大切にし、同一歩調で対応する職員集団

## 小中連携(9年間での教育)

○西部中

- ①合同職員会
- ②合同授業研究会
- ③合同健全育成大会

○つづじが丘学園

- ①合同職員会
- ②打ち合わせ会
- ③訪問交流活動

○各幼稚園・保育園

- ①連絡会
- ②幼保小相互参観

## 地域・家庭・各教育機関連携

○P T A

- ①学校との連携を図った家庭教育の充実
- ②子どものためのP T A活動の充実
- P T A作業(父親)・お仕事紹介(父・文化)ふれあい読書会(図書)・P T A親子レク(学級)・地区行事(校外)

○川岸コミュニティスクール

- ①ともそだちボランティアの積極的な活用による総合的な学習の時間の充実
- ②エコロータークラブ支援の「自然の玉手箱」による自然体験・地域学習
- ③放課後子ども教室「とちっ子ひろば」による地域の方々の各種講座【組織図】
- ④子どもの安全を守るふれあいパトロール隊との日々の交流 学校運営委員会(小中合同)
- ⑤地域のよさや特性を知る職員研修会の開催

- ①安全部
- ②健全育成部
- ③学校支援部

# 平成31年度 岡谷市立神明小学校グランドデザイン

## おかや子育て憲章

- 明るく元気で健やかな子どもに育てます。
- 行動に責任を持ち、ひとりだちのできる子どもに育てます。

## 岡谷市教育大綱

学校教育のストーリーガン《生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなな人づくり》

## ～子どもの心の自立を支えるために 市民総参加による 子育てのまちづくり～

- 命を大切に、感謝の心と思いやりのある子どもに育てます。
- 自ら求め、粘り強くやり抜く子どもに育てます。

## 【学校教育目標】

つむぐ～「絆」「学び」「夢」～

### 【学校長の願い】

岡谷小学校と統合して新たな神明小学校がスタートして4年目を迎える。「絆」をつむぎ、「学び」をつむぎ、「夢」をつむいでいくことができる「子どもが主人公」の学校づくりを一番すすめていく。また、地域と願いを共有しながら、地域と共にある学校づくりを更にすすめていきたい。特に本年度は、公開に向け「つむぎの時間」の教材研究のあり方（材に思づく人の営みに学ぶ）を提案しつつ、あらゆる面での内部充実の年に、また「愛しき子どもたちのために」「チーム神明小」を合い言葉に、子ども達の姿やお互いの悩みを語り合い、切磋琢磨し合いながら同僚性を更に高める年としたい。

### 【願う子ども像】

子どもが主人公…主体的に、協働的に、創造的に学んでいくことができる学校

### 【絆をつむぐ子ども】

相手の側に立ち、もの・ひと・こととのかかわりを深めていく子ども

### 【学びをつむぐ子ども】

学んでいく一つ一つがつながり合い、自分を豊かにしていく子ども

### 【夢をつむぐ子ども】

自分の可能性を信じて、今を精一杯に生き、未来に向かって歩む子ども

## 【本年度の重点目標・具体的方策】

### 1 ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進

- 1 ふるさと岡谷を心から愛することができること
  - 本物に学ぶつむぎの時間の充実
  - ふるさと教材のキャリアキュラムに基づき授業実践
  - 地域の産業から学ぶキャリア教育の推進

### 2 確かな学力保障と成長保障を図る授業改善

- 2 子どもと共に創る「わかる」「できる」「味わう」授業
  - ◇学力向上の柱
    - 柱1：くらしを創り、学びをつむぐ夢のある学校…子どもが夢や願いを実現するつむぎの時間の実践を基盤に
    - 柱2：子どもが主人公の学び…子どもが自分ごととの学習問題を解決していく日常の問題解決的な学習
    - 柱3：一人ひとりが主体的に取り組み家庭学習（ワークブック・VS宿題くん等）・読書を楽しむ「家読」…家庭との連携
  - ◇研修：学び続ける教師・岡谷市全体講師：松本健一先生、中心講師：奈須正裕先生に学ぶ年4回の研修会を担任とした授業研究
    - …「科学が好き」子どもを育てる」ソニー子ども科学教育プログラムへの参加

### 3 安心・安全な学校づくり

- 3 安心・安全な学校づくり
  - チーム支援・チームでの対応 “チーム神明小”
    - 職務を自覚し、心をひとつにする非違行為防止研修
    - 子ども丸ごとを受け止める生徒指導
  - 「いじめ根絶子ども会議」と連動した年間の取組
    - 児童との個別懇談（年3回）
    - ユニバーサルデザインの実践

### 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

- 4 インクルーシブ教育システムの構築
  - 子どもの特性に応じた支援体制の構築（特支4学級を核に）
  - ピジョントレーニング、ソーシャルスキルトレーニングの取組

### 【自立と共生】につながる教育活動の充実

- 5 思いやりと活気に満ちた学校生活の創造
  - 児童会を中心とした自主的・自律的な活動の充実…縦割り活動
  - 子どもにしみ入る道徳の時間と人権教育の日常化
  - 歌声と思いがハーモニーを奏でる音楽集会

## 地域に根ざした特色ある学校創りの推進 コミュニティスクール「フワフワラン」を核に



### 【フワフワラン…主な活動内容】

- <スマイルサポート>
  - 「神明っ子えがお見守りたい」
  - スタディサポート>
  - 教科学習、つむぎの時間、クラブの講師
  - 日常的な学習支援
- <ライブラリーサポート>
  - 読み聞かせボランティア
  - 読書講座
- <グリーンサポート>
  - フワフワロード
  - 学校環境整備
- <神明っ子 はばたき ラボ>
  - 放課後子ども居場所づくり事業

# 平成31年度 小井川小学校 グランドデザイン

## 【岡谷子育て憲章】

わたしたちは

- ・明るく元気で健やかな子どもに育てます。
- ・命を大切に感謝の心とおもいやりのある子どもを育てます。
- ・自ら求め粘り強くやり抜く子どもに育てます。
- ・行動に責任を持ち立ちのびる子どもに育てます。
- ・力を合わせ人のために尽くし郷土を愛する子どもに育てます。

## 【学校教育目標】

自ら求めてうごく子ども

### 具体目標

- 1 進んで学ぶ子ども
- 2 思いやりの心を持った子ども
- 3 粘り強くやり抜く子ども
- 4 健康でたくましい子ども

## 【魅力ある岡谷の学校づくり】

岡谷スタンダードカリキュラムの推進

- ・地域に根ざした特色ある学校づくりの推進
- ふるさと「岡谷」に学ぶ学習の充実
- ・確かな学力保障と成長保障を図る授業の充実
- ・「自立と共生」につながる教育活動の充実

## 【児童の様子】

- ・優しく素直で一生懸命に取り組む
- ・明るくあいさつができる
- ・指示されたことが誠実にできる

## 【さらに育てたい力や心】

- ・自ら課題を発見し、粘り強く追究する力
- ・相手を意識して自分の思いや考えを伝える自己表現力

## 【重点目標 ひびき合う学校】

おもいやり なたたか言葉、感謝の心  
 いい声 いい汗 歌声 清掃 運動  
 かかわりひろげ 良さを広げ、進んで協力  
 わかる喜び 自分の考えをもって  
 友と学び合おう

## 【学校を取り巻く環境】

- ・文化や伝統が息づく歴史のある地域
- ・えがおまもり隊・ラムラム広場  
おいかわっ子など学校支援ボランティアや地域の方の支え
- ・学校に協力的な保護者
- ・学校を支援する行政組織

## 今年度のめざす児童の姿 自己を見つめ、友と関わり成長する子ども

児童会 ｽｰｶﾞﾝ  
 全校のみんなが行きたくなる学校をつくろう。

## 全校研究テーマ

自ら課題を持ち、友に関わり合いながら確かな力をつけていく子ども

- ◆自ら課題を発見し、粘り強く追究し、自らの考えを伝え合える子ども
- ◆お互いの良さを認め合い、お互いを気づかうことができる子ども
- ◆自分の体や心を見つめ、友とともに健全な生活を送ろうとする子ども

## 健全な生活と体づくり<体>

- ◇目指す子どもの姿
- ・規則正しい生活習慣の定着  
早寝・早起き・朝ごはん
- ・清掃に真剣に取り組める
- ・様々な運動にたのしみ姿
- ・技能の習得に励む姿
- ・友と励まし協力する姿
- ◇本年度の指導の重点
- <健全な身体の育成>
- 生涯を通して、運動と関わろうとする子の育成
- ・健康教育、食育 各種健康診断
- ・各種体育的行事
- ・子どもたちの安全対策
- ・マナーを守ってメディアの使用ができる

## 自ら学び深める授業 <知>

- ◇目指す子どもの姿
- ・誠実に授業に取り組む姿
- ・わかった喜びを実感し、自信を深める姿
- ・地道に家庭学習に取り組む姿
- ◇本年度の指導の重点 <日常授業の充実>
- ※岡谷スタンダードカリキュラムの積極的活用
- ①授業改善を進めるための重点な取組
- ・明確な学習課題の設定 授業が良くなる3観点
- ・言語力を伸ばす（話しを聞く力、読解力、語彙力）
- ・学習習慣の形成 : 家庭学習の充実
- ②児童につける力が身についたかどうかを評価するための検証方法
- ・PDCA 学力向上事業、全国学力状況調査等の活用
- ・教職員、児童、保護者による授業評価
- ③教職員の指導力向上に向けた校内外研修  
教材研究 ミニ研修会 授業公開 外部講師の研修

## 豊かな体験活動を生かした教育<徳>

- ◇目指す子どもの姿
- ・明るくあいさつができる姿
- ・関わり合いを通じてお互いの良さを認め合える姿
- ・相手を思いやる心 なたたかい言葉づかい
- ・友と協力して活動する良さを体験から学ぶ姿
- ・役割を誠実に行う姿
- ◇本年度の指導の重点
- <思いやりの心と自己有用感の育成>
- ・道徳・人権教育・無言清掃
- ・児童主体の特別活動 児童会 学年学級活動
- ・自主性を柱に据えた総合的な学習の時間

## 学校自己評価の重点

### 開かれた学校

- ・安心して生活できる場となる学校
- ・楽しいと感じられる学校
- ・授業参観やPTA活動との連携を通じて、教育活動への理解と参画意識の醸成
- ・各種通信等を通じて教育方針、活動の報告
- ・地域、家庭との連携

### 日常授業の充実

- ・楽しくわかりやすい授業
- ・授業で、考え判断し表現できる場の設定
- ・言語活動の充実
- ・3観点を意識した見届けのある授業
- ・親身な学習相談
- ・授業内容の定着につながる家庭学習
- ・児童理解に根ざした指導（特別支援教育）

### 思いやりの心の育成

- ・認め合い、高め合える仲間づくり
- ・自分の役割がある
- ・道徳、学級活動を通じて自己有用感、思いやりの心の育成
- ・特別活動、総合的な学習を通じて、自主性の伸長
- ・活動を通じて自分を見つめる目を養う
- ・気働き清掃

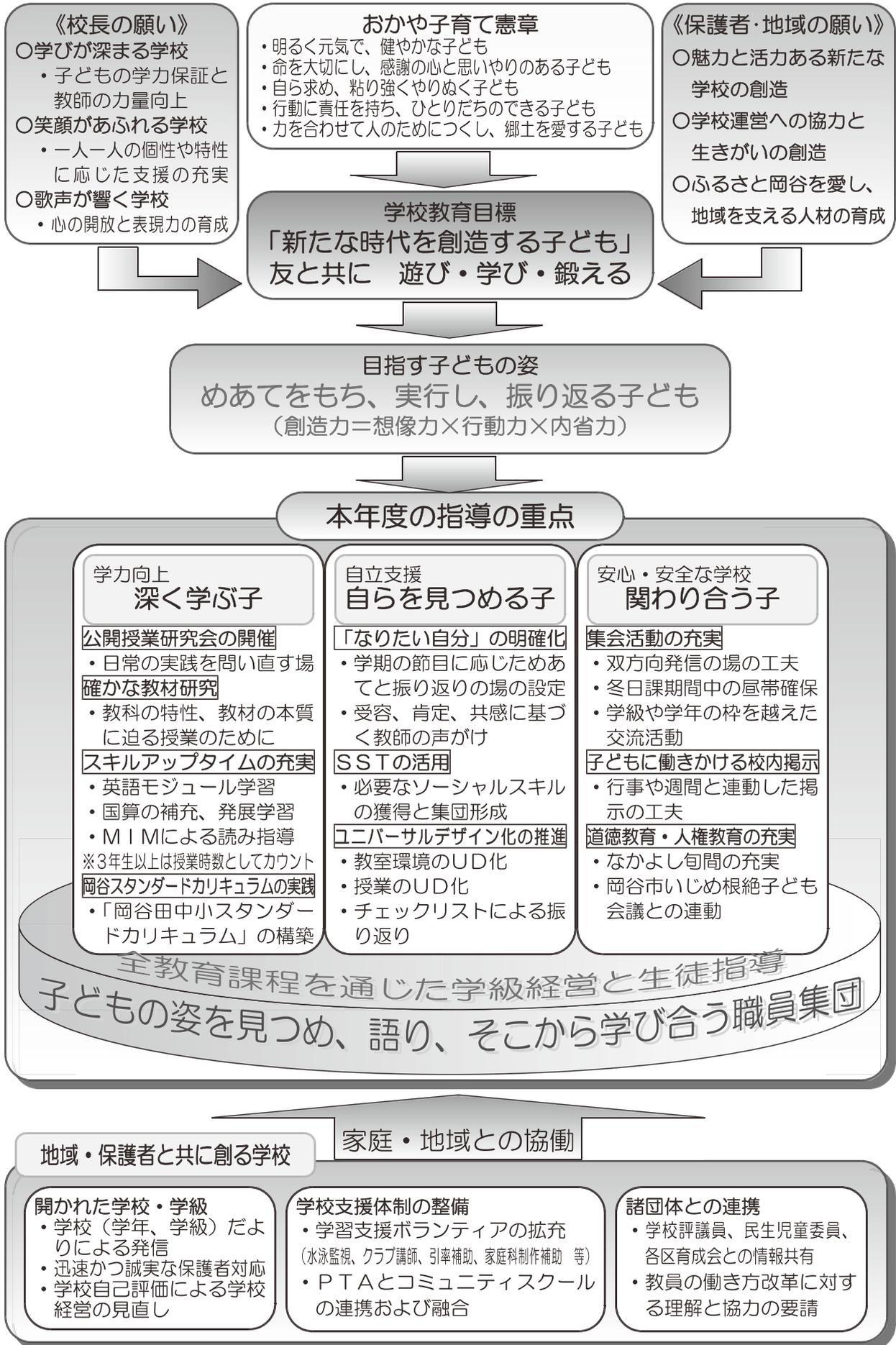
### 健全な生活と体の育成

- ・時間を守り、きまりよい生活が送れている
- ・清掃に真剣に取り組める
- ・あいさつがきちんとできる
- ・正しい姿勢がとれる
- ・さまざまな運動に楽しく取り組み始める。
- ・好き嫌いをなく給食を食べる。
- ・マナーを守ってメディアの使用ができる

## 家庭へのお願い

- <きまりよい生活>
- ・早寝・早起き・朝ごはん
- ・挨拶、礼儀、時間を守る
- ・履き物を揃える
- ・ノーテレビデー
- <継続した家庭学習>
- ・家庭学習をする習慣づくり
- <正しい判断と行動の育成>
- ・良いことはほめ、悪いことは叱る
- ・過保護にならず児童の主体性を伸ばす
- ・家事や仕事の手伝い
- ・親子の団らん いたわり
- ・マナーを守ったメディアの使用

# 平成31年度 岡谷市立岡谷田中小学校 グランドデザイン



# 学校教育目標

岡谷市立湊小学校

やさしい子 かしい子 たくましい子

めざす子どもの姿

～地域全体でめざす子どもの姿～  
湊地域のよさを知り、将来にわたって地域のために貢献しようとする子ども  
そして、将来「豪雨災害を忘れない」「春四之柱」を30年後も湊地域で曳いている」大人

岡谷子育て憲章 (岡谷市のめざす子ども像)  
・明るく、元気で、健やかな子ども  
・命を大切にし、感謝の心と思いやりのある子ども  
・自ら求め、ねばり強くやり抜く子ども  
・行動に責任をもち、ひとりだちのできる子ども  
・力を合わせて人のためにつくし、郷土を愛する子ども  
岡谷市教育大綱  
【自立し、共生し創造性溢れる『岡谷のひと』づくり】

誰にでも進んで挨拶し、思いやりをもって人とかかわる子ども よく聴き、考え、判断し、それを表現できる子ども 困難を乗り越え、心身共に健康な粘り強い子ども

## 家庭では (PTA)

- ・あいさつの日常化 おはよう日における家庭間の連携
- ・家庭における全人的教育

- ・家族内の対話UP
- ・学校と連携した家庭学習 (学習の手引きの活用)

- ・早寝、早起き、朝ごはん推進
- ・日々の健康管理
- ・おはよう日における安全指導

### 重点目標1

- 【やさしい子】互いの気持ちをわかり合おう！ 湊を好きになろう！
- ①心をつなぐ挨拶
  - ②地域を思うふふさと学習
  - ③思いやりを育む異学年交流
  - ④様々な立場を認め合う教育活動

具体目標：一人ひとりの子どもが『学校が楽しい』と思える、居心地の良い学校！

- ①児童会を中心にした呼びかけ。児童会企画。
  - ②地域素材を生かした体験的交流活動及び創造的な授業作り。
  - ③縦割り班活動の充実。児童会による企画。
  - ④児童会とタイアップした思い合い週間の充実。わかたけ学級との交流の日常化。
- 来入児・中学校 (OEE) 交流。道徳教育の充実。外国語活動の充実。  
※教師の力量を高める研修 … 児童理解。(QU等) いじめ・不登校についての理解。

### 重点目標2

- 【かしい子】対話により学びあいを深めよう！ 基礎学力を定着させよう！
- ①対話による学びあい
  - ②基礎基本の定着をはかるドリル学習
  - ③自主的な家庭学習

具体目標：学テ・CRTで全国比(102)の学力が身につく！

- ① 友との対話が生まれる授業の日常化。子ども主体の授業の日常化。  
(話す力・聞く力・考える力・活用する力)
- ② 生活科・総合的な学習を充実させ「対話」についての見識を深める。  
○チャレンジタイムの活用。日々の家庭学習の充実。
- ③ 学習の手引きの活用。自分の課題を持った自主学習の推進。  
※個に応じた支援の工夫 … 授業のユニバーサルデザイン化。補充の個別支援。  
※教師の力量を高める研修 … 授業改善。(相互授業参観)ドリル学習の共有。家庭学習指導。

### 重点目標3

- 【たくましい子】自分の心や体を鍛えよう！ 自分の心や体のことを知ろう！
- ①体力づくり
  - ②健康安全の推進
  - ③リコーダー活動

具体目標：マラソン大会で前年度記録更新80%!

- ① マラソンカードによる日々の練習の啓発。
- 具体目標：自分の健康に関心をもち、管理のできる!
- ① 保健学習・指導。 ② 自校給食を活かした食育。 ③ 命の大切さを知る学習。
- 具体目標：「技能」「努力」「受け継ぐ心」が育つリコーダー!
- ① 日々の練習。リコーダー講習会。 ② 地域への発信。 ③ まとめめの会。

## 地域では

- ・湊小運営委員会と連携し、あいさつの地域拡大(ハイタッチ)
- ・ボランティア、地域の人材、関係団体
- ・地域での異学年交流の推進(あそぼう日)

- ・大人との対話
- ・子ども主体の地域行事
- ・関係団体

- ・体力アッププログラム
- ・おはよう日における安全指導

湊コミュニティースクール … 地域で学ぶ良さを実感し、地域を元気にする学校。(貢献しようとするひとづくり)

◎ 教育活動全体で地域のよさや課題を共有し、子どもと大人が一体となって湊をよりよくしようとするひとづくり。

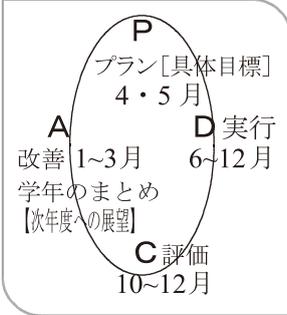


学校長のねがい

◎行きも帰りも笑顔

- ・あかるく
- ・なかよく
- ・元気よく
- ・自分らしく輝こう！

[学校評価]



学校教育目標  
自己を見つめよく考え、自分の力で生きていく子ども

<具体目標>

- 1 よく考えやりぬく子ども
- 2 仲よくみんなのためにつくす子ども
- 3 いつも明るくじょうぶな子ども
- 4 美しいものに感動し、あこがれをもつ子ども

岡谷市教育大綱

自立し、共生し  
創造性あふれる  
『岡谷のひと』づくり

岡谷子育て憲章

- ・明るく元気で健やかな子ども
- ・命を大切にし、感謝の心と思いやりある子ども
- ・自ら求め粘り強くやりぬく子ども
- ・行動に責任をもち、一人立ちできる子ども
- ・力を合わせ人にために尽くし郷土を愛する子ども

長地小の合い言葉

けんこうで・あいさつ・おしごと・おべんきょう

一人ひとりが輝く、日本一のおさちっ子

児童会スロガン「感：感謝・感激・感動」

学びの実感：健康・創造+1

～心+身体 創意工夫～

けんこうで

進んで心とからだ  
をきたえる子

- 食育の推進
  - ・食事と健康・文化
  - ・マナー・社会性
- 保健指導
  - ・視力低下肥満防止
  - けが・病気の予防
    - ・安全、生活と健康
- 体力づくり
  - ・体育学習の充実
  - ・体育的行事
  - ・休み時間の活用
- 困難を乗り越える心
  - ・励ましと賞賛

あいさつ

あかるくあいさつ  
思いやりのある子

- だれにもあいさつ
  - ・いつでもどこでも誰にでも
- 返事・聞く・話す
  - ・はぎれ良く[ハイッ]
  - ・姿勢、視線
  - ・相手意識
- 言葉
  - ・場に応じた言葉
  - ・「～さんくん」
- 思いやり
  - ・優しさ、感謝、礼儀

おしごと

自分を高め  
みんなに役たつ子

- 教室で
  - ・当番・係り活動
- 児童会・行事で
  - ・はたらく楽しさ
  - ・ペア・相手意識
  - ・協調・協働
- 無言清掃
  - ・黙想の時間：掃除のめあてをもつ
  - ・だまって、気づいて、時間いっぱい
- 奉仕の心

おべんきょう

楽しく、とことん学ぶ子  
みんなで学ぶ子

- 基礎学力の定着
  - ・ねらい、メリハリ、見届け
  - ・朝読書の充実
  - ・グングンタイムの活用
  - ・ノート名人
- 生活科・手作り(総合的な学習の時間)の充実
  - ・地域素材の教材化
  - ・岡谷スタンダードカリキュラム人・もの・ことの出会いを大切に。
- 言語・表現活動の充実
  - ・5K(聴く・感じる・考える・書く・語る)の充実
  - ・歌、絵、立体等で表す

学びの花・心(人権)の花を咲かせよう!

<長地小の伝統として大切にしている教育>

歯みがき・健康づくり

花壇・緑化活動

版画・表現教育

職員の研究・研修・授業改善を進めるための重点的な取組

国語部会	英語部会	算数部会	特別支援教育部会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語的な見方、考え方を働かせた学びの推進</li> <li>・表現、語彙力を豊かにする</li> <li>・会話力の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3・4 年(含1・2年)の英語活動実施に向けて教材開発</li> <li>・5・6 年生の英語の実践と評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的な見方・考え方を働かせた学びの推進</li> <li>・主体的・対話的な深い学びの実践</li> <li>・基礎学力の定着を目指して</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの子にもわかる授業づくり</li> <li>・ユニバーサルデザイン</li> <li>・教材教具の工夫</li> <li>・チーム支援の充実</li> <li>・特支学級の理解や交流</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと向き合う時間の確保、業務改善と時間外勤務の縮減</li> <li>・非違行為防止研修の充実、スクールセクハラ対策(保健室)</li> </ul>			

- 開かれた学級づくり
  - ・行きも帰りも笑顔
  - ・豊かな人間関係の構築

新学習指導要領への対応

- 主体的、対話的、深い学び
- 目課の工夫:水曜6時間
- 道徳科の実践・評価
- 英語、英語活動の実践(英語専科との連携)
- 新しい教科書、教育課程
- 学年会の充実

家庭教育・PTA

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・家庭学習(刊き)の充実
- ・時間、内容、丁寧に、親子読書
- ・「おさちっ子育て10カ条」の実行
- ・PTA諸活動の協力、連携
- ・郊外生活の規範意識、交通安全

幼保小・中学校との連携(OEE)

- ・保育園、幼稚園交流
- ・来入児検査、1日入学
- ・年4回の中学校との連携(学びの連携)
- ・いじめ根絶子ども会議

長地コミュニティースクール

- の充実・発展
- <地域との連携・協力>
  - ・「長地プチ応援隊」による支援
  - ・おさちっあ(放課後子ども教室)の充実
  - ・「長地会」からの支援
  - ・おひさまファームの方々等



### 学校目標

上の原の教師として

- ・子ども一人ひとりに温かく関わる（共感）
- ・子ども一人ひとりの力を引き出す（共鳴）
- ・子どもと共に活動を創り出す（共同）
- ・一人ひとりの児童へのチーム支援（共有）

誠なる子 明なる子 健なる子  
～ 郷土を愛し、心豊かであってほしい子ども～

学校をふるさとに 学校をふるさとを学校に

自立し、共生し、創造性溢れる  
「岡谷のひと」づくり  
生き抜く力と創造力、知的好奇心  
心溢れる心豊かな人づくり

#### みんななかよし

- ・さんをつけて互いの名前を呼べる子ども
- ・明るく元気な挨拶、返事を交わらせる子ども
- ・あったか言葉を使える子ども
- ・学級、学年をこえて仲良しの子ども

#### しっかり勉強

- ・自らの考えを大事とめ話す力の育成
- ・理科実験を大書した知的好奇心の育成
- ・自らの考えを書き出す力の育成
- ・地域を知り学ぶ力の育成

#### 心も体もすこやかに

- ・歌声の響く、クラス・学校を作る取組み
- ・思いや願いを伝え合う「伝えようタイム」の取組み
- ・掃除や作業への真面目な取組み
- ・自らの体力を向上させる取組み

互いを守り合い育て合うかけがえのない「命」と捉え 自分を他者(ひと)を輝かせて生きる  
**自ら考え・求め続け・支え合う子ども育成**

### 全校研究テーマ 子どもと教師でつくる「高め合い」の授業

具体的支援

- ① 子どもの心に寄り添い、共感し、一人ひとりが自分の力で成長していけるよう関わる。
  - 積極的に子どもとふれあう（遊ぶ）教師
  - 子どもの理解を深める教師
  - 少しいの変化や成長の姿を認める教師
- ② 子ども達が安心して生活できる温かな学校・学年・学級づくりをすすめる。
  - 学級活動、道徳教育、人権教育の充実から、「思いや温かく豊かな心の育成」
  - 生活や学習のルールを共有し高め合う学級集団づくり
  - Q-U（アセス）を活かした学級集団づくり
  - 温かい人間関係で結ばれた仲間づくり
  - 情報モラル教育の徹底

教師の資質向上

- ① 子ども主体の授業をめざし、基礎力を身につける
  - 学ぶこと、学んだことがわかる1時間の授業
  - 授業をもっとよくなる3観点（ねらい・めりはり・見とどけ）を意識し、1時間の学びが実感できる学習。
  - 「うええのはらべーシツク」の実践・検証を柱に授業改善を進める

うええのはらべーシツク：願いや意欲が生まれる導入→必然性のある追究・学び合いの場の保障→達成感を感じ取る見返し

- 家庭学習の充実（定着と内容の吟味）
- 一人一人に寄り添う、インクルーシブ教育
- ・ 多様な学びの場を提供できる支援
- ・ SSSITの日常的取組
- ② 題材の価値を明確にした「扇平の時間」

- ① 望ましい生活リズムづくりを家庭と連携して進める。
- ② 子どもたちの興味関心を大切にし、目的をもった活動を通して、運動好きで児童の育成や体力づくりに取り組む。
- ③ 心を育てる道徳教育
  - 一人一人の可能性の芽を育む「道徳の時間」
  - 自ら着いた学校生活のスタートとしての朝読書。
  - 岡谷スタテンダー下カリキュラムの効率的活用
  - ・ 題材の価値と学ぶ見通しを持った取組み
  - 地域を知り地域への愛着を高める活動
  - ふれあい隊、里山の会、洗心荘等との交流から学ぶ
  - 放課後居場所づくり「うええのはらべーシツク」との連携・協力

家庭の協力・地域からの支援

# 平成31年度 岡谷西部中学校グランドデザイン

## 岡谷子育て憲章

- ・明るく元気で、健やかな子ども
- ・命を大切に、感謝の心と思いやりのある子
- ・自ら求め、粘り強くやり抜く子
- ・行動に責任をもち、ひとりだちのできる子
- ・力を合わせて人のためにつくし、郷土を愛する子

## 学校長の願い

- ・一人ひとりが大切にされ活躍できる学校
- ・生徒や地域の皆様が誇れる学校

## 学校教育目標

**自立**を育み **共生**に生きる

### 自立

夢・ねがい・問いをもち、それに向かって粘り強く追究する姿をめざす

### 共生

自分の思いを仲間との関わり合いでより一層膨らめて新しい見方、考え方との出会いをめざす

## 目指す学校像

- A；生徒が伸びる学校
- B；保護者地域の皆様から安心して生徒を任せられる学校
- C；美しく整えられた学校

## 重点目標

ねらいに迫る学びの創造

## 目指す教職員像

全ての教育活動が、学校教育目標（ねらい）の具現に向けて力強く推進できるための教職員集団のあり方

- ①生徒の育ちを語ることができる。②生徒から発し、生徒に還る実践を積む。③教職員集団が同じ方向を眼差している。

A…目指す姿：子どもの声が響く授業  
—自らの「学び」を自覚できる授業作り—

### I 現状把握から課題解決

- ①各種試験、検査から個の課題を把握し、改善への具体策を実施する。
- ②授業、家庭学習から日常的に、生徒の実態、課題を捉え、即対応する。
- ③授業を常に開き、生徒の学びの事実から学び合う。

### II 授業改善

- ①教科会充実
  - ・定期的、日常的な教科運営、教科研究。
  - ・授業と連動した家庭学習への適切な評価
- ②授業改善
  - ・疑問・問いを大切に単元・授業構想
  - ・めりはりのある授業（一斉と学び合い）
  - ・「ねらい」の明確化と「見とどけ」の充実

### III 主体的な学び

- ①補充学習と自学の時間の実施
  - ・自分で課題を選び取り組む補充学習
  - ・子ども寄せた課題を解決する自学の時間
- ②家庭学習の充実
  - ・学習内容の定着のための復習と自主学習
  - ・主体的に取り組める教員の支援と評価

B…目指す姿：自分や仲間を大切にできる人  
自分を見つめられる人

### I 命を守る（S・O・Sの受信と対応）

- ①命の教育…日常的・全教育活動・連携
- ②安心・安全の確保…日常的で全教育活動における全教職員と生徒による学びに適した環境づくり

### II 心を育てる教育活動

- ①西中の伝統、清掃と食に対する意識のより一層の向上  
「きれいになると気持ちいい」  
「命を戴く」「食は生、食は楽、食は感謝」
- ②全価値項目を網羅し、全教員で関わる議論する道徳教育の実践。

### III 心を磨く人権教育

- 自らの中にある差別の心と向き合うことを土台にして、全教育活動を通した人権教育推進。
- ①いじめ根絶子ども会議への参画と小中連携による人権意識の共有
- ②人権旬間の実施。

C…目指す姿：つながりを大切にできる人  
歌声や挨拶が響く学校

### I 平成31年度学友会スローガン『輝繁』達成に向けて「3つ」を重視

- ①引き継ぐ伝統（過去）  
反射タスキ、挨拶、清掃、食
- ②輝く学校・生徒（今、ここ）  
校内美化、花咲く丘計画
- ③後輩へバトンタッチ（未来）  
美しい校舎、伝統、環境

### II 安心して学べる集団づくり

- ①落ち着いて授業に取り組める環境を作る。学級経営  
→授業のユニバーサルデザイン化
- ②行事から学ぶ人間関係  
→仲間との認め合い活動
- ③一人一人が活躍できる場の設定  
自己肯定感・居場所  
→学校生活における自己評価、他者評価
- ④生徒や地域のつながりを育む教職員の研究、修養の充実を図る。

## 探究する力を育てる「2つ」の総合的な学習の時間

- ①学年行事と生き方をつなげたキャリア教育の視点に立った個別の探究学習
- ②学年ごとのテーマを設け、学年横割りで追究を深める探究学習とつじを植え、育てることを通して培う学校づくりへの参画と学校、地域への愛着

## 各種調査分析、生徒の実態から、強みの一層の強化と弱みの改善⇒数値を上げる（H30学力学習状況調査質問紙より）

	A	B	C
本校の強み	ふだんどのくらい読書を読みますか (2時間以上) 国:15% 県:17% 本校:27%	いじめはどんな理由があってもいけないと思いますか 国:96% 県:95% 本校:100%	生徒間での話し合い活動で、自分の考えを広めたり広げたりできましたか 国:75% 県:75% 本校:76%
本校の弱み	家で自分で計画を立て勉強していますか 国:52% 県:52% 本校:35%	自分には、良いところがあると 思いますか 国:78% 県:80% 本校:73%	地域のことを調べたり地域の人と関わったりする機会がありましたか 国:69% 県:69% 本校:47%

## 職場環境の充実

- 働き方改革…①学びの質を深め、生徒の力を伸ばすため。②澁刺と生徒の前に立つため。
- 分担・分業…学校にしかできない事の責任と遂行。地域の皆様やご家庭へのご協力とお任せすることの明確化。

## 地域との連携

- ・地域にある組織との連携  
区長会 民生児童委員  
各種ボランティア
- ・地域にある素材を利用し積極的に教材化する

## 小学校との連携

- ・川岸コミュニティスクールの運営  
学校運営委員会（小中合同）
- ・川岸小との職員連携  
合同委員会の開催（6月、1月） 健全育成大会の開催（7月）  
小中学びの連携（授業研究会）の開催（年2回）

- ①安全部
- ②健全育成部
- ③学校支援部

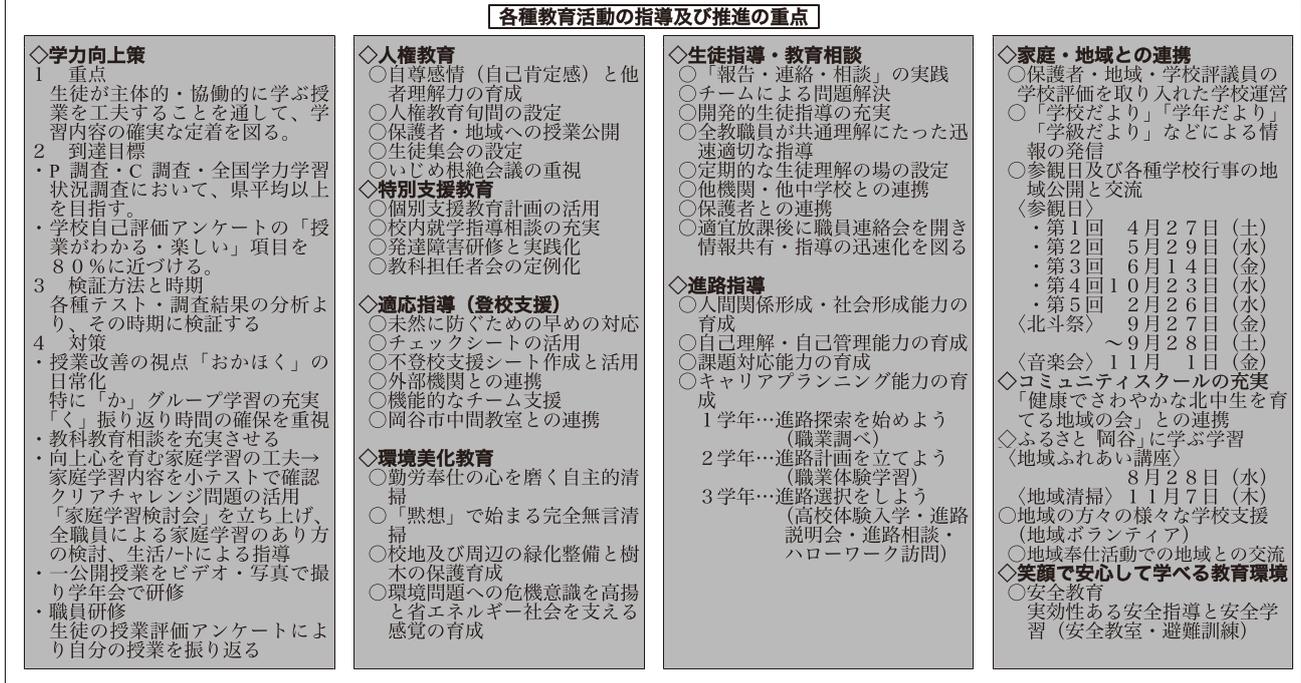
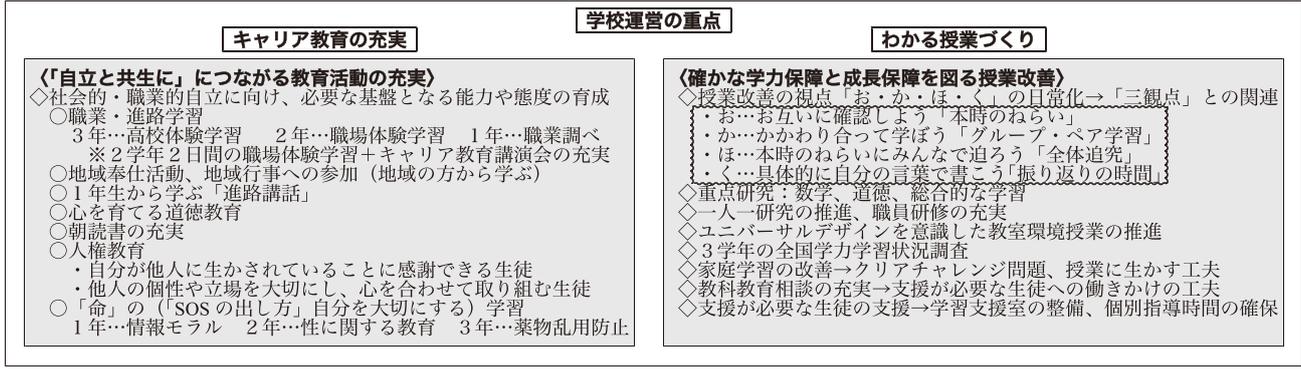
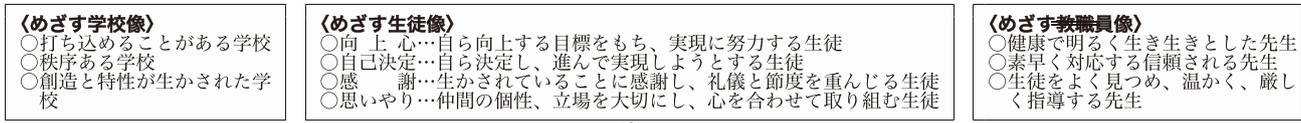
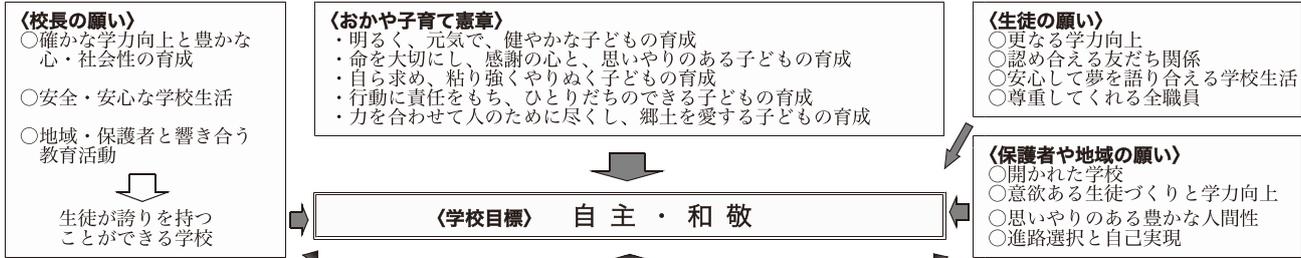
## 家庭との連携

- ・たよりを通して
- ・PTA活動の充実

## 外部機関との連携

- ・市子ども総合相談センター
- ・医療機関 ・SSW 等

平成31年度 岡谷市立岡谷北部中学校グランドデザイン



**学校教育目標**  
ひとりひとりが誠実を貫く

めざす生徒の 具体像	主体的で対話的な学びのなかで、自分の言葉で語れる生徒 自分の心と語りながら他と関わり、自己を高めていく生徒 自分の姿を通して、地域とつながり、ふるさと岡谷を愛する生徒
望む教師の 具体像	自己課題を明確にし、授業改善に取り組みながら、学び続けていく教師 生徒のよさを認め励ます、生徒の心に寄り添う豊かな教育力を持った教師 地域と願いを共有しながら、地域と一体となって教育課題に取り組む教師

今年度めざす生徒像  
**自分を語れる人になる**

Key Word  
すべての根幹は授業

魅力ある授業、わかる授業、力のつく授業をめざします

- ①ユニバーサルデザインによる授業実践
  - ・「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を意識した授業
  - ・ICTの積極的な活用
- ②協働的に学ぶ学習指導の工夫
  - ・小グループでの学び合いの場の設定
- ③自ら学ぶ姿勢を育成する  
家庭学習のあり方検討

Key Word  
地域とつながる

生徒の姿を地域に発信し、地域とともに生徒を育てます

- ①姿で示す積極的な地域貢献
    - ・地域の方と触れあい、人と関わる力や社会で生きる力を高める
    - ・地域と学校との Win-Win の関係づくり
    - ・岡谷スタンダードカリキュラムの推進
    - ・コミュニティスクールの活性化
  - ②「3つの姿」を意識した生徒会活動の充実
    - あいさつをする姿
    - 歌声を響かせる姿
    - 清掃に取り組む姿
- 岡谷南部中学校  
伝統の姿
- 『誠実』とは『自分の姿』を通して『貫く』ことができる

自分の心と語れる

Key Word  
自己肯定感を育む

認め合い、支え合うことができる  
集団作りをめざします

- ①すべての生徒への居場所づくり
  - ・「ひとりを大切にする」チーム支援体制
  - ・中間教室・相談室・外部機関との連携
  - ・生徒主体の「いじめ根絶運動」
- ②特別支援教育の充実 ～確かな生徒理解～
  - ・困った生徒はいない 困っている生徒
  - ・インクルーシブ教育システムの構築
- ③道徳教育の充実 ～自分の心と語る～
  - ・「考え、議論する」ことで、生き方を学ぶ

岡谷市教育委員会 4つの重点項目

- 1 未来を切り拓く確かな学力の定着
- 2 地域に根ざしたふるさと学習の推進
- 3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実
- 4 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

地域の願い

ふるさと岡谷を愛し、やがて岡谷を支える大人へと成長してほしい。  
夢や目標をもって、明るく元気にたくましく生きてほしい。  
学力を確実に身につけ、進路希望の実現をめざしてほしい。

平成31年度 岡谷東部中学校グランドデザイン  
 岡谷市教育大綱 「自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり」

学校教育目標

未来を拓き、共に自立する生徒

未来を拓く生徒

自分の将来像を思い描き、その実現のために、今何をすべきか考え実践できる生徒

共に育つ生徒

自分も相手も、互いに怨（思いやりの心）を実践し、「阿留辺幾夜字和（あるべきようわ）」の探求を通し、共に育つ生徒

自立する生徒

正しい判断力のもと、自らの自覚と責任において行動し、自立できる生徒

平成31年度 学校経営の重点 ～ 誇りを高め、未来を拓く ～  
 校舎改築を機に、これまでの歩みに学び、東中への誇りを高め、共に未来を拓く  
 「温かな人間関係でつながり、未来を拓く力を育む学校」

今年度の重点目標

- |               |                                 |
|---------------|---------------------------------|
| (1) つなぐキャリア教育 | 地域と連携し、3年間の積み上げを大切にされたキャリア教育の推進 |
| (2) 学力の向上     | 考える力を伸ばす学習指導や家庭学習への改善           |
| (3) 清掃・挨拶の充実  | 校舎への感謝の思いを込めた清掃、相手意識を育む挨拶       |

教育活動の評価の視点として教師・生徒・保護者・地域で共通理解

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいの明確化と確実な見届け</li> <li>・チャイムスタートとチャイムエンドの徹底</li> <li>・伝え合う力を伸ばすグループ学習やペア学習</li> <li>・自分で考え計画性をもって取り組む家庭学習やドリル学習</li> <li>・指導力向上を目指す「新星の会」の研修充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校との連携強化による中1ギャップの軽減</li> <li>・SC、心の相談員や関係諸機関との密接な連携</li> <li>・保護者・本人との連絡・相談の継続</li> <li>・不登校・不適応生徒への個別指導体制（個に応じた相談室・学習室・カウンセリング・中間教室等の活用）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己を見つめ、生き方を考える道徳の実践</li> <li>・ユニバーサルデザインを大切にされた特別支援教育</li> <li>・岡谷市いじめ根絶子ども会議と連携した人権尊重委員会による人権に関する啓発活動</li> <li>・人権アンケート等によるいじめや問題行動の早期発見と早期対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東中の歩みに学び新たな伝統を目指して取り組む生徒会活動</li> <li>・清掃、挨拶を向上させる委員会活動の工夫と連携</li> <li>・縦の人間関係を築く力を培う生徒会活動と部活動</li> <li>・「スポーツ文化活動運営委員会」を中心に地域力を活用した部活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とつながったキャリア教育の展開</li> <li>・岡谷スタンダードカリキュラムの研修と活用</li> <li>・地域の題材・人材を活用した総合的な学習の実施</li> <li>・地域とともに進める防災訓練</li> <li>・生徒の活動の成果を地域へ積極的に発信（学校だより、学年だより等）</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

重点10項目の励行による、学校生活の素地づくり

- ①清掃 ②挨拶 ③合唱 ④黙想 ⑤時間厳守 ⑥読書  
 ⑦下駄箱昇降口整頓 ⑧服装・身なり ⑨無言入退場 ⑩資源回収・ゴミ拾い

学力の着実な向上      不登校・不適応生徒への自立支援      伝え合い支え合う学級集団づくり      生徒会活動・部活動の更なる充実      保護者・地域に開かれた学校

生徒のよさと課題

<p><b>学力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○友達と関わり合っ て考えを深めるよ さを感じる生徒</li> <li>※考える力、計画し 実践する力の向上</li> </ul>	<p><b>不登校・不適応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自己肯定感の高ま り、最後までやり抜 く経験の増加</li> <li>※閉じた人間関係・ 孤立傾向の改善</li> </ul>	<p><b>学級集団づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○相手のことを考え て行動できる生徒 の増加</li> <li>※潜在化しつつある いじめの防止</li> </ul>	<p><b>生徒会・部活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○意欲的に考え、活動 を高める生徒会活 動や部活動</li> <li>※全ての会員や部員 による主体的活動</li> </ul>	<p><b>地域での姿</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のよさを知り 未来のあり方を考 える生徒、地域行事 参加生徒の増加</li> <li>※地域行事への積極 的参加の拡大</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学校自己評価・関係者評価等で検証・フィードバック

⑪ 学校給食実施状況

(令和元年5月1日現在)

	給食人員		給食施設 (㎡)					計	給食設備										給食開始年月日	備考		
	児童・生徒数	職員数	調理室	倉庫	戸棚	控室	パン・牛乳雪場		通路その他	消毒保管庫	食器洗浄機	野菜裁断機	球根皮剥機	高速ミキサー	冷蔵庫	冷凍庫	牛乳保冷庫	給湯設備			ガス回転釜	焼物機
小川	336	36	150.0	16.0	19.0	12.0	15.0	127.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.28.4~	
神明	399	40	105.9	8.5	16.5	11.4	7.1	67.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.42.4~	
小井川	305	38	72.6	7.8	3.8	9.4	4.0	49.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.26.4~	
岡谷中	381	35	95.6	8.0	7.5	12.0	6.4	72.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.26.2~	
湊	99	22	60.8	8.1	6.5	4.9	1.7	11.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.26.4~	
長地	593	49	155.2	15.4	20.0	11.8	18.3	63.3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.28.11~	
上の原	238	24	88.8	11.5	7.1	13.8	3.8	55.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.48.4~	
中	205	28	139.4	9.4	10.2	16.1	5.4	149.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.33.7~	
西	353	40	116.1	13.0	15.3	14.8	11.2	85.6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.22.12~	
北	250	31	119.4	11.7	7.5	18.6	3.4	79.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.36.4~	
南	479	49	115.2	12.9	18.1	18.7	2.0	55.1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.28.11~	
東	3,638	392	4,030	129.0	131.5	143.5	78.3	815.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
計																						

◎給食費 ( ) は一食分の単価

※給食日数が各校違うため、平均値を掲載

	H19	H20	H21	H22	H23	H24
小学校 (完全給食)	月額4,398.8円 (255)	月額4,390.8円 (255)	月額4,356.3円 (255)	月額4,754.1円 (280)	月額4,757.1円 (280)	月額4,760.0円 (280)
中学校 (完全給食)	月額4,966.2円 (290)	月額4,930.0円 (290)	月額4,899.8円 (290)	月額5,366.8円 (320)	月額5,420.0円 (320)	月額5,453.3円 (320)
	H25	H26	H27	H28	H29	H30
小学校 (完全給食)	月額4,774.6円 (280)	月額4,768.8円 (280)	月額4,869.6円 (290)	月額4,888.6円 (290)	月額4,864.4円 (290)	月額4,861.0円 (290)
中学校 (完全給食)	月額5,493.3円 (320)	月額5,473.3円 (320)	月額5,561.9円 (330)	月額5,500.0円 (330)	月額5,493.1円 (330)	月額5,534.4円 (330)
小学校 (完全給食)	RO1					
中学校 (完全給食)	月額4,829.9円 (290)					
中学校 (完全給食)	月額5,465.6円 (330)					

◎米飯給食

S52.4.11~週1回開始	S55.10.1~週2回開始	H3.4.1~週2回開始	H14.4.1~週2.75回開始
H24.4.1~週3回開始			

⑫ 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

平成31年4月1日現在

	総合管理医・保健管理医 (内科医)	内科・外科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科		薬剤師
川岸小	薩摩林恭子 (H18.4.1)	木下真理子 (H26.9.1)	梅垣 油里 (H7.4.1)	春山 洋 (H25.4.1)	大滝 祐吉 (S61.4.1)	百瀬 恵治 (H28.4.1)	高市 成子 (S63.4.1)
神明小	今井 清泰 (H14.4.1)	今村 均 (H25.4.1)	梅垣 油里 (H10.4.1)	春山 洋 (H16.4.1)	笠原 恒久 (H6.4.1)	三井 義久 (S58.4.1)	林 力廣 (S57.11.13)
小井川小	小野 博正 (H16.4.1)	朱 尚孝 (H24.4.1)	小口 直彦 (H11.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	名和 孝行 (H25.4.1)	笠原 初雄 (S58.4.1)	小口 裕史 (S62.4.1)
岡谷田中小	向山 茂雄 (H28.4.1)	今井 智彦 (H27.9.1)	梅垣 油里 (H10.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	前川 雅美 (S58.4.1)	林 三雄 (H28.4.1)	高橋 克典 (H20.4.1)
湊小	花岡 宏 (S39.4.1)		小口 直彦 (H18.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	藤岡 泰正 (S59.4.1)		岡村 淳也 (H28.4.1)
長地小	林 晋一郎 (H17.4.1)	小野 博正 (H29.4.1)	梅垣 油里 (H20.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	太田 宅哉 (H27.4.1)	牛山 尚也 (H6.4.1)	御子柴美智子 (H23.4.1)
上の原小	牛山 千冬 (H23.4.1)	米山 大 (H23.4.1)	小口 直彦 (H20.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	早出 啓子 (H23.4.1)	林 潤太郎 (H16.4.1)	池波 寛 (H18.4.1)
西部中	酒井 宏 (H19.4.1)	米山 大 (H27.1.1)	小口 直彦 (H19.4.1)	春山 洋 (H25.4.1)	藤森 恒美 (H6.4.1)	浦野 順 (H11.4.1)	横内 功晴 (H25.6.1)
北部中	稲村いづみ (H6.4.1)	片倉 智 (H18.4.1)	小口 直彦 (H18.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	小口 久雄 (S58.4.1)	小口 順司 (H18.4.1)	花岡 孝次 (S54.4.1)
南部中	笠原 忠夫 (S58.4.1)	平林 直人 (S59.2.1)	梅垣 油里 (H7.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	宮坂 伸 (S57.4.1)	山田 元彦 (S58.4.1)	丸田 哲 (H24.4.1)
東部中	山崎 正彦 (H8.4.1)	濱 弘毅 (H18.12.1)	小口 直彦 (H19.4.1)	林 秀行 (H27.4.1)	太田 宅哉 (H2.4.1)	林 隆広 (S58.4.1)	井上 君子 (H21.4.1)

※括弧内は委嘱年月日

- 岡谷市医師会
- 岡谷下諏訪歯科医師会

岡谷市中央町2-5-22  
岡谷市幸町4-10

22-3870  
23-8320

(3) 学校施設

① 学校建物保有面積

(令和元年5月1日現在)

区分 学校名	建物保有面積								
	校舎等				屋内運動場				
	木造	非木造	計	一人当り面積	第1	第2	計	一人当り面積	
	m <sup>2</sup>								
小学校	川岸	86	8,515	8,601	25.6	905	328	1,233	3.7
	神明	195	6,175	6,370	16.0	744	324	1,068	2.7
	小井川	132	6,158	6,290	20.6	278	836	1,114	3.7
	岡谷田中	148	6,102	6,250	16.4	363	1,180	1,543	4.0
	湊	80	3,301	3,381	34.2	873		873	8.8
	長地	115	8,170	8,285	14.0	1,072	294	1,366	2.3
	上の原	10	6,389	6,399	26.9	805		805	3.4
	計	766	44,810	45,576	19.4	5,040	2,962	8,002	3.4
中学校	西部	233	6,464	6,697	32.7	1,881	640	2,521	12.3
	北部	209	7,806	8,015	22.7	2,390		2,390	6.8
	南部	0	4,897	4,897	19.6	2,401		2,401	9.6
	東部	2,196	6,299	8,495	17.7	897	522	1,419	3.0
	計	2,638	25,466	28,104	21.8	7,569	1,162	8,731	6.8

② 学校敷地保有面積

(令和元年5月1日現在)

	校地総面積	校地内訳			左のうち借用地	校地の一人当り面積
		校舎敷地	屋外運動場	その他実験実習地		
	m <sup>2</sup>					
小学校	川岸	17,753	11,003	6,750		52.8
	神明	22,161	11,080	10,481	600	55.5
	小井川	15,589	7,318	7,360	911	51.1
	岡谷田中	18,905	9,019	9,200	686	49.6
	湊	19,490	10,901	8,589		196.9
	長地	25,026	13,111	11,325	590	42.2
	上の原	24,925	15,735	9,190		104.7
	計	143,849	78,167	62,895	2,787	743
中学校	西部	20,568	11,525	9,043		100.3
	北部	27,866	17,422	10,248	196	78.9
	南部	20,999	9,185	11,814		84.0
	東部	29,414	15,308	13,521	585	61.4
	計	98,847	53,440	44,626	781	76.8

③ 学校建物棟別保有面積(主要棟)

学校名	校舎名	建築年	構造階	保有面積㎡	備考	
小 学 校	川岸小学校	管理教室棟	S54	R3	2,000	H21耐震改修
		特別教室棟	S56	R2	1,903	
		教室棟中	S55	R3	2,252	H18耐震改修
		教室棟西	S55	R2	1,704	H20耐震改修
		第一体育館	S56	S1	905	H18耐震改修
		第二体育館	S44	S1	328	H18耐震改修
	神明小学校	1棟教室棟	S42	S1	821	H12大規模改修
		2棟教室棟	S42	R2	2,073	H13大規模改修
		3棟教室棟東	S41	R3	1,962	H24耐震・大規模改修
		3棟教室棟西	S51	R3	534	H24大規模改修
		第一体育館	S43	S1	744	H18耐震改修
		第二体育館	S42	W1	324	
		給食室	S42	S1	217	S53増築H12大規模改修
	小井川小学校	教室棟	S45	R4	3,903	H16耐震改修
		管理教室棟	S46	R2	1,827	H16耐震改修
		西体育館	S37	S1	836	H17耐震改修
		東体育館	S7	W1	278	
	岡谷田中小学校	特別教室棟	S54	R3	1,920	H24耐震改修
		普通教室棟南	S60	R3	1,727	H24大規模改修H27増改築
		普通教室棟北	S59	R3	2,148	H24大規模改修
		大体育館	S62	R2	1,180	
		小体育館	S60	R1	363	
		給食室	S50	S1	202	H24大規模改修
		学童クラブ棟	H27	W1	91	
	湊小学校	普通教室棟	S48	R2	1,822	
		特別教室棟	S48	R2	937	
		昇降口棟	S48	R1	253	H21耐震改修
		体育館	S48	S1	873	
	長地小学校	管理教室棟	S58	R2	1,937	H23大規模改修
		教室棟南	S57	R2	1,590	H23大規模改修
		教室棟中東	S55	R3	1,825	H23大規模改修
		教室棟中西	S46	R3	1,240	H23耐震改修
		特別教室棟	S42	S2	513	H17耐震改修
		小体育館	S57	S1	294	
		大体育館	S58	R2	1,072	
		給食室	S55	R1	284	
上の原小学校	普通教室棟南	S48	R2	966		
	普通教室棟中	S48	R1	473	H18災害復旧改修	
	普通教室棟北	S51	R3	1,571	H18災害復旧改修	
	特別教室棟南	S48	R1	257		
	特別教室棟中	S48	R1	261		
	特別教室棟北	S49	R2	599		
	昇降口棟	S48	R1	493		
	大体育館	S48	S1	805	H18災害復旧改修	
給食室昇降口棟	S48	R1	659			
中 学 校	西部中学校	管理教室棟	H28	R3	2,219	H28耐震改築
		昇降口棟	H3	R3	1,984	
		特別教室棟	S62	R3	2,687	
		第一体育館	S63	R3	1,881	
		第二体育館	H29	S1	640	H29耐震改築
	北部中学校	1棟普通教室棟	H17	R2	1,649	
		2棟特別教室棟	S60	R1	495	
		2棟普通教室棟	S57	R3	1,806	
		3棟特別教室棟	S60	R3	1,171	
		管理教室棟	S59	R3	1,923	
		体育館	S61	R2	2,390	武道場を含む
		給食室	S57	R1	256	
	南部中学校	管理教室棟	H1	R4	4,002	
		給食室棟	S63	R2	580	
		北校舎	H19	S2	798	H19耐震改築
		体育館	H5	R2	2,401	武道場を含む
	東部中学校	1棟普通教室棟東	S39	R3	2,015	
		1棟普通教室棟西	S50	R3	917	
		2棟普通特別教室棟	S58	R3	2,932	
		特別教室棟	H22	W1	427	H22耐震改築
		昇降口棟	S50	S1	80	
第一体育館		S40	S1	897	H16耐震改修	
第二体育館		S47	S1	522	H18耐震改修	
給食室		S58	R1	222		
中間教室	H22	S1	37	H22新設		

④ 学校水泳プール

学 校 名		建 設 年 月 (改修年月)	水 槽	浄 化 槽 (改修年月)	附 属 設 備
小 学 校	川 岸	44.7 (H16.7)	25m×10m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 5 コース (H17.6) 15m×5m×0.7m	砂ろ過式 (H25.6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	神 明	42.6 (H16.7)	25m×10m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 6 コース (H16.7) 15m×5m×0.7m	砂ろ過式 (H16.7)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	小井川	44.7 (S63.6)	25m×10m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 5 コース (H18.6) 15m×5m×0.7m	砂ろ過式 (H23.6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	岡谷田中	43.6 (S63.6)	25m×10m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 5 コース (H19.6) 10m×7.5m×0.7m	砂ろ過式 (H5.6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
	湊	43.6 (H元.6)	25m×10m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 5 コース (H18.6) 15m×5m×0.7m	砂ろ過式 (H6.6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	長 地	42.7 (S61.6) (H16.7)	25m×10m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 5 コース (H16.7) 15m×5m×0.7m	砂ろ過式 (H4.6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
	上の原	48.7 (H元.6)	25m×10m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 5 コース (H19.6) 15m×5m×0.7m	砂ろ過式 (H19.3)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
中 学 校	西 部	H29.3	25m×11.0m× <sup>1.1</sup> <sub>1.3</sub> m 5 コース	砂ろ過式 (H29.3)	機械室、器具庫、シャワー、 洗眼台
	北 部	S38.7 (H4.5)	25m×13.6m× <sup>1.2</sup> <sub>1.2</sub> m 7 コース	砂ろ過式 (H14.5)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
	南 部	S38.7 (H13.7)	25m×13.6m× <sup>1.2</sup> <sub>1.2</sub> m 6 コース	砂ろ過式 (H25.6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	東 部	S42.6 (H9.12)	25m×13.6m× <sup>1.0</sup> <sub>1.2</sub> m 7 コース	砂ろ過式 (H9.7)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽

⑤ 小中学校施設等主要整備状況（平成23年度～平成30年度）

年度 学校名	23	24	25	26	27	28	29	30	
小学校	川岸	給食室・コピー室・保健室ITコン設置、小型風力発電設置、ガス配管改修	FF暖房設備設置工事 高架水槽改修工事	プールろ過機改修工事		体育館非構造部材脱落防止工事	体育館放送機器修繕工事	受水槽修繕工事 転落防止柵撤去新設工事	
	神明	給食室・コピー室・保健室ITコン設置、小型風力発電設置	北校舎耐震・大規模改修			体育館非構造部材脱落防止工事、埋設ガス管改修工事		保健室・校長室・事務室FF式温風暖房機取替工事	
	小井川	給食室・コピー室・保健室ITコン設置、小型風力発電設置、プールろ過機改修	給食室換気設備改修工事			体育館非構造部材脱落防止工事、埋設ガス管改修工事			
	岡田	給食室・コピー室・保健室ITコン設置、小型風力発電設置	耐震・大規模改修（実施設計）	耐震・大規模改修工事、複合遊具改修工事	小体育館非構造部材脱落防止工事		昇降口屋根等修繕工事		
	湊	給食室・コピー室・保健室ITコン設置、小型風力発電設置	FF暖房設備設置工事 高圧受電設備改修工事		職員玄関改修工事	体育館非構造部材脱落防止工事	給食室グリリス阻集器破損修繕工事		
	長地	中・南校舎耐震大規模改修、給水設備改修、中空スリ補強、給食室・コピー室・保健室ITコン設置、小型風力発電設置		階段手摺修繕工事 受水槽取替え工事		体育館非構造部材脱落防止工事、給食室低圧ボイラーク缶体入替工事、埋設ガス管改修工事	プール修繕工事	給食室トイレ改修工事	
	上の原	給食室・コピー室・保健室ITコン設置、小型風力発電設置	高圧受電設備改修工事		体育館非構造部材脱落防止工事	埋設ガス管改修工事		給食室給湯器取替工事、給食室トイレ改修工事、受水槽ポンプ修繕工事	
	西部	給食室・コピー室・保健室ITコン設置、誘導灯取替				体育館非構造部材脱落防止工事	管理教室棟、第二体育館、プール改築工事 グラウンド整備工事	給食室給湯器取替工事 受水槽内部補強材塗装修繕工事、雨水排水改修工事	
	北部	給食室・コピー室・保健室ITコン設置	屋根防水改修工事 高圧受電設備改修工事		小体育館非構造部材脱落防止工事、給食室ボイラー取替工事	体育館非構造部材脱落防止工事、埋設ガス管改修工事		外壁補修工事	給食室ボイラー循環ポンプ修繕工事、排水路改修工事、教室FF温風暖房機取替え工事
	南部	給食室・保健室ITコン設置、誘導灯取替、特別支援学級・家庭科室整備		プールろ過機改修工事		体育館非構造部材脱落防止工事	管理教室棟改修工事	図書室等カーテン設置工事	天井扇設置工事、ガス漏れ火災警報器取付工事
東部	給食室・コピー室・保健室ITコン設置	給食室給湯管改修工事 高圧受電設備改修工事	ガス管改修工事		体育館非構造部材脱落防止工事	防火戸改修工事	第1理科室ガス管入替		
中学校									

⑥ 小中学校コンピュータ整備状況

(平成31年4月1日)

学校名	設置場所	台数	用途	機種	メーカー	整備年度	整備方法
川 岸	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H26	リース
	コンピュータ室	36	児童機	ブック			
	図書室	1	児童貸出	ノート			
	図書室	1	蔵書管理	ブック			
	職員室	2	校務	タワー			
	職員室	26	教諭	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
神 明	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H26	リース
	コンピュータ室	36	児童機	ブック			
	図書室	1	児童貸出	ノート			
	図書室	1	蔵書管理	ブック			
	職員室	2	校務	タワー			
	職員室	25	教諭	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
小井川	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H26	リース
	コンピュータ室	36	児童機	ブック			
	図書室	1	児童貸出	ノート			
	図書室	1	蔵書管理	ブック			
	職員室	2	校務	タワー			
	職員室	25	教諭	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
岡谷田中	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H26	リース
	コンピュータ室	36	児童機	ブック			
	図書室	1	児童貸出	ノート			
	図書室	1	蔵書管理	ブック			
	職員室	2	校務	タワー			
	職員室	20	教諭	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
湊	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H26	リース
	コンピュータ室	30	児童機	ブック			
	図書室	1	児童貸出	ノート			
	図書室	1	蔵書管理	ブック			
	職員室	2	校務	タワー			
	職員室	14	教諭	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
長 地	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H26	リース
	コンピュータ室	36	児童機	ブック			
	図書室	1	児童貸出	ノート			
	図書室	1	蔵書管理	ブック			
	職員室	2	校務	タワー			
	職員室	38	教諭	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
上の原	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H26	リース
	コンピュータ室	34	児童機	ブック			
	図書室	1	児童貸出	ノート			
	図書室	1	蔵書管理	ブック			
	職員室	2	校務	タワー			
	職員室	22	教諭	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			

学校名	設置場所	台数	用途	機種	メーカー	整備年度	整備方法
西 部	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H25	リース
	コンピュータ室	36	生徒機	デスクトップ			
	特別支援学級	1	生徒機	ノート			
	中間教室	1	生徒機	ノート			
	職員室	1	生徒機	ノート			
	図書室	1	生徒貸出	デスクトップ			
	図書室	1	蔵書管理用	ノート			
	職員室	2	校務共用	タワー			
	職員室	28	教職員	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	1	事務	デスクトップ			
	事務室	1	栄養士	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
北 部	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H25	リース
	コンピュータ室	36	生徒機	デスクトップ			
	特別支援学級	1	生徒機	ノート			
	中間教室	1	生徒機	ノート			
	職員室	1	生徒機	ノート			
	図書室	1	生徒貸出	デスクトップ			
	図書室	1	蔵書管理用	ノート			
	職員室	2	校務共用	タワー			
	職員室	35	教職員	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	デスクトップ・ノート			
	事務室	1	栄養士	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
南 部	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H25	リース
	コンピュータ室	36	生徒機	デスクトップ			
	特別支援学級	1	生徒機	ノート			
	中間教室	1	生徒機	ノート			
	職員室	1	生徒機	ノート			
	図書室	1	生徒貸出	デスクトップ			
	図書室	1	蔵書管理用	ノート			
	職員室	2	校務共用	タワー			
	職員室	26	教職員	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	1	事務	デスクトップ			
	事務室	1	栄養士	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			
東 部	コンピュータ室	2	先生機	タワー	EPSON	H25	リース
	コンピュータ室	36	生徒機	デスクトップ			
	特別支援学級	1	生徒機	ノート			
	中間教室	1	生徒機	ノート			
	職員室	1	生徒機	ノート			
	図書室	1	生徒貸出	デスクトップ			
	図書室	1	蔵書管理用	ノート			
	職員室	2	校務共用	タワー			
	職員室	44	教職員	ノート			
	校長室	1	校長	ノート			
	事務室	2	事務	デスクトップ・ノート			
	事務室	1	栄養士	ノート			
	保健室	1	養護	ノート			

## (4) 専門委員会等

### ① 岡谷市就学支援委員会 (担当：子ども総合相談センター)

#### 1 内容

岡谷市教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

- (1) 就学教育相談及び支援に関すること。
- (2) 就学先及び就学義務猶予等の判断に関すること。
- (3) 就学後の教育支援に関すること。

また、前項に規定するもののほか、児童生徒等の就学及び教育支援に関する事項について、教育委員会に対し、意見を述べることができる。

### ② 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会 (担当：子ども総合相談センター)

#### 1 内容

いじめの防止等に関係する機関及び団体相互の連絡調整を行い、当該機関及び団体の連携の推進のために必要な事項を協議する。

#### 2 組織

協議会は、委員15人以内をもって組織し、いじめの防止等に関係する行政機関の職員、団体の代表者その他岡谷市教育委員会が必要と認める者のうちから、教育委員会が委嘱し又は任命する。

【委員】臨床心理士  
スクールソーシャルワーカー  
児童相談所  
警察署  
人権擁護委員  
民生児童委員  
市PTA代表  
岡谷市子ども教育支援チーム「いじめ・人権部会」チーム員

【事務局】教育総務課

### ③ 岡谷市いじめ問題対策調査委員会 (担当：子ども総合相談センター)

#### 1 内容

いじめの防止等の対策を実効的に行うための調査研究や重大事態に係る調査を行う。

#### 2 組織

委員会は、委員5人以内をもって組織し、学識経験者その他教育委員会が必要と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

【委員】精神科医師  
弁護士  
臨床心理士  
社会福祉士  
精神保健福祉士

【事務局】教育総務課

#### ④ 岡谷市子ども教育支援チーム

(担当：子ども総合相談センター)

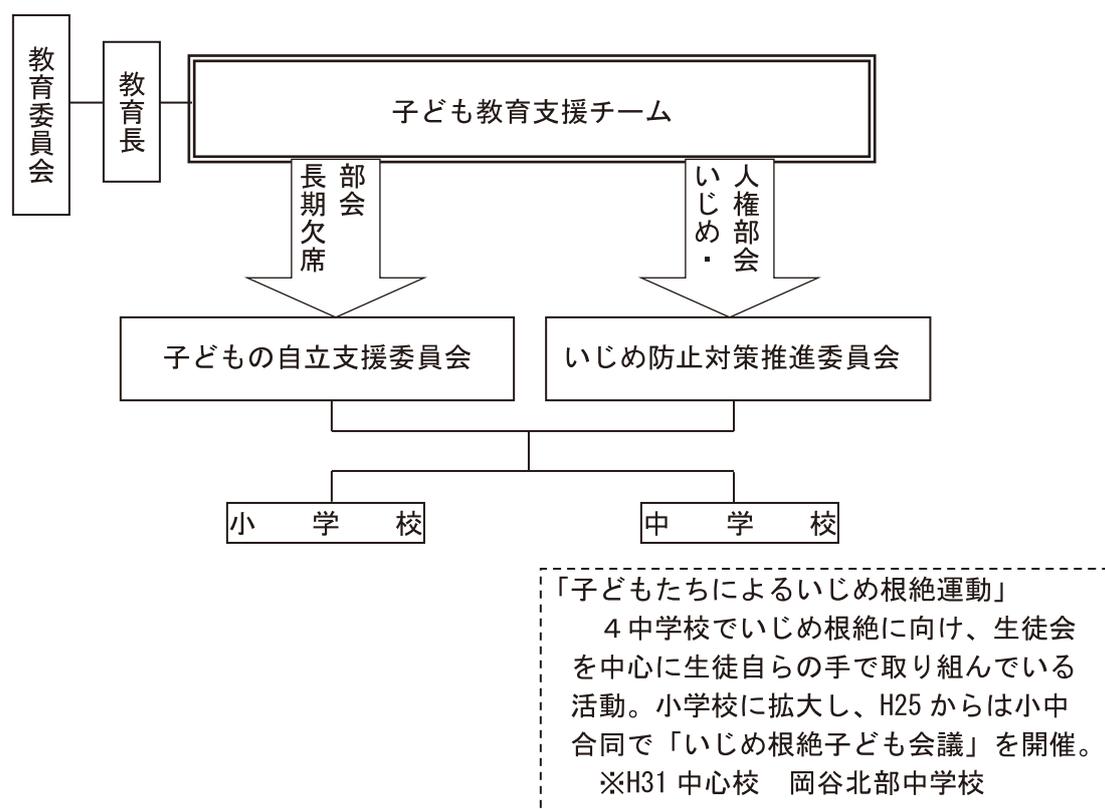
##### 1 目的

長期欠席及びいじめ人権問題を含む児童生徒の教育課題を解決するため、調査研究や支援を行う。

##### 2 内容

- (1) 長期欠席児童生徒の支援に関すること
- (2) いじめ問題への対応に関すること
- (3) 学校諸問題への対応に関すること
- (4) その他児童生徒の教育課題に対する調査研究及び支援に関すること

##### 3 組織図



#### ⑤ 岡谷市小中学校子どもの自立支援委員会

(担当：子ども総合相談センター)

##### 1 内容

- (1) 各校における委員会計画や活動状況の把握
- (2) 学校現場の視点からの教育課題の検証、研修
- (3) 子ども教育支援チームとの連携、実践
- (4) その他、長期欠席児童生徒に係る課題、人間関係力や自己肯定感の高揚等、子どもの自立支援に関すること（Q-U、アセス、ソーシャルスキルトレーニング、ピアサポートプログラムなど）

#### ⑥ 岡谷市いじめ防止対策推進委員会

(担当：子ども総合相談センター)

##### 1 委員会の趣旨

小中連携の『いじめ根絶子ども会議』を中核とし、市内の全ての学校で児童生徒活動を継続的に行い、「いじめ根絶」に向けての意識を高める。

また、岡谷市子ども教育支援チームのいじめ・人権部会との連携のもと、本市における基本方針を受け、学校現場の視点から検証し、各校における実践に繋げる。

⑦ 岡谷市小中学校生徒指導推進委員会

(担当:子ども総合相談センター)

1 目的

岡谷市の小学校、中学校、高等学校、家庭、地域社会が密接な連携を取りながら、相互に協力し合い、生徒指導等についての対策の充実と徹底を図り、児童生徒の健全育成に資する。

2 内容

- (1) 各学校の生徒指導の実態や課題に即した対応と推進、連絡調整、情報交換
- (2) 長期休業中(夏休み・冬休み・春休み)における生徒指導の申し合わせ事項の検討及びきまりの作成と実践
- (3) 「豊かな心を育てるために」の実践的な活用についての啓発
- (4) 校外指導活動(地域活動)の推進
- (5) 生徒指導研修に関する活動(年1回)
- (6) 児童生徒の健全育成に関する支援と協力
- (7) 生徒指導関係機関や関係諸団体(警察、民生児童委員、保護司等)、PTA、校長会、高等学校との連携

⑧ 岡谷市小中学校情報教育委員会

(担当:学校教育)

1 内容

- ・児童生徒及び教職員の、情報処理・加工能力を高め情報発信する能力を養うため、情報教育機器の有効な活用のあり方を研究する
- ・情報モラルの育成と小中を見通した市内情報教育年間指導計画を作成する
- ・各校の情報機器利用における問題点を究明し、改善策を提言する

⑨ 岡谷市学校図書館教育推進委員会

(担当:教育企画)

1 内容

読書センターとして、また、学習・情報センターとして機能する学校図書館づくりに積極的に取り組むことにより、学校及び家庭における児童生徒の読書活動の充実を図り「豊かな心」と「自ら学ぶ力」の育成に資する。

- ・児童生徒の読書活動の幅を広げ、読書体験を深めるための活動
- ・読書・学習・情報センターとしての学校図書館づくり
- ・学校図書館でのコンピューター活用にかかわる課題等の検討
- ・読書指導及び学校図書館運営に関する研修・情報交換
- ・岡谷市子ども読書活動推進会議など読書活動に係わる各種団体との連携

⑩ 岡谷市学力向上推進委員会

(担当:学校教育)

1 内容

- ・知識や技能の活用という分野を中心に、学力向上に向けた各学校の取組状況を把握し、教育課題や学習指導の課題を明確化し改善する
- ・分析結果等を基に本年度の学力向上・授業改善の具体的な取組計画を作成する
- ・調査結果に基づいた各校の分析結果から、市全体の分析及び改善の視点を探る

⑪ 岡谷市外国語活動推進委員会

(担当:学校教育)

1 内容

- ・平成23年度より完全実施された小学校外国語活動の授業が各学校で円滑に推進できるよう、支援活動を行う。
- ・令和2年度より完全実施される小学校の外国語の教科化に向け、各学校で円滑に推進できるよう支援活動を行う。

⑫ 岡谷市道徳教育推進委員会

(担当:子ども総合相談センター)

1 内容

- ・各学校において、道徳教育の方針を持ち、道徳教育推進教師を中心に、学校として組織的に道徳教育が推進できるよう、道徳教育改善に向けた取り組みを行う。
- ・道徳の教科化を視野に入れながら、今後の道徳教育の内容等を研究する。

⑬ 岡谷市学校保健会

(担当:学校教育)

1 目的

学校保健の普及進展を図り以って児童生徒及び幼児の成長と発達に寄与することを目的とする。

2 内容

- ・学校保健に関する調査研究
- ・学校保健思想の普及並びに啓発
- ・学校保健資材の斡施
- ・その他学校保健の目的を達成するために必要な事業

## (5) 学校評議員

### 1 内容

評議員は、学校が保護者や地域住民等の信頼に応え、家庭や地域と連携協し一体となって子どもの健やかな成長を図る観点から、校長の求めに応じて学校運営に関し意見を述べ、地域に開かれた特色ある学校づくりの推進に資する。

- ・保護者や地域住民等の意向を把握・反映すること
- ・保護者や地域住民等の協力を得ること
- ・学校運営の状況等を周知するなど学校としての説明責任を果たしていくこと

## (6) 岡谷市通学路安全対策会議

### 1 会議について

市内小中学校の通学路の安全確保に向け、安全対策に係る一連の取り組みを定めた「岡谷市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関が連携し、継続的な推進を図ることを目的としている。

### 2 会議の任務

会議は、岡谷市通学路交通安全プログラムの実現に向け、市内小中学校の通学路の安全対策の総合的な検討、協議及び調整を行う。

<具体的な内容>

- ・危険箇所の抽出、合同点検の実施
- ・安全対策の検討
- ・安全対策の実施
- ・PDCAによる改善、充実

### 3 会議の組織

会議は、教育総務課長を会長に委員25名以内で組織し、教育委員会が任命又は委嘱する。

<メンバー>

【会長】教育総務課長

【副会長】委員から互選（校長会長）

【委員】岡谷市小中学校長会会長

岡谷市小中学校教頭会長

岡谷市小中学校生徒指導推進委員会会長

保護者代表（PTA会長）

地域住民代表（関係区長）

道路管理者（国道事務所、県建設事務所、市土木課）

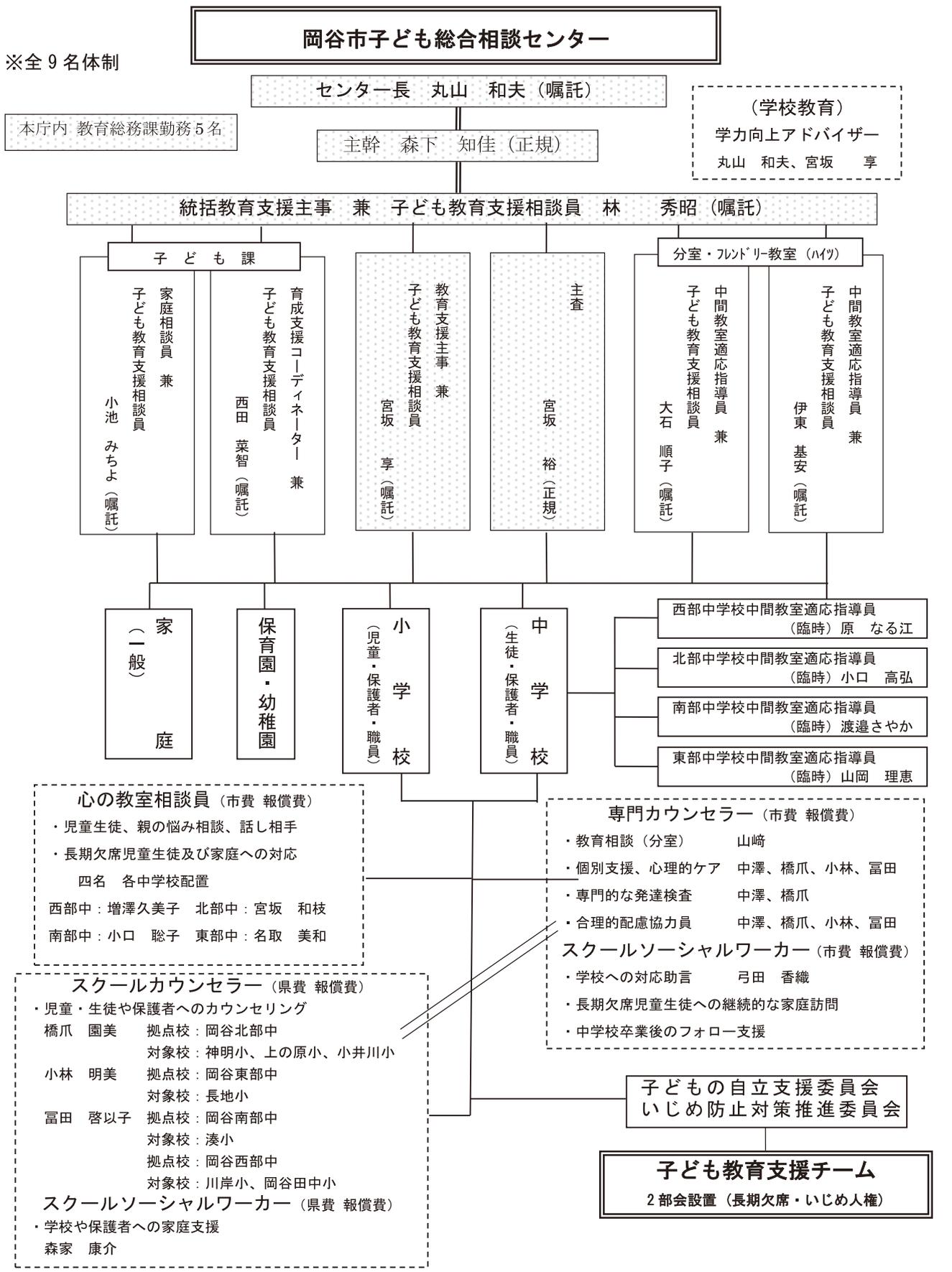
岡谷警察署

その他市及び市教育委員会の職員

【事務局】教育総務課

※全9名体制

本庁内 教育総務課勤務5名



**おかや子育て憲章**

## ① 子ども総合相談センター

子どもが自ら成長しようとする“子どもの育ち”全般に関する相談を総合的に受け付け、各機関と連携し個々の状況に応じた助言や指導を行う。

センター業務の一環として、諏訪湖ハイツの分室にフレンドリー教室、各中学校に中間教室を設置するほか、カウンセリング体制の充実を図り、連携支援に努める。

(1) 場 所 岡谷市役所 2階 教育総務課内

(2) 開設日時 土・日・祝祭日を除いた 8:30～17:00

(3) 業務内容

- ・教育支援主事及び子ども教育支援相談員の統括に関すること
- ・就学支援に関する総合調整に関すること
- ・学校、家庭及び関係機関との連携に関すること
- ・学校諸問題に関する総合的な教育支援及び相談支援に関すること
- ・岡谷市いじめ問題対策連絡協議会に関すること
- ・岡谷市いじめ問題対策調査委員会に関すること
- ・岡谷市子ども教育支援チームに関すること

(4) 年度別の相談件数

	28年度	29年度	30年度
相談実数	526	634	794
相談延べ件数	1,552	1,955	2,301

(5) 平成30年度の相談状況（延べ件数）

相談対象者	乳幼児 園児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
30年度	270	1,211	755	41	24	2,301
29年度（参考）	201	1,075	622	53	4	1,955

内容別	就学相談	身体障害	発達障害等	虐待	育児・教育
30年度	456	10	55	85	404
29年度（参考）	440	0	28	26	373
	長期欠席	問題行動	家庭環境	その他	合計
30年度	426	387	425	53	2,301
29年度（参考）	413	233	419	23	1,955

## ② 分室

幼児及び児童・生徒の不適應行動は近年ますます複雑化、多様化してきている。教職員や保護者、子どもが抱えている悩みや心配ごとに対して幅広く積極的に相談を受け、ともに考え助言・指導を行う。

子ども総合相談センターの分室として、本庁と連携した相談支援体制を心がける。

(1) 場 所 岡谷市長地権現町 4-11-50 おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）内

(2) 業務内容

- ・ 通常相談業務 土・日・祝祭日を除いた 8:30～16:30
  - ・ 保育園・幼稚園・学校への訪問、連携支援
  - ・ いじめ、長期欠席、生徒指導等の問題に関する調査研究、資料収集
  - ・ 専門カウンセラーによる教育相談
- 毎月 2 回 一人あたり 50 分（予約制）

③ フレンドリー教室・中学校中間教室

学校と家庭を結ぶ中間的な教室で、専任の適応指導員により、心理的または情緒的理由から登校できない状態にある児童生徒の自立心を養い、学校・学級復帰の援助をする。

- (1) 対象者 岡谷市の中学校に在籍し、適応指導を必要とする長期欠席生（小学生も相談に応じる）
- (2) 場 所 フレンドリー教室…岡谷市長地権現町 4-11-50  
おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）内  
中学校 中間教室…市内 4 中学校
- (3) 開設日時 土・日・祝祭日を除いた 9:00～15:00（各学校と相談）
- (4) 年間開設日数 中学校の登校日に準ずる
- (5) 通室生の状況（フレンドリー教室、中学校中間教室の総計）

平成 30 年度 通室児童生徒数

学年 男女		小学生	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年	合 計
		男	岡 谷 市		1	
	下諏訪町等					
女	岡 谷 市			2	4	
	下諏訪町等					

平成 30 年度 復帰児童生徒数

学年 男女		小学生	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年	合 計
		男	岡 谷 市			
	下諏訪町等					
女	岡 谷 市					
	下諏訪町等					

④ 心の教室相談員

生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在となり得る相談員を中学校全校に配置し、生徒の悩み相談や自主的生活の支援を行うとともに、小学校への派遣を行う。スクールソーシャルワーカーと連携した家庭訪問事業についても、積極的に展開する。

#### ⑤ スクールカウンセラー（専門カウンセラー）

臨床心理に関して、高度で専門的な知識と経験を有するスクールカウンセラーを学校に派遣し、児童生徒や保護者へのカウンセリングや教職員への相談と助言を行い、いじめや長期欠席等の問題の解決と予防にあたる。

なお、県費スクールカウンセラー事業の仕組みを生かし、特別支援教育の観点から、市内小・中学校で活動している臨床心理士等に対し、市費で専門カウンセラーを委嘱。域内ネットワークの一層の強化を図り、より多くの視点や関わりを得て合理的配慮の提供につなげ、インクルーシブ教育システム構築に資する。

#### ⑥ スクールソーシャルワーカー

長期欠席児童生徒対策の一環として、家庭環境や対人関係等で複層的な悩みを抱えるケースに対し、粘り強くきめ細かな支援を継続するために、ソーシャルワークの手法を取り入れ、家庭訪問によるアプローチや学校への対応助言を行う。また、スーパーバイザー的な役割に立ち、支援者の連携によるチーム支援を推進する。

### （８）岡谷スタンダードカリキュラム

岡谷市教育大綱の「岡谷のひとづくり」をめざして、地域に根ざす「ひと、もの、こと、こころ」の資源を活用した岡谷ならではの普遍的な学習カリキュラムとして平成２８年度に構築したもの。

ふるさと岡谷には、豊かな自然、製糸の歴史やものづくりの産業、武井武雄や小口太郎などの偉人、御柱等々、豊富な学習素材があり、これらを活かしながら、総合的な学習のほか、理科（科学）や社会（歴史等）などの教科・領域において学習要素に取り入れる。

カリキュラムに添った学びを全校が実践することで、郷土を誇りに思い、ふるさとを愛する心の醸成を図るとともに、岡谷回帰の心を育んでいく。

この取り組みは、平成２８年度の学校統合を契機に魅力と活力ある学校づくりを全校で推進するため、文部科学省の研究委託事業の一環として導入、発展させてきた。

学習コンテンツは、県から配置された主任指導主事が中心となって構築したもので、現在、各単元で活用できる３２０（小学校２５０、中学校７０）のメニューを用意している。

#### 【実践例】

- ・ それいけカニロボちゃん（４年生：総合的な学習の時間）  
カニ型多脚ロボットを遠隔操作するプログラミングソフトを活用したものづくり教育新学習指導要領のプログラミング教育に先行した取り組み。（平成２７年度から）
- ・ 世界に歩みだした日本～製糸王国岡谷と片倉兼太郎～（６年生：社会科）  
製糸王として名を馳せた兼太郎の歩みを通して、岡谷の製糸業、日本の近代化を学ぶ
- ・ 動いちゃだめよお蚕様（２年生：算数）  
学校で育てている蚕の成長する様子を観察しながら、物の長さの測り方を学ぶ。

### (9) 学童クラブ運営事業（厚生労働省／放課後児童健全育成事業）

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童等を対象に、適切な遊びと生活の場を与え、その健全な育成を図ることを目的として、市内7小学校で12学童クラブを設置・運営する。

本市では、平成18年4月に岡谷市学童クラブ条例を施行し、学校休業日の利用料に加えて学校登校日の利用料を有料化した。また、平成27年度より対象学年を小学6年生まで拡大するとともに、開設時間を延長した。令和元年度より所管を教育総務課へ移管した。

#### 1 入所できる児童等

- (1) 市内小学校の1年生から6年生までの児童
- (2) 長野県諏訪養護学校の小学部の児童及び中学部の生徒
- (3) 市長が特に入所の必要を認めた児童等

#### 2 利用できる保護者の要件

保護者（父母等）及び児童等と同居している65歳未満の親族（祖父母等）が、下記のいずれかに該当する場合（父母が下記に該当しても、65歳未満の同居親族が該当しない場合は利用できない。）

- (1) 昼間、会社等で働いており、家庭で児童等を養育できない場合
- (2) 昼間、自営業に専従しており、家庭で児童等を養育できない場合
- (3) その他（特例として認める場合がある。）
  - ① 病気・身体障がい等により、昼間、家庭で児童等を養育できない場合
  - ② 家族の介護・看護により、昼間、家庭で児童等を養育できない場合
  - ③ 妊娠による体調不良、産前・産後の入院などにより、昼間、家庭で児童等を養育できない場合
  - ④ 就学（職業訓練校等）の時間帯と重なり、昼間家庭で児童等を養育できない場合
  - ⑤ ひとり親家庭で、児童等の帰宅時間に保護者が求職活動をしている場合（入所後3ヶ月以内に就職先が決まらない場合は退所）

#### 3 開設日・開設時間

区分	開設日	休み	開設時間
学校登校日	月曜日～金曜日	・入学式、卒業式の日 ・臨時休校日	下校時～ 午後6時45分
学校休業日	・土曜日 ・長期休業日（夏休み、年末年始休み、春休み） ・学校の振替休業日、計画休業日	・日曜日 ・国民の祝日 ・お盆（8/13～16） ・年末年始（12/29～1/3）	午前7時45分～ 午後6時45分

4 使用料

階層	区 分	学校登校日 (月額)	学校休業日 (日額)
第1	生活保護世帯(単給世帯を含む。)	0円	0円
第2	前年度分の市町村民税非課税世帯	900円	600円
第3	前年度分の市町村民税非課税世帯かつ母子世帯等である世帯	0円	0円
第4	前年度分の市町村民税所得割非課税世帯	2,300円	600円
第5	前年度分の市町村民税所得割非課税世帯かつ母子世帯等である世帯	2,000円	600円
第6	前年度分の市町村民税所得割課税世帯	3,500円	600円

※同じ月に、同一世帯で2人以上の児童が同時に利用した場合

2人目の使用料は1/2に減免、3人目以降の使用料は1/4に減免

5 施設概要

(令和元年5月31日現在)

名称	開設年月日	施設	登録 児童数	指導員数		備考
				嘱託	臨時	
岡谷田中小学校第1学童クラブ	S40.10.24	69.00	40	1	2	H28 独立施設
岡谷田中小学校第2学童クラブ	H28.4.1	66.40	42	1	2	
神明小学校第1学童クラブ	S41.12.26	91.09	34	1	2	S45 独立施設
神明小学校第2学童クラブ	H27.4.1	62.40	39	1	3	余裕教室利用
川岸小学校学童クラブ	S43.10.1	124.65	70	1	3	余裕教室利用
長地小学校第1学童クラブ	S44.10.1	267.30	41	1	2	H23 独立施設
長地小学校第2学童クラブ	H23.8.19		55	1	3	
小井川小学校第1学童クラブ	S51.9.1	114.07	24	1	1	S51 独立施設
小井川小学校第2学童クラブ	H27.4.1	92.48	25	1	1	余裕教室利用
上の原小学校学童クラブ	S52.9.6	85.00	44	1	3	余裕教室利用
湊小学校学童クラブ	H9.7.28	80.65	21	1	1	H12 併用施設
障がい児学童ひかりクラブ	H14.4.5	72.38	4	1	2	H28 独立施設
合 計			439	12	25	

※登録児童数…学校登校日の登録児童数を記載する。

名称	開設年月日	施設	登録 児童数	指導員数		備考
				嘱託	臨時	
土曜学童クラブ	H14.4.6	69.00	63	2	2~4	岡谷田中小学校学童クラブ で開設
障がい児学童ひかりクラブ(土曜)	H19.4.7		1			

※登録児童数、指導員数…各学童クラブの人数(上記)と重複する。

### (10) 放課後子どもの居場所づくり事業 (文部科学省／放課後子ども教室推進事業)

市内全7小学校で、全ての児童を対象に、放課後に学校施設を活用して子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を実施することにより、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するとともに、参画する地域の方々の生き甲斐づくりを推進する。

事業の実施にあたり、各小学校区に地域住民を中心とする運営委員会を設置し、小学校区ごとに、地域の特色を生かした独自の事業内容を企画・運営する。

なお、文部科学省・厚生労働省が推進する「放課後子ども総合プラン」に基づき、子どもたちが多様な体験・活動の機会を得られるよう、学童クラブとの連携による総合的な放課後対策を推進する。

令和元年度より所管を教育総務課へ移管した。

#### 1 開催予定

(令和元年5月31日現在)

小学校区	名称	開設年月日	年間開催予定
川岸小学校	とちっ子ひろば	平成21年12月(モデル校)	20回
神明小学校	神明っ子 はばたき ラボ	平成23年9月	16回
小井川小学校	おいかわっこ	平成23年7月	10回
岡谷田中小学校	あやめ基地	平成22年5月(モデル校)	13回
湊小学校	あそぼう日	平成21年7月(モデル校)	18回
長地小学校	おさっちあ	平成23年6月	11回
上の原小学校	うえのはらっぱ	平成23年6月	18回

### (11) 岡谷子ども未来塾事業 (文部科学省／地域未来塾)

市内全4中学校で、苦手教科の解消や勉強の習慣づけをしたい中学2年生を対象に、教員OBや地域住民などが講師となり、パソコン教室の学習支援ソフトを活用して英語・数学の学習サポートを行う。

令和元年度より所管を教育総務課へ移管した。

#### 1 開催予定

(令和元年5月31日現在)

中学校名	年間開催予定
岡谷西部中学校	英語7回、数学7回
岡谷北部中学校	英語7回、数学7回
岡谷南部中学校	英語7回、数学7回
岡谷東部中学校	英語7回、数学7回

## (12) 高等学校・専修学校・専門学校等

### ① 高等学校

#### 1 所在地

学校名	所在地 (電話番号)	創立年月日	学校長氏名
岡谷南高等学校	岡谷市湖畔三丁目3番30号 (23-2355)	昭 15. 10. 30	松原 雄一
岡谷東高等学校	岡谷市南宮二丁目1番17号 (23-3161)	大 2. 4. 1	佐藤 純也
岡谷工業高等学校	岡谷市神明町二丁目10番3号 (22-2847)	明 45. 4. 11	羽毛田 哲朗

#### 2 高等学校生徒数及び学級数 (令和元年5月1日現在)

		岡谷南 高等学校	岡谷東 高等学校	岡谷工業 高等学校	計
1年	学級数	5	3	5	13
	男	101	35	190	326
	女	100	85	12	197
	計	201	120	202	523
2年	学級数	5	4	5	14
	男	105	63	184	352
	女	95	88	11	194
	計	200	151	195	546
3年	学級数	5	4	5	14
	男	114	67	173	354
	女	79	91	9	179
	計	193	158	182	533
合計	学級数	15	11	15	41
	男	320	165	547	1,032
	女	274	264	32	570
	計	594	429	579	1,602

### ② 専修学校・専門学校

学校名	所在地	校長名	科目	生徒数	教職員数
上條経理専修学校	岡谷市東銀座一丁目6番4号	上條 重信	商業実務 一般	0	3
岡谷音楽専門学校	岡谷市東銀座一丁目11番2号	林 かずえ	器楽	4	3
岡谷市看護専門学校	岡谷市2413-1	澤野伸二	看護	57	8

### ③ 各種学校

学校名	所在地	校長名	科目	生徒数	教職員数
岡谷市医師会附属 准看護学院	岡谷市中央町二丁目5番22号	野村忠利	准看護師 養成	45	5
上條珠算簿記学園	岡谷市東銀座一丁目6番4号	上條重信	経理事務	90	4

## (13) 教員住宅

(平成31年4月1日現在)

住宅番号	建設年度	戸数	所在地	構造	1戸当面積 (㎡)
37~38	昭和47	2戸	小井川小南側	ブロック造平家建	55.75
40~41	昭和48	2戸	中山団地	ブロック造平家建	52.14
42~45	昭和49	4戸	中山団地	ブロック造平家建	49.67
52~53	昭和51	1棟2戸	川岸能登舟南	ブロック造平家建	49.67
58~59	昭和52	1棟2戸	湊垣外	ブロック造平家建	49.67
62	昭和54	1戸	今井二本松	木造平家建	52.17
68~69	昭和55	1棟2戸	旧湊小跡地	木造二階建	55.48
70	昭和55	1戸	旧湊小跡地	木造平家建	52.17
76~77	昭和57	1棟2戸	湊垣外東側	木造二階建	56.51
79	昭和57	1戸	南部中南側	木造平家建	52.32
80~83	昭和58	2棟4戸	湊小坂	木造二階建	55.48
84~85	昭和59	2戸	湊小坂	木造二階建	59.61
86	昭和59	1戸	川岸保育園南	木造二階建	59.61
87~88	昭和59	1棟2戸	川岸保育園南	木造二階建	55.48
124	昭和40	1戸	小井川小西	木造平家建	78.98
211~237	平成8	1棟21戸	間下	鉄筋コンクリート三階建	49.99
111~136	平成9	1棟17戸	間下	鉄筋コンクリート三階建	単身用 49.99 世帯用 69.12

総計戸数 67戸 (内訳: 間下教員住宅38戸、その他教員住宅29戸)

## (14) 奨学金制度

### ① 岡谷市育英基金

◎基金の総額 436,967,974円(平成31年3月31日)

#### ◎貸付対象及び要件

- ア. 岡谷市に生活の本拠を有し、引き続き1年以上居住している者又はしていた者であること。
- イ. 成績が優秀で身体が健康であること。
- ウ. 経済的理由により就学が困難と認められること。
- エ. 独立行政法人日本学生支援機構その他の団体から別に学資等の貸与を受けていないこと。

#### ◎貸付方法及び金額(平成23年度以降)

ア. 貸付方法 奨学金年4回(4月・7月・10月・1月)に分けて貸付 入学準備金は初回のみ貸付

#### イ. 貸付金額(奨学金)

高等学校生・高等専門学校生	月額30,000円以内
大学・短期大学生	月額52,000円以内
専修学校生(高等課程)	月額30,000円以内
専修学校生(専門課程)	月額49,000円以内
大学(医学部) (入学準備金)	月額200,000円以内
大学	200,000円以内
大学(医学部)	1,200,000円以内

#### ウ. 償還免除(大学等)

- ・学校を卒業後、岡谷市に居住し償還期間中引き続き居住したときは一部の償還を免除する。  
(医学部)
- ・下記期間市内の医療機関において、医師として業務に従事したときは、貸付金額の全額を免除する。
  - ①入学準備金及び奨学金の貸付を受けた者が、臨床研修を受けた後、直ちに医師として業務に従事したとき 6年6月以上
  - ②奨学金の貸付を受けた者が、臨床研修を受けた後、直ちに医師として業務に従事したとき 6年以上

#### ◎返済方法

卒業後6ヵ月後から次の期間内に返済

(奨学金) 高等学校生	120ヶ月	高等専門学校生	180ヶ月
大学校生	180ヶ月	短期大学生	96ヶ月
専修学校生(高等課程)	120ヶ月	専修学校生(専門課程)	168ヶ月
大学(医学部)	270ヶ月		
(入学準備金) 大学	48ヶ月	大学(医学部)	72ヶ月

#### ◎制度の変遷

- ・昭和41年度から昭和46年度までの奨学生：年18,000円(月1,500円)/人
- ・昭和47年度から昭和49年度までの奨学生：年36,000円(月3,000円)/人
- ・昭和50年度から昭和57年度までの奨学生(大学生は除く)：年60,000円(月5,000円)/人
- ・昭和51年度から昭和57年度までの大学へ入学する奨学生：年120,000円(月10,000円)/人
- ・昭和58年度からの奨学生(高校生)：年72,000円(月6,000円)/人  
(大学生)：年180,000円(月15,000円)/人
- ・平成2年度からの奨学生(高校生)：年120,000円(月10,000円)/人  
(大学生)：年240,000円(月20,000円)/人
- ・平成11年度からの奨学生(高校生)：年180,000円(月15,000円)/人  
(大学生)：年300,000円(月25,000円)/人
- ・平成14年度からの奨学生(高校生等)：年360,000円以内(月30,000円以内)/人  
(大学生等)：年624,000円以内(月52,000円以内)/人

## ◎貸付状況

(令和元年5月1日現在)

年度	貸付人員			貸付(見込)額	免除		償還済人員	償還中人員	猶予中人員	貸付中人員	備考(元年度から償還開始)
	高校	大学等	合計		免除額	件数					
41~49	96		96	7,326,000			96				
50	13		13	2,370,000			13				
51	8	7	15	4,080,000			15				
52	3	14	17	6,180,000			17				
53	10	8	18	5,520,000			18				
54	8	8	16	5,160,000			16				
55	1	6	7	3,420,000			7				
56	4	5	9	3,372,000			9				
57	14	5	19	5,256,000			19				
58	5	7	12	5,668,000			12				
59	4	9	13	6,444,000			13				
60	4	12	16	7,884,000			16				
61	8	11	19	8,064,000			19				
62	3	4	7	2,808,000			7				
63	1	7	8	5,076,000			8				
元	1	4	5	1,512,000			5				
2	3	11	14	8,520,000			14				
3	2	15	17	10,800,000			17				
4	3	21	24	18,720,000			23	1			
5	1	22	23	16,680,000			23				
6		9	9	6,240,000			9				
7	1	7	8	5,880,000			8				
8		13	13	9,360,000			13				
9		11	11	7,920,000			11				
10	1	3	4	6,360,000			4				
11	1	8	9	6,540,000			9				
12		10	10	7,560,000			10				
13		11	11	8,820,000			10	1			
14	2	48	50	34,859,000			45	5			
15	5	27	32	45,372,000	156,000	1	18	14			
16		26	26	48,072,000	915,000	4	18	8			
17	1	22	23	51,312,000	429,000	1	15	8			
18	2	12	14	45,036,000	1,619,100	7	7	7			
19		15	15	37,470,000	1,715,000	4	6	9			
20		15	15	33,132,000	1,478,250	7	4	11			
21		21	21	32,412,000	4,634,000	11	8	13			
22	1	26	27	40,935,000	4,630,500	7	10	17			
23		16(1)	16	44,176,000	4,512,000	8	2	13	1(1)		
24	1	15(1)	16	45,888,000	4,146,250	11	5(1)	10			1
25		16	16	43,780,000	1,834,875	6	6	10			
26		20(2)	20	44,698,000	3,911,200	9	2	12	3	2(2)	1
27	1	18(2)	19	44,960,000	5,784,500	16	1	5	2	2(2)	9
28		14(1)	14	45,204,000	3,086,730	9		4		8(1)	2
29		13(1)	13	44,440,000	1,524,000	4				12(1)	1
30		10	10	36,752,000	9,072,500	20				9	1
31		8(1)	8	34,104,000						8(1)	
計	208	590(9)	798	946,142,000	49,448,905	125	588(1)	148	6(1)	41	15

( )は大学(医学部)

## ② 公益信託 山田徳郎奨学基金

- 目的 岡谷市に居住し、長野県内の高等学校に在学する生徒に対して、奨学助成を行い、青少年の健全育成と社会有用の人材を育成する。(昭和63年から給付開始)
- 奨学生の資格
  - 岡谷市に居住し、長野県内の高等学校に在学する者
  - 学業、人物ともに優秀な者
  - 経済的理由により就学困難な者
- 給付方法及び金額
 

給付方法	年4回(6月・9月・12月・3月)に分けて給付
給付金額	月額15,000円
給付状況	平成29年度 2人 平成30年度 3人 平成31年度 8人 合計 13人
受託者	山田徳郎
受託者	みずほ信託銀行株式会社(東京都中央区八重洲1-2-1)

## 4. 生涯学習課

### (1) 生涯学習基本方針

#### ■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と岡谷市教育大綱及び第5次岡谷市生涯学習推進計画に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



#### ■ 「生涯学習 4つの重点」

##### 1 生涯を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信により、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

##### 2 青少年の健全育成

家庭や学校、地域の団体と連携し、青少年が自主的、主体的に地域活動に参加できるようになるために、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

##### 3 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

##### 4 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

第5次岡谷市生涯学習推進計画基本理念

生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち

令和元年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

- ・「第6次岡谷市生涯学習推進計画」の策定
- ・生涯学習に関する情報の積極的、効果的な発信
- ・生涯学習活動センター、公民館、図書館、美術考古館相互の連携強化
- ・青少年健全育成に関わる地域団体との一層の連携と持続可能な体制づくり支援
- ・「第3次子ども読書活動推進計画」の推進

## (2) 生涯学習推進・公民館

### ① 重点目標

- 1 第5次岡谷市生涯学習推進計画に沿って活動を推進するとともに、新たに第6次岡谷市生涯学習推進計画を策定する。
- 2 地域課題や教育課題を明確にするとともに、市民の生涯学習へのニーズを把握し、学習内容や運営についてアイデアに富んだ催し、学級、講座、講演会等を開催する。
- 3 社会環境の変化に対応し、学習情報・子育て情報の提供や相談事業を推進する。
- 4 学習グループの活動を支援し、学習成果を発表する機会や場の提供をするとともに、学んだ力の活かせるボランティア活動を支援する。
- 5 市民等の誰もが集いやすく「学（まなび）・芸（わざ）・和（なごみ）」の要素をもつ、安らぎと活気を感じる館を目指す。

### ② 令和元年度重点施策

- 1 第6次岡谷市生涯学習推進計画の策定
- 2 生涯学習に関する情報の積極的、効果的な発信
- 3 生涯学習活動センター、公民館、図書館、美術考古館相互の連携強化

### ③ 岡谷市社会教育委員の会議

岡谷市社会教育委員の会議は、岡谷市教育委員会の行う社会教育行政に関する諮問機関として、広く各方面の見識と経験を反映させるため、社会教育法第15条及び岡谷市社会教育委員設置条例に基づき、平成9年4月に発足した。

※社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに一般公募の中から10人を教育委員会が委嘱し、任期は1期2年としている。社会教育委員の職務として、社会教育に関し教育長を通じ教育委員会に助言をするための社会教育に関する諸計画の立案や、会議を開いて教育委員会の諮問に応じて意見を述べることで、さらにそのために必要な研究調査を行う。また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることもできる。

### ④ おかや子育て憲章理念の普及

おかや子育て憲章具現化への取り組みとして、子育てのポイントを年齢期ごとにまとめたパンフレット「成長樹（期）子育て実践ポイント」を作成している。多くの市民が身近に置き、子育ての不安・悩み解消の参考にしてもらえるよう年齢期ごとに分冊化した。また胎児期を加え母子手帳交付時の資料の袋に収まるサイズに変更するなど工夫し、効果的な普及啓発に取り組んでいる。

### ⑤ 市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）

市民の生涯学習活動をより一層推進するため、市職員が担当する業務を直接地域に出向いて説明しながら、市民との交流と市政への理解を深めるとともに、まちづくり全般にわたる推進と市職員の研修・資質向上の機会ともしている。令和元年度は8部門96講座を登録し、メニューにない講座については「リクエスト講座」として対応する体制をとっている。また、公共施設への来館方式による「立ち寄り講座」を新設した。

## ⑥ 生涯学習人材バンク「おかやマナビスタッフ」活用事業

専門的な知識や技術、技能等を持つ市民に、講師又はボランティアとして登録・名簿管理し、講師等を依頼したい人と登録者を仲介する。

また、ボランティア登録をした方については、活動する際に、「学びのおかやサポート事業」の一環として、ボランティア保険に加入し、サポートを行っている。

## ⑦ 人権教育

### 1 人権の尊重

人権は、生命、自由、平等、幸福追求などについて、すべての人間がその尊厳に基づいて持っている、侵すことのできない固有の権利です。人権が尊重されるためには、権利についての理解を深めるとともに、権利の行使に伴う責任を自覚し、お互いの人権を認め合いながら生活し、人権が共存する社会づくりを進めることが重要です。

岡谷市は、平成8年3月、岡谷市民憲章の理念に基づき「人権尊重都市宣言」を掲げました。人権の世紀である21世紀を迎え、この「人権尊重都市宣言」を岡谷市の基本理念とし、市民一人ひとりがさらなる人権意識の高揚とかけがえのない存在として尊重される差別のない社会づくりのため、基本目標に沿った人権教育を推進します。

### 2 啓発の推進

#### (1) あらゆる場における人権教育の推進

##### ア 学校人権教育

- ・ 偏見や差別を正しく見抜く力を持つことができる教育を行う。
- ・ 児童生徒の身近な偏見や差別をなくすために、開かれた学級やともに生きる仲間づくりに努める。
- ・ 人権にかかわる授業研究、教職員研修の充実を図る。
- ・ 人権担当教諭の指導者としての資質の向上を図る。
- ・ 社会科教材として、副読本「あけぼの」の配本助成を行う。

##### イ 社会人権教育（幼稚園・保育園、学校、地域、企業）

- ・ 幼稚園、保育園における保護者を対象とした人権にかかわる家庭教育学級を実施する。
- ・ 小学校のPTA、児童を対象とした人権にかかわる家庭教育学級、講演会を実施する。
- ・ 生涯学習館等における各種学級の機会を捉えた人権教育講座を開催する。
- ・ 地域における人権にかかわる自主学習活動への支援・奨励を行う。
- ・ 市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）を活用する。
- ・ 企業担当者に対する人権学習支援・奨励、学習資料の提供を行う。
- ・ 企業担当者に対し人権教育指導者研修会への参加を奨励する。
- ・ 市職員研修における人権問題啓発用DVDの活用を促す。
- ・ 市新任職員に対する人権教育を実施する。

#### (2) 人権意識の啓発と教育活動の推進

- ・ 人権問題啓発映画・DVDの貸出し及びガイドブックの活用
- ・ 人権啓発リーフレットの活用

⑧ 生涯学習館・公民館の講座等（令和元年度）

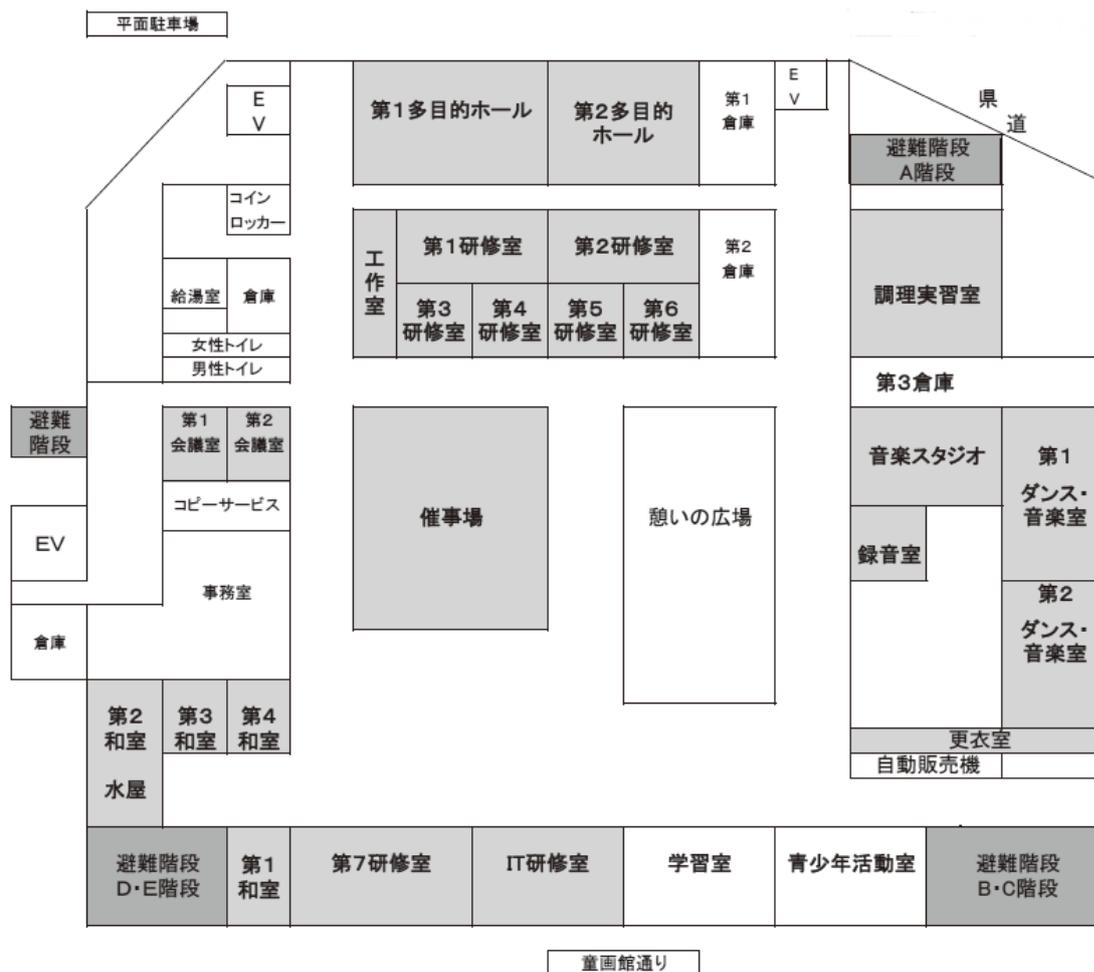
	事業名	事業内容	期間	備考
乳幼児の育成	輝く子育て支援学級	乳幼児を持つ父母・祖父母等が子育てについて学び、仲間づくりを行う。	5月～11月	各館16回
	保育園・幼稚園家庭教育学級	保育園・幼稚園児を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	4月～3月	各園で2回程度
児童の健全育成	小学校家庭教育学級	小学生を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	4月～3月	各校で2回程度
	子ども学級	小中学生が自然体験、地域体験等を行うなかで、学び、仲間づくりを行う。	5月～1月	各館2～7回
	親子講座	小学生くらいまでの親子を対象に、親子一緒に参加し、楽しく学ぶ。	9月～3月	1回 生涯学習館
	世代間交流講座	異なった世代を対象に、文化の伝承等を通じて世代間の交流を図る。	5月～3月	1回 生涯学習館
成人の学習	季節の教養講座	幅広い年齢層に、時宜に応じた魅力ある講座への参加を促すことにより、自発的な生涯学習活動の進展に資する。	4月～3月	年4期 生涯学習館
	生活講座等	生活に密着した知識や技術を学習し快適な生活づくりに役立つ。	随時	1～3回 公民館
	生涯学習大学	大学の先生や専門家等を招き、関心の高いテーマに対して、やや高度なレベルの内容について学ぶ。	9月～3月	3回 生涯学習館
学習 高齢者の	いちい学級	社会生活における高齢者の在り方、熟年を迎えての生きがいについて学習するとともに新たな時代感覚を磨き健康で好ましい人間関係を醸成する。	5月～11月	各館16回
読書活動	読書活動の推進	市立図書館から遠い地区の児童等が公民館図書室を利用することで読書の推進を図る。	通年	公民館
教育 人権	人権学習等	人権感覚を磨くとともにあらゆる差別をなくす実践力を培う。	通年	各学級に取り入れる
共催事業	共催事業	学習グループや活動団体等と共催事業を行うことにより市民参画の場と機会をつくり、学びの場を広げる。	通年	各館
学習成果 の発表	ホリデイスクエア事業	施設の活性化とともに学習グループ、各種活動団体に発表の場と市民交流の場を提供する。	通年	生涯学習館

	ロビー展	各学習グループ、一般市民の学習の成果の発表の場を提供し学習意欲の向上を図る。	通年	生涯学習館	
	文化祭	学習成果の発表の機会として作品展部門、音楽芸能祭部門に関する芸術文化の振興を図るとともに、市民の連携と融和を図る。	10月 ～12月	各館1回	
育成	ボランティア	生涯学習活動及びボランティア活性化推進と活用	市民参画型・ボランティア育成型の講座により新しい学習形式を創出し、参加型の学習手法を生かした講座作りを推進し活用を図る。	通年	生涯学習館
プの育成	学習グループ	学習グループの育成	各種学級・講座から発足したグループを育成し、学習活動への参加を通じてグループ相互の交流を図る。	通年	各館
分館活動	分館活動育成	地域に密着した公民館として、各分館に対し活動への助言等を行い育成を図る。	通年	公民館	
広報	広報活動	インターネット等も活用し、館の活動について広く市民に知らせる。	通年	各館	

### ⑨ 施設

名 称	所在地 ・ 建物	開館年月日等
生涯学習館 (イルフプラザカルチャーセンター)	岡谷市中央町一丁目11番1号 イルフプラザ3階 3,705.76㎡	平成15年3月21日開館
岡谷市湊公民館	岡谷市湊三丁目8番6号 鉄筋コンクリート2階建 585.77㎡	昭和24年12月1日 湊村役場内にて開館 昭和55年1月4日 現在地にて開館
岡谷市川岸公民館	岡谷市川岸中三丁目1番29号 鉄筋コンクリート2階建 733.60㎡	昭和23年4月11日 村の家として使用してきたものを公民館として開館 昭和53年4月1日現在地にて開館
岡谷市長地公民館	岡谷市長地柴宮二丁目15番26号 鉄筋コンクリート2階建 812.91㎡	昭和24年12月 長地村役場内にて開館 昭和56年4月1日 現在地にて開館

## 生涯学習館(イルプラザカルチャーセンター)案内図



### ⑩ 利用案内

#### 1 生涯学習館

- (1) 開館時間 午前9時～午後9時30分
- (2) 休館日 毎月第2火曜日、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
- (3) 使用料 ( )内は令和元年10月1日以降の料金

使用区分		午前9時から午後9時30分まで1時間につき	
		非営利	営利
生涯 学習 館	第1研修室 第2研修室	150 (160)	450 (480)
	第3研修室 第4研修室	100 (110)	300 (330)
	第5研修室 第6研修室	260 (270)	780 (810)
	第7研修室	410 (420)	1,230 (1,260)
	第1多目的ホール	260 (270)	780 (810)
	第2多目的ホール	510 (520)	1,530 (1,560)
	調理実習室	260 (270)	780 (810)
	第1和室	210 (220)	630 (660)
	第2和室	150 (160)	450 (480)
	第3和室 第4和室		

	第1ダンス・音楽室	620 (630)	1,860 (1,890)
	第2ダンス・音楽室		
	音楽スタジオ	210 (220)	630 (660)
	工作室	150 (160)	450 (480)
	第1会議室 第2会議室	100 (110)	300 (330)
	IT研修室	260 (270)	780 (810)
	催事場	870 (890)	2,610 (2,670)
備考	<p>1 冷房及び暖房の設備並びに調理実習室において各テーブルの電気、ガス及び水道を使用した場合は、上記使用料のほか実費相当額を徴収する。</p> <p>2 催事場の半面を使用するときの使用料は、その使用料の2分の1の額とする。</p> <p>3 営利とは、使用者が入場料若しくは受講料金を徴収する場合又は営利目的で使用する場合をいい、非営利とは、営利以外の使用をいう。</p>		

## 2 公民館

(1) 開館時間 午前8時30分～午後9時30分 (土・日は午前8時30分～午後5時)

(2) 休館日 国民の祝日に関する法律に規定する休日、  
年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

(3) 使用料 ( )内は令和元年10月1日以降の料金

	午前8時30分から午後9時30分まで1時間につき (円)
岡谷市湊公民館	実習室 150 (160)、会議室 260 (270)、学習室 310 (320)、和室 100 (110)、講堂 620 (630)
岡谷市川岸公民館	講義室 150 (160)、実習室 210 (220)、第一会議室 210 (220)、第二会議室 150 (160)、学習室 310 (320)、和室 100 (110)、講堂 820 (840)
岡谷市長地公民館	講義室 210 (220)、実習室 260 (270)、第一会議室 260 (270)、第二会議室 310 (320)、学習室 410 (420)、和室 150 (160)、講堂 870 (890)
備考	<p>1 暖房の燃料を使用し、及び実習室を使用して料理のため電気、ガス又は水道を使用した場合は、上記使用料のほか実費相当額を徴収する。</p> <p>2 使用料の還付は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 使用者の責めによらない理由で使用できなくなったとき。100分の100。</p> <p>(2) 使用期日20日前までに使用の取消又は変更を求める申出があったとき。100分の100。</p> <p>(3) 使用期日10日前までに使用の取消又は変更を求める申出があったとき。100分の50。</p> <p>(4) 上記のほか、特別な理由があるとき。市長がその都度定める額。</p>

⑪ 利用状況（平成30年度）

1 生涯学習館

	生涯学習館主催	学習団体	市役所関係	営利団体	非営利団体	その他	合計
件数	633	2,720	229	1,641	2,593	675	8,491
人数	10,114	25,123	4,047	14,758	24,960	12,046	91,048

2 湊公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件数	121	343	93	30	38	625
人数	3,643	2,956	2,206	859	543	10,207

3 川岸公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件数	121	425	163	16	96	821
人数	1,998	3,136	2,029	496	1,857	9,516

4 長地公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件数	116	1,147	90	13	444	1,810
人数	6,133	14,901	2,216	551	7,537	31,338

### (3) 青少年

#### ① 重点目標

- 1 『おかや子育て憲章』の理念に基づき、「地域の子どもは地域で育てる」ため、子どもと親がともに成長できるよう子育て支援の推進を図る。
- 2 青少年育成関係団体や関係機関と連携・協働し、青少年が健全に成長するための環境づくりの向上に努める。

#### ② 令和元年度重点施策

- 1 子育て土壌育成事業
- 2 環境浄化・青少年非行防止活動事業
- 3 青少年活動育成支援事業
- 4 成人式開催事業
- 5 塩嶺野外活動センター管理事業

#### ③ 主な事業

##### 1 地域子(己)育てサポーター活動

家庭教育力や地域教育力の向上を願い、子どもと親がともに健やかに成長できるよう、地域で子育て中の親(親子)を支援し、親同士の交流や親子のふれあいの場の充実を図り、安心して子育てができる「子育て土壌づくり」に努めている。

各地区のサポーターからなる地域子(己)育てサポーター連絡協議会では、情報交換会や研修会などを計画し、活動の推進を図っている。(平成28年度より地域子(己)育てミニ集会連絡協議会より名称変更)これからの協議会のあり方についても検討する。

また、乳幼児を持つ親同士や子育てを終えた方々との交流を主体とした「乳幼児親子ふれあい事業」では、育児不安の解消や親同士の仲間づくりを通して、安心して子育てができる場の支援を行う。

<平成30年度実績>	各区乳幼児親子ふれあいの集い	21グループ
	育児サークル(自主グループ)	2グループ

##### 2 子ども会育成会活動

- (1) 地域で子どもを育てる中心組織の岡谷市子ども会育成連絡協議会と協力して、子どもの健全育成のための事業を進める。
- (2) 地区子ども会活動の推進を図るため、地域リーダー育成研修会を行い、指導者の養成に努め、子どもの自主性を図る活動を実施する。
- (3) 中高生ボランティアによる岡谷市リーダーズ倶楽部を組織して各種事業に参加し、小中学生を指導し、協力しながら野外体験活動等を実施する。

## 令和元年度の主な事業

内 容	ね ら い	時期・場所
わんぱくアドベンチャー	年齢の異なる子どもたちが、市外の少年自然の家に宿泊しながら生活し、家庭や普段体験できない活動を通じて仲間づくりをする。	6月7日（金）～9日（日） 阿南少年自然の家
通学合宿	平日に学校が終わって自宅に帰るのではなく、施設で年齢の異なる子どもたちが一緒に生活体験をすることにより、仲間づくりや人とのふれあいを深める。	10月10日（木）～12日（土） 塩嶺野外活動センター
少年スポーツ大会	中学生が地区別対抗のスポーツ大会を通じて、地域の友達とかかわり、仲間意識を養う。	8月31日（土） 市民総合体育館
リーダーズ倶楽部	中学生・高校生のボランティアグループとして、野外体験活動、奉仕活動などを通じて、リーダーとしての自己研鑽、資質の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わんぱくアドベンチャー」「通学合宿」の企画・運営参加</li> <li>・「夏休み子ども交流事業」への協力参加</li> <li>・県外施設研修</li> <li>・クリスマス会、新スタッフ研修会</li> <li>・各地区行事への協力</li> </ul>
地域リーダー育成研修会	子どもの手による子ども会づくりに向けて、行事の一つを企画段階から子どもたちに任せてみるなど、地域の子ども会の育成者を養成する。	通年 各地区子ども会育成会

### 3 夏休み子ども交流事業

姉妹都市の東伊豆町と岡谷市の小学5・6年生が、自然体験や野外活動を通じて交流し、両市町の絆を深めるとともに、子どもたちの協調性、人間性を養う。

平成21年度より隔年で行き来している。今年度は、東伊豆町の小学5年生を受け入れ、岡谷市子ども会育成連絡協議会の協力を得て、岡谷市で実施する。

- ・期 日 8月1日（木）・2日（金）
- ・場 所 岡谷市
- ・内 容 スケートの森、シルクファクトおかや見学、糸取り体験、野外炊飯等
- ・参加者 市内の小学5・6年生、東伊豆町小学5年生
- ・協力参加 岡谷市リーダーズ倶楽部

### 4 岡谷市少年愛護センター

- (1) 青少年の健全育成及び非行防止を図るため、教育委員会 生涯学習活動センターに設置。
- (2) 市長から委嘱された88名の少年愛護委員が市街地等をパトロールして、少年の非行防止や環境浄化活動を行っている。

(3) 平成30年度の愛護パトロール活動状況

実施日数				従事した愛護委員人数				声かけした少年 の延べ人数
午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計	
1日	14日	64日	79日	3人	38人	188人	229人	245人

5 岡谷市青少年問題協議会

岡谷市青少年問題協議会条例に基づき、青少年の補導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な重要事項を調査審議することや、総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係行政機関及び関係団体相互の連絡調整を図ることを目的として設置している。

「青少年の健全育成」という同じ目的で活動する関係行政機関や、青少年関係団体相互の情報共有や、課題協議の場とする。

○岡谷市青少年問題協議会委員名簿 (任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日)

(1) 会長 教育長 岩本 博行 副会長 少年愛護協議会会長 鮎澤 要一

(2) 委員

ア. 関係行政機関の職員

氏名	団体名等	備考
福澤 聖久	諏訪公共職業安定所岡谷出張所	所長
太田 貴行	岡谷警察署 生活安全課	課長
山崎 唯史	諏訪地域振興局	副局長
中野 和郎	諏訪児童相談所	所長
岩本 博行	岡谷市教育委員会	教育長
山田 和男	岡谷市社会教育委員の会議	会長
丸山 和夫	岡谷市子ども総合相談センター	センター長

イ. 学識経験者

氏名	団体名等	備考
塚原 真	岡谷市区長会	上浜区
竹村 安弘	岡谷地区保護司会	
今井 千枝	岡谷市民生児童委員協議会	
河西 稔	岡谷市社会福祉協議会	
北原 克己	小学校校長会	岡谷湊小学校
小松 亨	中学校校長会	岡谷南部中学校
松原 雄一	高校校長代表	岡谷南高等学校

丹下 真由美	小学校PTA連合会	長地小学校
滝澤 章	中学校PTA連合会	岡谷北部中学校
藤森 誠	岡谷市子ども会育成連絡協議会	
藤本 依子	岡谷市女性団体連絡協議会	
鮎澤 要一	岡谷市少年愛護協議会	
関島 良治	岡谷市地域子(己)育てサポーター連絡協議会	
高林 順三	(公財)岡谷市体育協会	
小口 啓子	岡谷市更生保護女性会	
両角 陽子	岡谷少年警察ボランティア協会	
渡辺 一成	岡谷労務対策協議会	
川瀬 勝敏	児童養護施設 つつじが丘学園	

## 6 岡谷市成人式

岡谷市で心身を育んだ男女青年が「人生の節目」として成人を迎えたことを祝い励ます行事。

### (1) 平成30年度(平成31年1月13日)成人式参加者数

単位：人

	平成30年度			平成29年度		
	男	女	計	男	女	計
対象者数	314	276	590	298	294	592
参加者数	231	199	430	211	186	397
参加率	73.6%	72.1%	72.9%	70.8%	63.3%	67.1%

### (2) 令和元年度 成人式の開催予定日

開催日時： 令和2年1月12日(日)(\*成人の日の前日、日曜日)

会場： 岡谷市文化会館(カノラホール)

対象： 平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人で本人又は親等が市内に在住する人

## 7 岡谷市塩嶺野外活動センター

市内の児童・生徒が、自然環境の中で野外活動・宿泊活動を通じて、豊かな情操と心身の健全育成を図るための生涯学習施設として運営している。また、キャンプ場やマレットゴルフコースなどは、一般市民や市外、県外からの利用者も多く、自然に親しむことで心身のリフレッシュを図るレクリエーション施設としても利用されている。今後いっそうの利用促進に努める。

### 施設概要

( )内は令和元年10月1日以降の料金

名称	岡谷市塩嶺野外活動センター (開設期間：5月1日～10月31日)
位置	岡谷市横川山10016番地1 Tel.23-8028
概要	着工：昭和56年2月 竣工：昭和56年7月 (シャワー棟 着工：平成3年5月1日、竣工：平成3年7月2日)

構造及び 使用区分	センターハウス	構造 鉄筋コンクリート造り 2階建 1階 事務室、ホール、広間、和室、管理人室、炊事室、 物置、便所（男・女） 2階 広間1、和室2、物置、便所（男・女） シャワー棟 鉄筋コンクリート造り平屋建
	炊事場	構造 木造平屋建
	屋外便所	構造 木造平屋建 2棟
	その他	キャンプ場、広場、マレットゴルフコース 18ホール
床面積	センターハウス	1階 280㎡ 2階 280㎡ 計 560㎡ シャワー棟 36㎡ 機械室 6.38㎡
	炊事場	48.60㎡
	屋外便所	29.64㎡
	倉庫	32.40㎡

区 分		市内高校生 以下	市外高校生 以下	市内 一般	市外 一般
センターハウス使用料	1人日帰り	無 料	210円 (220円)	310円 (320円)	510円 (520円)
	1人1泊	無 料	1,540円 (1,570円)	1,540円 (1,570円)	2,060円 (2,100円)
キャンプ場 使用料	日帰りキャン プ	1日	510円 (520円) (10人まで)		
	宿泊キャンプ	1泊1張	770円 (780円)		
	※日帰りキャンプで、10人を超えて使用する場合は、10人増すごとに510円 (520円)を加算する。 ※貸出用テントを使用する場合は、上記金額にそれぞれ1張770円(780円)を 加算する。				
シーツ等使用実費		1人	210円 (220円)		
シャワー使用実費		1回	100円 (110円)		

## (4) 図 書 館

### ① 重点目標

- 1 図書及び視聴覚資料の充実、整備と提供
- 2 「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」の推進
- 3 諏訪地域図書館との情報ネットワークシステム広域利用の推進
- 4 市民読書の普及と推進
- 5 調査、研究に対する情報提供サービスの向上
- 6 ボランティアの育成、読書関係団体の育成と連携、協力

### ② 令和元年度重点施策

- 1 第3次岡谷市子ども読書活動推進計画の推進
  - ・学校図書館との連携
  - ・子ども読書会議における“ビブリオバトル”の開催
  - ・子ども読書活動ボランティア養成事業
- 2 図書館活用の促進及び読書普及活動
  - ・「おはなしの森」「ちいさなおはなしの森」「としょかん子ども読書まつり」
  - 「はつらつ来(らい)ぶらり講座」「まちかど図書館」「おやこルーム」「図書館 de 講座」等各事業、行事の充実
  - ・配架の工夫やテーマブックコーナーの充実
- 3 郷土資料及び視聴覚資料の充実
- 4 読書活動ボランティアの参加拡大、読書活動ボランティア団体との協働

### ③ 施設

- 1 名 称 市立岡谷図書館
- 2 所在地 岡谷市本町四丁目1番39号
- 3 開 設 昭和20年4月1日(昭和54年9月8日現在地で開館)
- 4 建 物 鉄筋コンクリート2階建一部地階
  - 敷地面積 4,090.22㎡
  - 建築面積 1,199.04㎡ 延床面積 1,942.71㎡

### ④ 利用案内

- 1 休館日
  - (1) 月曜日。ただし、この日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときを除く。
  - (2) 休日の翌日。ただし、この日が休日、土曜日又は日曜日に当たるときを除く。
  - (3) 年末、年始(12月28日から翌年1月3日まで)

(4) 特別整理期間（9月1日から10月31日までのうち10日間）

(5) 資料整理日（毎月最後の金曜日。ただし、この日が休日に当たるときは、その前日）

2 開館時間 午前10時～午後7時

3 館内閲覧 開架式（自由選択）

4 館外閲覧 図書（録音資料も含む）は10点以内、映像資料3点以内 貸出期間2週間

⑤ 蔵書冊数等

総蔵書冊数 233,542冊

分類別蔵書冊数、受入及び除籍冊数 (平成31年3月31日現在)

分類	蔵書冊数		30年度受入冊数		除籍冊数
	冊	構成比 %	冊	構成比 %	
0 総記	4,766	2.8	76	1.8	3
1 哲学	5,776	3.4	125	3.0	2
2 歴史	14,271	8.5	329	7.9	147
3 社会科学	19,881	11.8	469	11.2	49
4 自然科学	7,091	4.2	314	7.5	285
5 技術	7,163	4.2	274	6.6	122
6 産業	4,345	2.6	80	1.9	5
7 芸術	11,438	6.8	247	5.9	69
8 言語	1,722	1.0	33	0.8	4
9 文学	42,120	24.9	809	19.4	504
外国語	28	0.0	0	0.0	0
大活字	693	0.4	54	1.3	0
コミック	3,595	2.1	36	0.9	50
児童	46,069	27.3	1,325	31.8	1,069
小計	168,958	100.0	4,171	100.0	2,309
団体貸出用	6,377		160		59
公民館図書室	23,393		606		1,492
紙芝居	1,259		4		1
保育園・幼稚園 親子文庫	33,555		779		912
合計	233,542		5,720		4,773

再掲 (内書)	区 分	蔵 書 冊 数	30 年度受入冊数		除籍冊数
	郷 土	16,448 冊	195 冊		0 冊
	点 字	631 冊	0 冊		0 冊
	洋 書	1,701 冊	0 冊		0 冊
	地区公民館図書室	蔵 書 冊 数	30 年度受入冊数		除籍冊数
	湊 公 民 館	7,501 冊	206 冊		106 冊
	川岸公民館	7,482 冊	194 冊		1,134 冊
	長地公民館	8,410 冊	206 冊		252 冊
	合 計	23,393 冊	606 冊		1,492 冊

## ⑥ 利用状況(平成30年度)

### 1 館外貸出利用状況

区 分	貸 出 冊 数		利用者別貸出冊数		登録者数	
		内児童図書	中学生以上	児 童		内児童
本 館 計	冊 223,754	冊 83,249	冊 184,921	冊 38,833	人 29,902	人 1,779
個人貸出	207,249	82,697	168,416	38,833		
団体貸出	3,168	552	3,168			
相互貸借	13,337	2,630	13,337			
湊 公 民 館	5,086	5,019	2,599	2,487	519	91
川岸公民館	4,179	4,098	2,172	2,007	733	92
長地公民館	8,194	7,833	1,741	6,453	742	114
保育園幼稚 園親子文庫	47,396	47,396	10,653	36,743	—	—
合 計	288,609	150,225	202,086	86,523	31,896	2,076

※ 個人貸出の内、視聴覚資料利用数 8,054 点

(内訳：ビデオ 77 点、DVD 5,774 点、カセット 222 点、CD 1,981 点)

※ 保育園・幼稚園親子文庫は、保育園・幼稚園における読書環境を整え、親と子が読書を通して、ふれあいを深め心の絆を結び合い、明るい家庭づくりと子どもの健全育成に資することを願って、昭和59年に開設された。市内全保育園・幼稚園の親子文庫へ絵本を配本し、園児と保護者の利用に供している。

### 2 団体貸出利用状況(本館)

区 分	回 数	貸出冊数	区 分	回 数	貸出冊数
学校・学級文庫	—	491 冊	商業観光課	1 回	3 冊
P T A 図 書 委 員 会	—	2,444 冊	岡谷市民病院	1 回	3 冊
保育園(3園)	12 回	101 冊	湖畔病院	2 回	16 冊
イルフ童画館	7 回	28 冊	つつじが丘学園	7 回	44 冊
読み聞かせボランティア 団体(6団体)	10 回	25 冊	乳幼児サークル (2団体)	1 回	2 冊

蚕糸博物館	3 回	7 冊	美術考古館	2 回	4 冊
			合 計		3,168 冊

学校・学級文庫内訳

<小学校>

学 校 名	貸 出 内 訳
神明小学校	図書室 18 冊
小井川小学校	図書室 4 冊、3 年生 1 学級 22 冊
長地小学校	図書室 62 冊、3・4 年生 3 学級 7 冊
湊小学校	図書室 23 冊、2 年生 1 学級 18 冊
上の原小学校	図書室 15 冊
岡谷田中小学校	図書室 11 冊
川岸小学校	図書室 71 冊
小学校 計	251 冊

<中学校・高等学校>

学 校 名	貸 出 内 訳	学 校 名	貸 出 内 訳
岡谷北部中学校	112 冊	岡谷南高等学校	34 冊
岡谷西部中学校	25 冊	岡谷東高等学校	69 冊
中学校 計	137 冊	高等学校 計	103 冊

貸 出 合 計
491 冊

※学級文庫は、身近なところに本のある環境づくりと、市立図書館の活用を目指して、平成2年度より希望の学校・学級を単位としてスタートした。

3 相互貸借内訳

貸 出 先	冊 数	貸 出 先	冊 数
諏訪市図書館	3,828 冊	富士見町図書館	1,515 冊
信州風樹文庫	842 冊	原村図書館	1,276 冊
茅野市図書館	3,588 冊	県内図書館	73 冊
下諏訪町立図書館	2,215 冊	県外図書館	0 冊
		合 計	13,337 冊

⑦ 令和元年度事業概要 (一般貸出業務以外のもの)

事業・行事名	期間または回数	内 容
おはなしの森	毎週土曜日	語り、絵本の読み聞かせ、紙芝居等
ちいさなおはなしの森	毎月第3火曜日	乳幼児向け
日曜日のちいさなおはなしの森	6/30 9/29 11/10	絵本の読み聞かせ、パネルシアター、手遊び等
夏休み特集おはなしの森	7/31	戦争の絵本の読み聞かせ、諏訪地方の伝説民話
クリスマス特集おはなしの森	12/21	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等
こわ〜いおはなしの森	8/3	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等

ぬいぐるみのおとまり会	11/23	お気に入りのぬいぐるみによる図書館宿泊、お話し会、図書館探検等
としょかん子ども読書まつり	10/26 10/27	図書館関係団体（約11団体）と協働し絵本の読み聞かせ、パネルシアター、人形劇本の紹介等
子ども工作教室（夏休み・冬休み）	7/27 2/29	図書館の本を教材とした工作等
としょかんキッズ （1日図書館職員体験）	7/30～8/1 3/25～3/26	小学校4年生～高校生による図書館職員体験
ファーストブックプレゼント事業	毎月	市内0歳児の9・10か月児健診時に、絵本をプレゼント
親子ルーム設置事業	通年（会議室未使用時開放）	図書館2階の会議室等を親子ルームとして開放し親子で絵本を介してふれあう環境の提供
うち読でエコ読	通年	毎月第3日曜日（家庭の日）を「うち読でエコ読の日」として家庭でテレビ等を消して読書の時間をつくり、読書を通じて家族のコミュニケーションを図る取り組みの提唱
子ども読書会議	未定	子どもたちの目線による子どもの読書活動に関する意見や提言を取り上げ、子どもたちが積極的に意見交換する会議やビブリオバトルなど、読書への関心を高める取り組みを実施
学校図書館との連携	随時	市内小中学校に「市立図書館ポスト」を設置し市立図書館で借りた本を学校図書館で返却できるシステムの構築
こども読書活動ボランティア養成事業	随時	読書活動ボランティア団体「おはなしだいすきポポーの木」の活動内容を一般公募した児童及び生徒へ伝授する養成事業
はつらつ来（らい）ぶらり講座	随時	高齢者の図書館利用を促進するため、シニア世代の関心が高い図書コーナー設置や図書館利用講座等を開催
まちかど図書館	通年	市民から受けた寄贈本や、図書館のリサイクル図書を市内公共施設等に置き、いつでもどこでも本が身近にある読書によるまちづくりを推進
図書館 de 講座	6/1～6/28 6/1～6/28 6/29～7/26 8/31～9/27	各課との連携による特設コーナーの設置 ・食育月間（健康推進課） ・男女共同参画週間（企画課） ・岡谷市防災の日（危機管理室） ・健康増進月間（健康推進課）

		8/31~9/27	・自殺予防週間（健康推進課）
おかぽんポイント付与		通年	貸出で5ポイント付与（商業観光課との協働）
職員派遣による普及活動	地区グループ、関係機関等の依頼による読み聞かせ	随時	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等
	絵本と出会う親子ふれあい体験事業	毎月（12回）	10か月児健診時に親子を対象に、本の読み聞かせ、手遊び等
関係団体事業	（読書サークル協議会）		
	リサイクル本配布事業	9/29	除籍本をリサイクルし、市民に提供
	（おはなしだいすきポポーの木）		
	読み聞かせ講座	11/16 未定	講師 くすのき しげのり 講師 松本 美幸
	（その他）		
	読書活動の推進	通年	幼稚園保育園親子文庫や小学校PTA図書委員会における活動

## (5) 美術考古館

### ① 重点目標

- 1 美術作品及び考古資料等の展示及び案内の充実
- 2 ワークショップの開催等による学習活動の推進
- 3 学校との連携・利用促進
- 4 市民ギャラリー・交流ひろば等の利用促進
- 5 資料の収集・整理・保存・調査研究・活用
- 6 施設の適切な維持と管理
- 7 周辺文化施設や商店街等との連携

### ② 令和元年度重点施策

- 1 美術特別企画展 「炎の力—恵みと脅威の表現—」  
「没後5年 辰野登恵子展」  
「版画のまち 誕生と軌跡」
- 2 考古企画展 「県宝指定 信州の特色ある縄文土器」  
「日本遺産認定記念展示」
- 3 若手アーティスト育成公募展
- 4 館長による体験的絵画教室及び魅力あるワークショップ
- 5 縄文時代復元家屋設置及び活用
- 6 収蔵美術作品の公開展示
- 7 「岡谷市内小学校児童版画展」など学校と連携した企画展の開催
- 8 春市2019、おかやフェスタ等の周辺文化施設や商店街と連携したイベントへの参加

### ③ 施設

市立岡谷美術考古館

所在地	岡谷市中央町一丁目9番8号
開館年月日	昭和45年11月3日
建物	鉄筋コンクリート3階建 1,238.85㎡
備考	昭和47年12月1日 登録博物館として県教育委員会登録 平成25年11月3日 現在地に移転・開館

### ④ 利用案内

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたる場合は開館する）  
年末年始（12月29日～1月3日）
- 2 開館時間 午前10時～午後7時
- 3 入館料 一般おとな（高校生以上） 350円（370円） こども（小中学生）150円（160円）  
団体（10名以上）おとな 250円（260円） 団体こども 100円（110円）  
ただし、特別企画展開催中は特別料金  
共通入館料（美術考古館、イルフ童画館、蚕糸博物館、旧林家住宅、旧渡辺家住宅）

区分	2館共通券	3館共通券	5館共通券
一般	650円（660円）	900円（920円）	1,100円（1,120円）
高校生	600円（610円）	700円（710円）	900円（920円）
中学生	300円（310円）	500円（510円）	600円（610円）
小学生	300円（310円）	350円（360円）	400円（410円）

年間券（おとな） 1,000円（1,050円）

ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料

※（ ）内は令和元年10月1日以降の料金

⑤ 資 料(平成31年4月1日現在)

1 美術関係資料

作 家 名	石膏	セメント	大理石	ブロンズ	木彫	テフコッタ	デッサン	日本画	油彩画	水彩画	水墨画	中国画	工芸	書	版画	複製画	造形資料	刀剣	計
武井直也	50	1	6	58		1	1		3										120
武井 斌	12		1	12	1		1												27
小口節三	7			9	1	1													18
清水多嘉示				8			1												9
大和作内				2															2
北村西望				1															1
洞沢今朝夫					1														1
高橋貞一郎							1		17										18
高橋靖夫							3		33										36
山田郁夫							3			18									21
宮原麗子							4		24										28
宮原むつ美									6										6
杉原元人								1											1
伝狩野芳崖								1											1
宮坂巴堂								1											1
岸竹堂								1											1
安藤耕斎								1											1
川崎春彦								1											1
花岡哲象								13											13
野村千春									128										128
田中隆夫									23										23
織田昇									45										45
志村一男									6										6
篠原昭登									2										2
中村一郎									2										2
西岡瑞穂									1										1
堀内唯生									7										7
松井 緑									1										1
辰野登恵子							1		3						10				14
宮坂昭吉									4										4
小平 鼎									12										12
東郷青児									1										1
早出守雄										30									30



## 2 考古関係資料

種 類	縄文時代	弥生時代	古墳時代以降	計
	点	点	点	点
土 器	1,706	759	2,543	5,008
土 製 品	1,136	95	579	1,810
石 器	16,043	465	33	16,541
金 属 器	0	9	853	862
レ プ リ カ	2	0	0	2
計	18,887	1,328	4,008	24,223

### ・八幡一郎関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数	種 類	点 数
著 書	96	歴 史 一 般	92	美 術	26
考 古	121	遺 跡 地 図	48	雑 誌 類	132
民 族	154	辞 典 類	119	そ の 他	120
民 俗	60	報 告 書	56	計	1,024

## 3 民俗関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数
衣 ・ 食 ・ 住	920	民 俗 知 識	88
生 産 生 業	381	民 俗 ・ 芸 能 ・ 娯 楽 ・ 遊 戯	87
交 通 ・ 運 輸 ・ 通 信	59	人 の 一 生 ( 通 過 儀 礼 )	18
交 易	78	年 中 行 事	10
社 会 生 活	48	そ の 他	45
信 仰	12	計	1,746

## ⑥ 利用状況 (平成30年度)

### 1 全入館者数

(開館日数 297日)

※平成30年4月1日～平成31年3月31日

個 人		団 体		年間券 (販売数)	共通券	減 免 割 引 入 館 者	小中学生 等 無 料 入 館 者	入 館 者 合 計	入 館 料 合 計
高校生 以 上	小中学生	高校生以 上	小中学生						
人	人	人	人	人	人	人	人	人	円
1,415	6	83	0	486 (9)	301 (164)	973	8,445	11,709	795,700

⑦ 令和元年度 主要事業

事業名	事業概要	実施月日等
美術考古館 管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術考古館の管理運営</li> <li>・美術考古関係発刊図書の販売・ミュージアムグッズの販売</li> <li>・岡谷美術考古館だよりの発刊</li> <li>・美術・考古資料の整理・保存・調査研究・活用</li> <li>・地元出身作家等の作品の収集</li> <li>・周辺文化施設や商店街等との連携</li> </ul>	年間
学習事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習スペースでの考古体験</li> <li>・美術・考古に気軽に触れるワークショップの開催</li> <li>・展示室見学の際の展示解説などの学習支援</li> <li>・縄文時代復元家屋の設置及び活用</li> </ul>	年間 6月～8月(設置)
展示事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術展示               <ul style="list-style-type: none"> <li>収蔵作品展Ⅰ「本物を見よ 山田郁夫展」</li> <li>収蔵作品展Ⅱ「没後3年 織田昇展」</li> <li>収蔵作品展Ⅲ</li> </ul> </li> <li>・交流ひろば展示               <ul style="list-style-type: none"> <li>「岡谷市内中学校・諏訪・大学の文化祭ポスター原画展」</li> <li>収蔵作家、収蔵作品紹介コーナー</li> </ul> </li> <li>・考古展示               <ul style="list-style-type: none"> <li>縄文時代から平安時代までの通史展示</li> <li>国重要文化財顔面把手付深鉢形土器・岡谷市指定文化財壺を持つ妊婦土偶など</li> </ul> </li> <li>・若手アーティスト育成公募展示</li> </ul>	4月25日～6月16日 10月26日～1月5日 3月～4月  随時   年間  2月中旬～3月中旬
企画展等開催 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術特別企画展               <ul style="list-style-type: none"> <li>「炎のカー恵みと脅威の表現ー」</li> <li>「没後5年 辰野登恵子展」</li> <li>「版画のまち 誕生と軌跡」</li> </ul> </li> <li>・考古企画展               <ul style="list-style-type: none"> <li>「県宝指定 信州の特色ある縄文土器」</li> <li>「日本遺産認定記念展示」</li> </ul> </li> <li>・美術企画展               <ul style="list-style-type: none"> <li>「岡谷市内小学校児童版画展」</li> </ul> </li> </ul>	6月20日～8月16日 8月20日～10月22日 1月9日～3月2日      1月中旬～2月中旬

## (6) 文化財

### ① 重点目標

国・長野県・岡谷市から指定された文化財の保護と活用

### ② 令和元年度重点施策

- 1 市内指定文化財の調査・保護事業
- 2 旧林家住宅及び旧渡辺家住宅の管理事業
- 3 個人住宅等小規模開発事業に先立つ遺跡の試掘、発掘調査による埋蔵文化財の保護と保存

### ③ 岡谷市文化財保護審議会委員

会 長 宮坂 正博 職務代理 小口 敏高

(平成31年4月1日)

氏 名	就任年月日	任 期
宮坂 正博	平成 30. 4. 1	令和 2. 3. 31
小口 敏高	平成 30. 4. 1	令和 2. 3. 31
熊澤 祥吉	平成 30. 4. 1	令和 2. 3. 31
武居 薫	平成 30. 4. 1	令和 2. 3. 31
宮坂 春夫	平成 30. 4. 1	令和 2. 3. 31
味澤 宏重	平成 30. 4. 1	令和 2. 3. 31

### ④ 施設

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧 渡 辺 家 住 宅	岡谷市長地柴宮三丁目 8-40	平成 3. 9. 8

- 1 休館日 月・木・金曜日、11月4日から翌年の3月19日まで
- 2 入館料 ・一般高校生以上 310円(320円)、小中学生 150円(160円)、  
高校生以上の団体(10人以上) 210円(220円)  
小中学生 100円(110円)。ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住  
又は在学の高校生は無料。  
・共通入館券(旧渡辺家住宅、旧林家住宅、岡谷美術考古館、岡谷蚕糸博物館、  
イルフ童画館)
- 5館入館券 一般 1,100円(1,120円)、高校生 900円(920円)、  
中学生 600円(610円)、小学生 400円(410円)
- 3館入館券 一般 900円(920円)、高校生 700円(710円)、  
中学生 500円(510円)、小学生 350円(360円)
- 2館入館券 一般 650円(660円)、高校生 600円(610円)、  
中学生 300円(310円)、小学生 300円(310円)

※ ( ) 内は令和元年10月1日以降の料金

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧 林 家 住 宅	岡谷市御倉町 2-20	平成 6. 4. 21

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたる場合は開館する）、  
年末年始（12月29日～1月3日）
- 2 入館料 ・一般高校生以上 570円（580円）、小中学生 260円（270円）、  
高校生以上の団体（10人以上）360円（370円）  
小中学生 100円（110円）。ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住  
又は在学の高校生は無料。  
・共通入館券（旧渡辺家住宅に同じ）

※（ ）内は令和元年10月1日以降の料金

## ⑤ 岡谷市内の指定・登録・認定等文化財

### 1 指定・登録文化財件数

	有形文化財								無民俗 民文化 財	有民俗 民文化 財	史跡	天 然 物 然 念	計
	仏 像	木 喰 作 品	石 造 物	絵 画	建 造 物	古 文 書 類	工 芸	考 古 資 料					
国指定文化財					1			1			1		3
国登録有形文化財					24								24
県指定文化財	2				1			1	1	1			6
市指定文化財	25	34	5	1	13	2	3	10			11	18	122

### 2 国指定文化財

No.	名 称	所有者 管理者	所在地・遺構及び形式	指定年月日
1	国指定史跡 梨久保遺跡 <small>なしくぼ</small>	岡谷市教育委員会	長地梨久保二丁目 縄文時代	昭和 59. 1. 11
2	国指定重要文化財 顔面把手付深鉢形土器 <small>がんめん とつ てつき ふか ばちがた どき</small>	市立岡谷美術考古館	中央町一丁目 9-8 縄文時代	平成 元. 6. 12
3	国指定重要文化財 旧林 家住宅 主屋 <small>おもや</small>	岡谷市教育委員会	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 219.03 m <sup>2</sup>	平成 14. 12. 26
	国指定重要文化財 旧林 家住宅 離れ <small>はな</small>	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 74.45 m <sup>2</sup>	〃
	国指定重要文化財 旧林 家住宅 洋館	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造、鉄板葺 建築面積 84.46 m <sup>2</sup>	〃
	国指定重要文化財 旧林 家住宅 内蔵穀蔵及び味噌蔵 <small>うちくらこくくら</small>	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 81.14 m <sup>2</sup>	〃
	国指定重要文化財 旧林 家住宅 外蔵 <small>そとくら</small>	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 129.62 m <sup>2</sup>	〃
	附・板絵図 2 枚 <small>いたえず</small>	〃	御倉町 2-20	〃

	平面図(明治41年 5月調製)1枚			
--	----------------------	--	--	--

### 3 国登録有形文化財

No.	名称	所在地	所有者 管理者	構造及び形式	登録告示年月日
1	中央印刷社屋 (旧片倉組事務所)	川岸上一丁目 1-20	中央印刷 株式会社	木造2階建、銅板葺建築面 積 335 m <sup>2</sup>	平成 8. 12. 26
2	片倉家住宅主屋 <sup>おもや</sup>	川岸上一丁目 21-6	片倉工業 株式会社	木造平屋建、茅葺 建築面積 215 m <sup>2</sup>	平成 11. 7. 21
3	片倉家住宅西の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 25 m <sup>2</sup>	〃
4	片倉家住宅味噌蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 19 m <sup>2</sup>	〃
5	片倉家住宅南の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 29 m <sup>2</sup>	〃
6	片倉家住宅文庫蔵	〃	〃	土蔵造3階建、鉄板葺 建築面積 65 m <sup>2</sup>	〃
7	今井家住宅主屋 <sup>おもや</sup>	今井 1832	個人	木造平屋建、鉄板(板葺) 建築面積 449. 98 m <sup>2</sup>	平成 11. 10. 28
8	今井家住宅文庫蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33. 05 m <sup>2</sup>	〃
9	今井家住宅米蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33. 05 m <sup>2</sup>	〃
10	今井家住宅木蔵 <sup>きぐら</sup>	〃	〃	木造土蔵造2階建、鉄板葺 建築面積 46. 28 m <sup>2</sup>	〃
11	今井家住宅板蔵	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築面 積 64. 46 m <sup>2</sup>	〃
12	今井家住宅水車小屋	〃	〃	木造平屋建、 建築面積 7. 30 m <sup>2</sup>	〃
13	今井家住宅表門	〃	〃	木造、銅板葺間口 5. 10m、 奥行 0. 8m	〃
14	今井家住宅中門	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺(土塀 付)間口 2. 05m、奥行 0. 8 m	〃
15	今井家住宅木小屋	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築面 積 39. 95 m <sup>2</sup>	〃
16	今井家住宅井戸	〃	〃	石積深さ 6m、木造上屋鉄 板葺、 建築面積 0. 74 m <sup>2</sup>	〃
17	今井家住宅屋敷神 <sup>やしきがみ</sup>	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺社殿建 築面積 1. 13 m <sup>2</sup>	〃
18	旧岡谷上水道集水溝 <sup>しゅうすいこう</sup>	山手町 3-4071-口	(宗)十五社	石造り幅 4. 0m、高さ 3. 0 m、奥行 19. 0m	平成 15. 4. 8
19	旧山一林組製糸事務所	中央町 1-13-17	岡谷市教 育委員会	木造2階建、瓦葺 建築面積 316 m <sup>2</sup>	平成 17. 2. 28

20	旧山一林組製糸守衛所	〃	〃	木造平屋建、亜鉛メッキ鋼板葺 建築面積 14 m <sup>2</sup>	〃
21	旧岡谷市役所庁舎	幸町 8-1	岡谷市	鉄筋コンクリート造 2 階建瓦葺 建築面積 792 m <sup>2</sup>	〃
22	小口家別邸 「雀龍庵」主屋	銀座 2-4-3	個人	木造 2 階建切妻瓦葺建築面積 231 m <sup>2</sup>	平成 23. 10. 28
23	小口家別邸 「雀龍庵」土蔵	〃	〃	木造 2 階建切妻瓦葺建築面積 66. 10 m <sup>2</sup>	〃
24	日本聖公会中部教区 岡谷聖バルナバ教会	本町 4-4840-2	日本聖公会 中部教区	木造平屋一部 2 階建金属板葺建築面積 121 m <sup>2</sup>	平成 31. 3. 29

#### 4 長野県指定長野県宝

No.	名称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	旧 渡 辺 家 住 宅	長地柴宮三丁目 8-40	岡谷市教育委員会	平成 5. 8. 12
2	木造阿弥陀如来坐像	長地柴宮三丁目 3-22	平 福 寺	平成 8. 9. 9
3	木造大日如来坐像 (胎蔵界)	本町二丁目 6-43	照 光 寺	平成 17. 9. 26
4	信州の特色ある縄文土器(19点)			
①	榎垣外遺跡 顔面把手付深鉢形土器	岡谷市中央町 1-9-8	市立岡谷美術考古館	平成 30. 9. 27
②	目切遺跡 顔面把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
③	梨久保遺跡 顔面装飾付深鉢形土器	〃	〃	〃
④	目切遺跡 顔面装飾付釣手土器	〃	〃	〃
⑤	海戸遺跡 釣手土器	〃	〃	〃
⑥	花上寺遺跡 有孔鏝付土器	〃	〃	〃
⑦	目切遺跡 抽象絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑧	海戸遺跡 褶曲文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑨	海戸遺跡 X字状把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
⑩	梨久保遺跡 抽象絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑪	梨久保遺跡 抽象絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑫	梨久保遺跡 抽象絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃

⑬	目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑭	目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑮	花上寺遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑯	梨久保遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑰	梨久保遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑱	花上寺遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑲	目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃

### 5 長野県指定有形民俗文化財（蚕糸資料コレクション昭和41年3月17日県宝指定）

種類	種	点	種類	種	点	種類	種	点	種類	種	点
繰糸器械類	18	21	生糸検査用器具	27	27	その他の器具	27	27	印・版木類	3	66
揚返器具	7	8	計量器類	22	53	鑑札類	13	13			
繰糸器具部品	54	204	荷造器具	7	8	標本類	14	15	計	192	442

市立岡谷蚕糸博物館所蔵

### 6 長野県指定無形民俗文化財

No.	名称	所在地	保存団体の住所及び名称	指定年月日
1	諏訪大社の御柱祭り	岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村	諏訪市大字中洲宮山1 諏訪大社上社内 諏訪郡下諏訪町 5828 諏訪大社下社内 諏訪大社式年造営御柱大祭保存会	平成 6. 8. 15

### 7 岡谷市指定有形文化財

#### (1) 仏像

No.	名称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造大日如来坐像（金剛界）	正徳3年 (1713年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和 51. 3. 15
2	厨子入木造千手観音・不動明王・多聞天立像	不明	〃	〃	〃
3	木造弘法大師坐像	〃	〃	〃	〃
4	木造仁王立像（阿・吽）	〃	〃	〃	〃
5	木造聖観音立像	〃	川岸西二丁目6	新倉区	〃
6	木造毘沙門天立像	室町時代	川岸西二丁目7	〃	〃
7	木造十一面観音坐像	永正3年 (1506年)	湊四丁目15-22	龍光山観音院	〃

8	木造大日如来坐像 (金剛界)	不明	長地小萩一丁目19-9	真秀寺	〃
9	木造不動明王坐像	〃	〃	〃	〃
10	木造大日如来坐像 (金剛界)	〃	長地柴宮三丁目3-22	平福寺	〃
11	木造十一面観音立像	〃	〃	〃	〃
12	木造聖観音坐像	江戸初期	今井上の原38-1	今井観音堂	昭和60.6.4
13	木造興教大師坐像	室町時代	本町二丁目6-43	照光寺	〃
14	木造大日如来坐像	〃	東銀座一丁目14-2	小井川区	〃
15	木造阿弥陀如来立像	江戸初期	堀ノ内二丁目7-22	広円寺	〃
16	木造寶頭盧尊者坐像	室町時代	湊四丁目15-22	龍光山観音院	〃
17	木造阿弥陀如来坐像	〃	川岸上二丁目6-6	真福寺	〃
18	木造十一面観音坐像	江戸初期	川岸東四丁目16-5	昌福寺	〃
19	木造日光菩薩立像	室町時代	長地柴宮三丁目3-22	平福寺	〃
20	木造月光菩薩立像	〃	〃	〃	〃
21	木造清涼大師坐像	江戸前期	長地小萩一丁目19-9	真秀寺	〃
22	石造法羅陀山地蔵菩薩坐像	文政10年(1827年)	本町二丁目6-43	照光寺	昭和61.9.4
23	石造釈迦三尊仏	慶応4年(1868年)	長地小萩一丁目19-9	真秀寺	平成元.6.22
24	石造西国三十三所観音	慶応4年(1868年)	長地小萩一丁目19-9	真秀寺	平成元.6.22
25	木造馬鳴菩薩坐像 附馬鳴大菩薩尊像 板下面料領収書1枚	昭和9年(1934年)	本町二丁目6-43	照光寺	平成23.5.9

(2) 木喰作品

No.	名称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造吉祥天女坐像	享和2年頃(1802年)	—	個人	昭和43.4.1
2	木造大黒天坐像	享和2年頃(1802年)	—	個人	昭和43.4.1
3	木造阿弥陀如来坐像	文化3年頃(1806年)	—	個人	〃
4	木造西宮大神宮恵比須坐像	〃	—	個人	〃
5	木造地藏菩薩立像	享和2年頃(1802年)	—	個人	〃

6	木造南無大師遍照金剛坐像 <small>なむだいしへんじょうこんごう</small>	文化3年頃 (1806年)	—	個人	—
7	木造文珠菩薩坐像	文化3年頃 (1806年)	中央町一丁目 9-8	個人 市立岡谷美術考古館	—
8	木造南無大師遍照金剛坐像 <small>なむだいしへんじょうこんごう</small>	享和2年(1802年)	—	個人	—
9	米寿の軸 <small>べいじゆ</small>	文化2年(1805年)	—	個人	—
10	丸心の軸 <small>まるしん</small>	文化3年頃 (1806年)	—	個人	—
11	年徳の軸 <small>ねんとく</small>	文化2年(1805年)	—	個人	—
12	御廻國中御宿控帳 <small>ごかいこくちゆうおんやどひかえちよう</small>	文政年間	—	個人	—
13	木造拝滝不動明王坐像 <small>はいたきふどうみょうおう</small>	文化3年頃 (1806年)	長地鎮二丁目 19-18	中屋区	—
14	木造拝滝不動尊坐像 <small>はいたきふどうそん</small>	享和2年(1802年)	本町二丁目 6-43	照光寺	—
15	木造薬師如来坐像	文化3年(1806年)	中央町二丁目 13-8	上浜区	—
16	大日如来軸	文化4年(1807年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和51.3.15
17	木造大日如来坐像	文化3年(1806年)	—	個人	—
18	名号軸 <small>みょうごう</small>	文化3年(1806年)	中央町一丁目 9-8	市立 岡谷美術考古館	昭和51.3.15
19	年徳軸 <small>ねんとく</small>	文化4年(1807年)	中央町一丁目 9-8	市立 岡谷美術考古館	—
20	大峯三社大権現軸 <small>おおみねさんしゃだいごんげん</small>	享和2年(1802年)	—	個人	—
21	九字の宝号軸 <small>くじのほうごう</small>	文化4年(1807年)	—	個人	—
22	諸仏の軸 <small>しよぶつ</small>	—	—	個人	—
23	御嶽座王大権現軸 <small>おんたけざおうだいごんげん</small>	享和2年(1802年)	—	個人	—
24	不動明王付属文書不動尊供殿勸化帳 <small>ふどうみょうおうふぞくふどうそんくうでんかんげちよう</small>	天保2年 (1831年)	—	個人	—
25	五智如来軸 <small>ごちによらい</small>	文化4年(1807年)	—	個人	—
26	三社大権現軸 <small>さんしゃだいごんげん</small>	文化4年(1807年)	—	個人	—
27	名号軸 <small>みょうごう</small>	文化4年(1807年)	—	個人	—
28	通力自在不動明王石碑 <small>つうりきじざいふどうみょうおうせきひ</small>	享和元年(1801年)	山下町二丁目 11	間下区	—
29	通力自在不動明王石碑 付属文書 通力自在不動明王石碑 建立扣 <small>つうりきじざいふどうみょうおうせきひ つうりきじざいふどうみょうおうせきひ こんりゅうひかえ</small>	—	—	個人	—

30	三 点 具 足 阿 字 軸	文化4年(1807年)	中央町一丁目9-8	市立岡谷美術考古館	〃
31	諸 神 の 軸	〃	—	個人	〃
32	木 造 寶 頭 盧 尊 者 像	〃	長地梨久保二丁目8-32	中 村 区	〃
33	寶 頭 盧 尊 者 像 付 属 文 書 寶 頭 盧 尊 者 建 立 入 用 帳	〃	〃	〃	〃
34	五 点 阿 字 軸	〃	本町二丁目6-43	照 光 寺	〃

(3) 石造物

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	宗 平 寺 跡 の 板 碑	不明	加茂町四丁目	小 井 川 区	昭和42.3.6
2	永 田 徳 本 の 藍 塔	不明	—	個人	昭和42.3.6
3	沢 の 石 燈 籠	承応4年(1655年)	川岸西一丁目 (新倉・沢)	新 倉 区	平成元.6.22
4	尼 堂 墓 地 の 石 燈 籠	寛文4年(1664年)	長地柴宮一丁目19	東 堀 区	〃
5	花 岡 公 園 の 石 燈 籠	元治元年(1864年)	湊一丁目	花 岡 区	平成元.7.13

(4) 絵画

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	十 六 善 神 図 幅	室町時代	長地小萩一丁目19-9	真 秀 寺	昭和55.5.9

(5) 建造物

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	駒 沢 諏 訪 社 本 殿	川岸東四丁目15-22	駒沢区神社委員会	平成3.12.3
2	小 口 薬 師 堂 本 堂	銀座二丁目15-1	小 口 区	〃
3	広 円 寺 本 堂	堀ノ内二丁目7	広 円 寺	平成14.2.25
4	今 井 十 五 社 本 殿	神明町四丁目2-1	今 井 区	平成15.2.21
5	今 井 十 五 社 舞 屋	〃	〃	〃
6	今井十五社境内社津島社本殿	〃	〃	〃
7	小 井 川 賀 茂 神 社 本 殿	加茂町三丁目6-8	小井川賀茂神社	〃
8	照 光 寺 本 堂	本町二丁目6-43	照 光 寺	〃

9	東堀正八幡宮本殿	長地柴宮一丁目4-13	東堀正八幡宮	〃
10	東堀正八幡宮 <sup>はいでん</sup> 拝殿	〃	〃	〃
11	東堀正八幡宮 <sup>まいや</sup> 舞屋	〃	〃	〃
12	小坂観音院観音堂 <sup>むなだ</sup> 附棟札・ 華鬘・厨子・格天井	湊四丁目15-22	龍光山観音院	平成16.3.30
13	照光寺 <sup>さんれいくやうとう</sup> 蚕霊供養塔 附棟札1枚 蚕霊供養塔関 係資料41点	本町二丁目6-43	照光寺	平成23.5.9

(6) 古文書類

No.	名称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	昌福寺の <sup>たけだかつより あんどじやう</sup> 武田勝頼安堵状	川岸東四丁目16-5	昌福寺	平成5.2.25
2	高島藩 寛文五年宗門御改帳・ 宗門五人組帳 <sup>にんべつちやう</sup> ・人別帳	—	個人	平成10.5.1

(7) 工芸

No.	名称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小田井の <sup>しょうこ</sup> 鉦鼓	文化4年(1807年)	湊三丁目6-9	湊第五町内会	平成7.3.15
2	新倉薬師堂の <sup>しょうこ</sup> 鉦鼓	寛延2年(1749年)	川岸中二丁目 3332	新倉区	〃
3	小坂観音院観音堂の <sup>ねにくち</sup> 鰐口	明応5年(1496年)	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	平成16.3.30

(8) 史跡

No.	名称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	コウモリ塚古墳	長地鎮6444-2	個人	昭和42.3.6
2	三沢一里塚	川岸上三丁目	三沢区	〃
3	花岡城跡	湊一丁目5	岡谷市	〃
4	高尾城跡	川岸三沢(高尾山)	三沢区	〃
5	スクモ塚古墳	長地源二丁目3	個人	昭和46.4.15
6	広畑遺跡	川岸上四丁目9~ 10(高尾山麓)	岡谷市	昭和49.2.9
7	おかの <sup>のや</sup> 屋遺跡	岡谷区4740-イ -4	(宗)十五社	昭和53.10.6

8	唐櫃石古墳	長地横川字丸山 5811-1	個人	昭和 54. 7. 6
9	姥ヶ懐古墳	長地横川字丸山 5448-1	個人	昭和 55. 5. 9
10	横川山の割り石と泣き石伝説	横川山 10016-1 番地	東堀区と旧平野 村の 10ヶ区	平成 14. 5. 2
11	川岸天竜河畔 諏訪明神入諏伝説の地	川岸上一丁目 113-1	三 沢 区	平成 16. 3. 30

(9) 天然記念物

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小坂観音院 柏槇の大樹	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	昭和 42. 3. 6
2	神の木	長地御所二丁目 5	東 堀 区	〃
3	昌福寺の枝垂桜の大樹	川岸東四丁目 16-5	昌 福 寺	〃
4	出早雄小萩神社の社叢	長地出早二丁目 2-22	中屋・中村・横川区	昭 和 49. 10. 18
5	小口賀茂神社のアオナシ	銀座一丁目 5	小 口 区	昭和 59. 12. 6
6	今井家のカツラ	今井 1832	個人	〃
7	毘沙門堂のスギ	川岸西二丁目 7	新 倉 区	〃
8	駒沢諏訪社のサワラ	川岸東四丁目 15-22	駒 沢 区	〃
9	小坂観音院寺叢	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	〃
10	小坂観音院ブッポウソウ繁殖地	湊四丁目 15-22	〃	〃
11	小坂中村地籍のシダレザクラ	湊四丁目 11	小坂・有賀・花岡・藤森 の姓代表	平成 2. 4. 10
12	船魂社のシダレザクラ	湊三丁目 3	湊 第 五 町 内 会	〃
13	しづめ鎮社のサワラ	長地鎮二丁目 19-18	中 屋 区	〃
14	駒沢諏訪社のケンポナシ	川岸東四丁目 15-22	駒 沢 区	平成 5. 2. 25
15	小井川賀茂神社のハリギリ	加茂町三丁目 6-8	小井川賀茂神社	〃
16	育恩堂のシダレザクラ	山手町一丁目 3-7	育 恩 堂 教 会	平成 8. 2. 26
17	今井家のカキノキ	今井 1250	個人	平成 17. 2. 24
18	岡谷唐櫃石古墳ヒカリゴケ	長地横川字丸山 5811-1	個人	平成 20. 10. 3

(10) 考古資料

No.	名 称	点数	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	岡谷丸山遺跡出土 矢柄研磨器	2	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考 古館	平成 16. 3. 30

2	えのきがいと 榎垣外遺跡出土 がんめんとしてつきぶかばちがた 顔面把手付深鉢形土器	1	〃	〃	〃
3	めきり 目切遺跡出土 がんめんとしてつきぶかばちがた 顔面把手付深鉢形土器	1	〃	〃	〃
4	めきり 目切遺跡出土 つぼも 壺を持つ妊婦土偶	1	〃	〃	〃
5	ひろはた 広畑遺跡出土 土偶	1	〃	〃	〃
6	かじょうじ 花上寺遺跡出土 土偶	1	〃	〃	〃
7	なしくぼ 梨久保遺跡出土 こはく・hisui コハク・ヒスイ製装身具	8	〃	〃	〃
8	はしぼら 橋原遺跡出土 たんかしゆしるい 炭化種子類	一括	〃	〃	〃
9	えのきがいと 榎垣外遺跡片間町地区 12号住居址出土品	64	〃	〃	平成 20. 10. 3
10	なしくぼ 梨久保遺跡 3・4号住居址 出土土器	28	〃	〃	平成 21. 3. 2

#### 8 経済産業省認定近代化産業遺産群 きんたいかさんぎょういさんぐん

No.	名称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	旧 林 家 住 宅	御倉町 2-20	岡谷市教育委員会	平成 19. 11. 30
2	旧 片 倉 組 事 務 所	川岸上一丁目 1-20	中央印刷株式会社	〃
3	きゅうやまいち 旧山一林組製糸事務所・ 守衛所	中央町一丁目 13-17	岡谷市教育委員会	〃
4	旧 岡 谷 市 役 所 庁 舎	幸町 8-1	岡 谷 市	〃
5	きゅうやまじょう 旧山上宮坂製糸所事務 所・工場棟・再繰工場棟・居 宅	加茂町三丁目 2-41	個人	平成 19. 11. 30
6	まる やま 丸 山 タ ン ク	中央町 1-10	岡 谷 総 郷	〃
7	株 式 会 社 きんじょう 金上 繭 倉 庫	本町二丁目 5-8	株式会社 金上	〃
8	旧 岡 谷 上 水 道 しゅうすいこう 集 水 溝	山手町 3-4071 口	(宗) 十 五 社	〃
9	きん れい 蚕 霊 供 養 とう 塔	本町二丁目 6-43	照 光 寺	〃
10	つる みね 鶴 峯 公 園	川岸上 3-13	岡 谷 市	〃
11	なり 成 田 公 園	成田町 1-7	岡 谷 市	〃
12	丸 中 宮 坂 製 糸 所 繭 倉 庫	東銀座二丁目 13-23	株式会社宮坂製糸所	〃

13	市立岡谷蚕糸博物館 所蔵資料	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
14	旧蚕糸試験場所蔵機械等	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
15	新 増 沢 工 業 株 式 会 社 所蔵機械（横フライス盤）	加茂町一丁目 2-5	新增沢工業株式会社	〃

9 一般社団法人日本機械学会認定 機械遺産 岡谷蚕糸博物館の繰糸機群

No.	機械名称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	フランス式繰糸機	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	平成 23. 8. 7
2	諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
3	<small>よんじょうぐ</small> 4条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
4	<small>ろくじょうぐ</small> 6条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
5	イタリア式多条繰糸機	〃	〃	〃
6	<small>みのりかわ</small> 御法川式多条繰糸機	〃	〃	〃
7	織田式多条繰糸機	〃	〃	〃
8	増澤式多条繰糸機	〃	〃	〃

10 世界遺産暫定一覧表候補の文化資産

名称	所在地	提案者	区分
旧林家住宅外4件	御倉町 2-20 外	長野県・岡谷市	カテゴリーⅡ 平成 20. 9. 26

11 文化庁認定日本遺産 星降る中部高地の縄文世界 構成文化財

No.	名称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	<small>かいと</small> 海戸遺跡出土品	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	平成 30. 5. 24
2	<small>えのきがいと</small> 榎垣外遺跡出土品	〃	〃	〃
3	<small>めきり</small> 目切遺跡出土品	〃	〃	〃
4	<small>かじょうじ</small> 花上寺遺跡出土土偶	〃	〃	〃
5	<small>しみずだ</small> <small>こくようせきげんせき</small> 清水田遺跡黒曜石原石	〃	〃	〃
6	<small>なしくぼ</small> 梨久保遺跡と出土品	長地梨久保二丁目 中央町一丁目 9-8	岡谷市教育委員会 市立岡谷美術考古館	〃
7	広畑遺跡と出土土偶	川岸上四丁目 (高尾山麓) 中央町一丁目 9-8	岡 谷 市 市立岡谷美術考古館	〃

## 5. スポーツ振興課

### (1) スポーツ振興基本方針

#### ■ 『スポーツスローガン』

親しみ、挑戦し続ける、たくましい心と体のひとづくり

岡谷市教育大綱の教育理念のもと、岡谷市スポーツ推進計画に基づき、子どもから大人まですべての市民がスポーツを好きになり、生涯にわたってスポーツに取り組み、スポーツを通じて地域が一体化し、活気溢れるまちづくりを推進します。

また、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進し、市民ひとり1スポーツの実現に努めるとともに、子どものスポーツ機会の充実を図り、成長期に合わせた効果的な施策の展開により、たくましい心と体を育みます。



#### ■ 「スポーツ 4つの重点」

##### 1 市民ひとり1スポーツの実現

生涯にわたって運動スポーツに取り組めるように、スポーツ団体やスポーツ推進委員などと連携しながら、幅広い年齢層の市民や障がい者が楽しく参加できる各種教室、大会などの多様なスポーツ機会の充実を図り、健康を志向したスポーツ活動を推進します。

##### 2 競技力の向上

全国大会などの誘致や競技力向上のための教室、大会を開催します。また、全国大会で活躍できる選手の育成を支援するとともに、スポーツ指導者の養成を推進します。

##### 3 子どものスポーツ機会の充実

学校体育の活動の充実をはじめ、子どもたちの成長期に合わせた体力向上プログラムを充実し、基礎体力の向上を目指します。また、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりとなるように、多様なスポーツ教室を提供します。

##### 4 スポーツ環境の整備・充実

市民一人ひとりが安全で快適なスポーツ活動を行えるように、スポーツ施設の長寿命化を計画的に進め、安全・安心な環境を整備します。

岡谷市スポーツ推進計画基本理念

スポーツ大好き いきいき おかや

#### 令和元年度岡谷市教育委員会 スポーツの重点項目

- ・ 「第2次岡谷市スポーツ推進計画」の策定
- ・ 高齢者が気軽に安心してスポーツに取り組める場の提供
- ・ ライフスタイルや多様なニーズに応じたスポーツ活動の推進
- ・ 子どもの体力及び運動能力の向上に向けた小学校への支援
- ・ 各種スケート教室等によるスケート文化の継承と競技人口の拡大

## (2) スポーツ施設

### ① 市営岡谷球場

岡谷市神明町一丁目1番1号 電話 22-2893

昭和24.8 建設

昭和44.5 スタンド全面改修、昭和61.9 夜間照明装置設置、平成15.3 フェンス・サブスタンド改修、  
平成16.3 スコアボード・バックスクリーン改修、平成17.3 駐車場等舗装、平成25.12 法面等災害復旧工事  
平成29.12 法面補修工事

総面積 37,917㎡ (グラウンド 15,141㎡、両翼 92m、センター 122m)

使用時間 午前5時～午後9時30分 休場日 無し

( )内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分		使 用 料		付 属 設 備	
専用使用	入場料を徴収する場合	1時間 7,750(7,880)円		照明施設	記者席
	入場料を徴収し ない場合	全面使用	1時間 1,240(1,260)円	管理事務室	トイレ
		半面使用	1時間 620(630)円	会議室	電光掲示板
夜間照明		使用した電気料の実費相当額		器材室	放送設備
電光掲示板		一式1回 2,060(2,100)円		更衣室	
放送施設		一式1回 2,060(2,100)円		役員室	
野球用具		一件1回 100(110)円		審判席	

### ② 岡谷市営庭球場

岡谷市南宮三丁目9554番地1 電話 22-8800

昭和60.11 建設

平成8.3 夜間照明装置設置、平成17.3 砂入人工芝コート2面改修、平成17.6 砂入人工芝コート4面改修

総面積 8,779.7㎡、コート12面 (砂入人工芝コート6面、クレイコート6面)

使用時間 午前8時30分～午後9時30分 休場日 12月29日～翌年1月3日

( )内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分		使 用 料		付 属 設 備	
		一 般	小中学生		
専用使用	コート1面使用	1時間 770(780)円		照明施設	ネット庫
個人使用	1人2時間	210(220)円	100(110)円	管理棟	放送設備
	回数券(11枚綴り)	2,100(2,200)円	1,000(1,100)円	本部席棟	
	通年使用券	10,500(11,000)円	4,100(4,400)円	更衣室	
夜間照明		使用した電気料の実費相当額		トイレ	

### ③ 岡谷市民湖畔広場

岡谷市湖畔四丁目10020番地11先

昭和61.8 建設

総面積 18,260㎡

使用時間 午前5時～午後7時30分 休場日 無し

( )内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分		使 用 料		付 属 設 備	
専用使用	全面使用	1時間 820(840)円		物置	
	半面使用	1時間 410(420)円		バックネット	
体育用具		1件1回 100(110)円			

### ④ 岡谷市民川岸スポーツ広場

岡谷市川岸上三丁目1945番地14

昭和55.10 建設、平成9.3 改修

総面積 11,286.55㎡

使用時間 午前5時～午後9時30分 休場日 無し

( )内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分		使 用 料		付 属 設 備	
専用使用	全面使用	1時間 920(940)円		物置	
	半面使用	1時間 460(470)円		バックネット	
夜間照明		使用した電気料の実費相当額		照明施設	
体育用具		1件1回 100(110)円		トイレ	

⑤ 岡谷市やまびこ国際スケートセンター（屋外400mリンク）

岡谷市4769番地14 電話 24-5210

平成5.3 着工、平成6.9 竣工、建設費 27億6,349万円

平成30.3 受変電設備改修

総面積 148,724.84㎡

休場期間：2月18日から11月22日まで

使用時間（個人）午前6時～午後9時（専用）午前6時～午後11時 休場日 無し

主施設	国際公認400mパイピングリンク、観覧席（1,000席）
	選手控室（プレハブ平屋建 123.84㎡/H13.8）
	管理棟（鉄筋コンクリート造2階建 1,921.69㎡） 1階：事務室、ホール、休憩室、ロッカー室、更衣室、貸靴室、乾燥室、トイレ、機械室、倉庫、 作業員控室、救護室、厨房、選手控室 2階：研究室、ミーティングルーム、トレーニング室、計測室、リラックス&ケアルーム、 トイレ、検診室、ロビー、更衣室、シャワー室、機械室
	放送記録棟（鉄筋コンクリート造2階建 150㎡） 1階：倉庫 2階：放送室、記録室、役員室、トイレ
	機械棟（鉄筋コンクリート造平屋建 633㎡） 機械室（冷凍機10基）、電気室、氷上整備車庫、控室

（）内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分	個人使用料			
	一 般	高 校 生	中学生以下	
専用使用	1時間 26,230(26,720)円			
滑走券	1回券(共通券)	1,050(1,070)円	840(860)円	420(430)円
	回数券(6枚綴)	5,250(5,350)円	4,200(4,300)円	2,100(2,150)円
	シーズン券	26,250(26,750)円	21,000(21,500)円	10,500(10,750)円
入場券	1回券(共通券)	210(220)円		
	回数券(6枚綴)	1,050(1,100)円		
	シーズン券	5,250(5,500)円		
コインロッカー	1回 100円			
貸靴	1回 520(530)円			

⑥ 岡谷市学校体育施設

（）内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分	使用料
大体育館	1時間 420(440)円
小体育館	1時間 210(220)円
格技室	1時間 260(270)円
校庭	1時間 420(440)円
照明施設	使用した電気料の実費相当額

⑦ 岡谷市民総合体育館

岡谷市南宮三丁目2番1号 電話 22-8800

西体育館：平成9.12 着工、平成11.3 竣工、建設費 11億5,963万円  
延床面積 4,617.1㎡

東体育館：昭和49.7 着工、昭和50.3 竣工、平成11.8 改修、平成24.2 屋根・外壁改修、床の張替、管理棟の耐震工事  
延床面積 4,322.47㎡

使用時間 午前9時～午後9時30分

休館日：第2・第4木曜日（この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは翌日）、  
12月29日から翌年1月3日まで（その他、岡谷市教育委員会が必要と認める場合）

主施設	西体育館 (スワン ドーム)	体育室 (42m×38m=1,596㎡) エースドッジボール 2面、バドミントン 8面、インディアカ 8面、バレーボール 3面、 バスケットボール 2面、テニス 2面、卓球 24面、体操 各種
		ランニングコース、事務室、会議室、ミーティングルーム、大会運営室、医務室、 応接室、男女ロッカールーム、トイレ、観覧席 (824席)、ロールバック移動席 (792席)
	東体育館	体育室 (38m×30m=1,140㎡) エースドッジボール 2面、バドミントン 6面、インディアカ 6面、バレーボール 2面、 バスケットボール 2面、テニス 1面、卓球 20面、フットサル2面、体操 各種
		柔道場 1面、剣道場 1面、弓道場 6人立、トレーニング室、幼児体育室、会議室、 クラブ室、応接室、男女更衣室、トイレ、器具室、観覧席 (360席)

( )内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分			使用料 (2時間)	
専用使用	西体育館	入場料等を徴収しない場合	体育に使用する場合	3,680(3,840)円
			その他の場合	7,360(7,680)円
		入場料等を徴収する場合	体育に使用する場合	7,360(7,680)円
			その他の場合	14,720(15,360)円
	営利、営業を目的として使用する場合		55,200(57,600)円	
	東体育館	入場料等を徴収しない場合	体育に使用する場合	3,120(3,240)円
			その他の場合	6,240(6,480)円
		入場料等を徴収する場合	体育に使用する場合	6,240(6,480)円
			その他の場合	12,480(12,960)円
		営利、営業を目的として使用する場合		46,800(48,600)円
柔道場、剣道場、弓道場		1,040(1,080)円		
第1会議室、第2会議室、第3会議室		420(440)円		
移動式バスケットゴール			1台1回	100(110)円
電光掲示板			一式1回	1,030(1,050)円
フロアシート			一式1回	510(520)円
音響設備			一式1回	510(520)円
体育用具			1セット1回	100(110)円

区 分		使用料	
		一 般	小中学生
個人使用	1人2時間	210(220)円	100(110)円
	回数券(11枚綴り)	2,100(2,200)円	1,000(1,100)円

### ⑧ 岡谷市民水泳プール

岡谷市南宮三丁目2番1号 電話 23-6820

昭和55.9 着工、昭和56.3 竣工、平成9.11 屋内水泳プール屋根防水工事

平成15.6 幼児用変形プール改修・同ハッチサッシ改修、平成16.1 ソーラーシステム廃止

平成16.3 ろ過機制御盤改修(全自動化)、プールサイド・更衣室床等の改修(防滑塩ビシート化)

平成18.2 屋内水泳プール耐震改修、平成22.2 内部改修・サッシ改修、平成22.3 外壁断熱改修・太陽光発電装置設置

平成23.3 ろ過機ろ材入替、平成25.1給湯配管改修・暖房ボイラー入替、平成29.7 競泳用計時全自動装置購入

延床面積 2,940.8㎡(1階 2,233.72㎡、2階 707.08㎡)

使用時間 7月～8月 午前9時～午後8時30分

9月～6月 午後1時～午後8時30分

休館日：毎週木曜日(この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは翌日)、

12月29日から翌年1月3日まで(その他、岡谷市教育委員会が必要と認める場合)

岡谷市民屋外水泳プールは、平成21年8月31日をもって閉鎖した。

主施設	25m競泳プール 25m×19m (水深115cm～125cm、9コース、日本水泳連盟公認)
	幼児プール 7m×12m (水深40cm～43cm)
	徒歩プール 12m×10m (水深60cm～63cm)
	スライダープール (水深70cm～80cm)
	幼児用変形プール (水深70cm)

( )内は令和元年度10月1日以降の料金

区 分		一 般	小中学生
専用使用	1コース使用	1時間 2,060(2,100)円	
個人使用	1人1回	460(470)円	260(270)円
	回数券(11枚綴り)	4,600(4,700)円	2,600(2,700)円

### ⑨ 岡谷市やまびこアリーナ

岡谷市4769番地14 電話 24-2494

平成6.6.30 竣工、建設費 約17億円

総面積 148,724.84㎡、床面積 5,120.15㎡ (1階 3,763.94㎡、2階 1,356.21㎡)

平成8.12.26 建物等を(株)やまびこスケートの森から取得(約16億4,000万円)し、管理を開始

(岡谷市やまびこアリーナ管理規則による)

主施設	国際公認リンク(30m×60m)、マルチビジョン表示システム
	1階:スケートリンク、事務室、ホール、ラウンジ、貸靴室、売店、ゲストルーム、医務室、スタッフルーム、選手控室、採暖室、ロッカー室、観覧席(400席)、トイレ、機械室、器具庫、氷上整備車 2階:CPUルーム、フィットネススタジオ、ミーティングルーム、更衣室、観覧席(400席)、トイレ、ランニングコース、電気室

### ⑩ 岡谷市営陸上競技場

岡谷市長地柴宮一丁目9番13号(岡谷東部中学校校庭)

昭和43.10 建設

総面積 13,521㎡

日本陸上競技連盟第4種公認300mトラック(H29.10.10～R4.10.9)、付属設備 物置

### ⑪ 岡谷射撃場

岡谷市神明町一丁目1番1号

昭和37.4 建設、昭和62 全面改修

総面積 6,445㎡、エアライフル、スモールボアライフル(パッフル式)兼古式鉄砲 10射台

岡谷市営射撃場は平成20年度で廃止し、平成21年度から長野県ライフル射撃協会へ無償貸付している。

### (3) 令和元年度体育事業

#### ① 岡谷市・岡谷市教育委員会主催事業

・各区対抗体育大会

事業名	会場
軟式野球競技	市営岡谷球場
ソフトテニス競技	市営庭球場
卓球競技	市民総合体育館
バドミントン競技	市民総合体育館
マレットゴルフ競技	湖畔公園マレットゴルフ場
ソフトバレーボール競技	市民総合体育館
ソフトボール競技	湖畔広場
エースドッジボール競技	市民総合体育館
40歳以上野球競技	市営岡谷球場
ボウリング競技	スポーツ岡谷
総合体育大会(綱引競技・表彰式等)	市民総合体育館

・夏季スポーツ祭

事業名	会場
夏季スポーツ祭(軟式野球)	市営岡谷球場
夏季スポーツ祭(ソフトテニス)	市営庭球場
夏季スポーツ祭(卓球)	市民総合体育館
夏季スポーツ祭(バドミントン)	市民総合体育館
夏季スポーツ祭(柔道)	市民総合体育館柔道場
夏季スポーツ祭(剣道)	市民総合体育館剣道場
夏季スポーツ祭(弓道)	市民総合体育館弓道場

・市民スポーツ普及大会

事業名	会場
学童春季 高円宮賜杯全日本学童軟式野球 兼県学童軟式野球選手権春季大会予選	市営岡谷球場
学童軟式野球選手権秋季大会予選(学童夏季)	市営岡谷球場
学童秋季軟式野球大会	市営岡谷球場
第54回岡谷市ママさんバレーボール大会	市民総合体育館 他
家庭婦人バレーボールリーグ戦	市民総合体育館 他
岡谷市民春季陸上競技大会	市営陸上競技場
第73回岡谷市民陸上競技選手権大会	市営陸上競技場
第41回市民元旦マラソン大会	市民総合体育館駐車場
第21回市民インドアソフトテニス大会	市民総合体育館
第45回岡谷市民テニス大会(シングルス)	市営庭球場
第45回岡谷市民テニス大会(ダブルス)	市営庭球場
第47回岡谷市卓球選手権大会	市民総合体育館
第51回岡谷市民バスケットボール大会(中学生の部)	市民総合体育館
第51回岡谷市民バスケットボール大会(一般の部)	市民総合体育館
市民夜間ソフトボールリーグ戦	市営岡谷球場・川岸スポーツ広場
岡谷市民ソフトボール大会	川岸スポーツ広場
岡谷市民スケート大会	やまびこ国際スケートセンター
岡谷市民スキー大会	霧ヶ峰スキー場
第65回岡谷市民水泳競技大会	市民屋内水泳プール
第49回岡谷市民登山	甲武信岳
岡谷サッカーリーグ戦(前期・後期)	川岸スポーツ広場
早起き野球リーグ戦	市営岡谷球場・湖畔広場ほか
早起き野球トーナメント戦	市営岡谷球場・湖畔広場ほか
第32回エースドッジボール市民大会春季大会	市民総合体育館
第31回岡谷市エースドッジボールジュニア大会	市民総合体育館
第32回エースドッジボール市民大会秋季大会	市民総合体育館
第29回岡谷市内小学校エースドッジボール大会	市民総合体育館
富岡市エースドッジボール交流大会	富岡市
第33回エースドッジボール市民選手権大会	市民総合体育館
第31回夏季市民マレットゴルフ大会	湖畔公園マレットゴルフ場
第13回岡谷市民綱引大会	市民総合体育館
第26回岡谷市民カーリング大会	やまびこアイスアリーナ

・競技力向上事業

事業名	会場
第29回長野県市町村対抗駅伝競走大会	松本平広域公園陸上競技場
第15回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会	松本平広域公園陸上競技場
第70回諏訪地方陸上競技選手権大会	茅野市運動公園陸上競技場
第16回諏訪郡市中学生ソフトテニス大会	市営庭球場
第88回南信卓球選手権大会	市民総合体育館
第39回諏訪郡市男女バスケットボール選手権大会	市民総合体育館
第48回南信少年柔剣道大会(柔道)	市民総合体育館柔道場
第48回南信少年柔剣道大会(剣道)	市民総合体育館剣道場
第69回諏訪地方スケート大会	茅野市運動公園国際スケートセンター

・長野県エースドッジボール協会主催事業

事業名	会場
第29回長野県エースドッジボール上伊那地区予選会	伊那市体育館
第29回長野県エースドッジボール大会	市民総合体育館

② 岡谷市体育協会支援関連事業

・市民スポーツ普及事業(加盟団体主催大会等)

事業名	会場
岡谷チャンピオンズリーグ野球大会	市営岡谷球場
中部地区選抜中学軟式野球大会予選	市営岡谷球場
全日本少年春季軟式野球大会予選	市営岡谷球場
全日本少年軟式野球大会予選	市営岡谷球場
岡谷市内小中学生長距離記録会	市営陸上競技場
岡谷市クラブ対抗団体戦(ソフトテニス)	市営庭球場
岡谷市家庭婦人ソフトテニス大会	市営庭球場
岡谷市ソフトテニス選手権大会	市営庭球場
岡谷ジュニア春季選手権大会	市営庭球場
テニス感謝祭	市営庭球場
岡谷テニス協会杯トーナメント大会	市営庭球場
甲府・岡谷親睦卓球大会	市民総合体育館
第16回岡谷カップバスケットボール大会(中学男子)	市民総合体育館
第13回岡谷カップバスケットボール大会(中学女子)	市民総合体育館
長野日報杯秋季トーナメント戦	川岸スポーツ広場
市民女子秋季ソフトボール大会	川岸スポーツ広場
春季岡谷屋内選手権水泳競技大会	市民水泳プール
秋季岡谷屋内選手権水泳競技大会	市民水泳プール
令和元年度岡谷フットサルリーグ	市民総合体育館
岡谷市民ゴルフ大会	諏訪レイクヒルカントリークラブ
春の市民ゴルフ大会	諏訪レイクヒルカントリークラブ
岡谷市地区対抗ゴルフ大会	諏訪レイクヒルカントリークラブ
第84回岡谷市民ボウリング大会	スポーツ岡谷
第85回岡谷市民ボウリング大会	スポーツ岡谷
第86回岡谷市民ボウリング大会	スポーツ岡谷
春季市民マレットゴルフ大会	湖畔公園マレットゴルフ場
市民マレットゴルフ大会	湖畔公園マレットゴルフ場
湖畔市民マレットゴルフ大会	湖畔公園マレットゴルフ場
会長杯市民マレットゴルフ大会	湖畔公園マレットゴルフ場
市民マレットゴルフ選手権大会	湖畔公園マレットゴルフ場
秋季市民マレットゴルフ大会	湖畔公園マレットゴルフ場
岡谷7人制ラグビーフットボール選手権大会	岡エグランド
長野日報タグラグビー交流会	岡エグランド
創立17周年岡谷フォークダンスの会主催クリスマスパーティー	長地公民館
創立17周年岡谷フォークダンスの会主催パーティー	長地公民館
岡谷オープンバドミントン大会	市民総合体育館
岡谷市長杯争奪長野県ジュニアアイスホッケー大会	やまびこアイスアリーナ
岡谷市民新聞社杯争奪県ジュニアアイスホッケー大会	やまびこアイスアリーナ

### ③ スポーツ少年団事業

事業名	会場
軟式野球春季交流大会	湖畔広場
市長杯・議長杯軟式野球交流大会	湖畔広場
ライオンズ杯軟式野球交流大会	湖畔広場
秋季軟式野球交流大会・4年生大会	湖畔広場・川岸スポーツ広場
硬式野球部イベント交流軟式野球大会	市岡岡谷球場
シルク杯バレーボール交流大会	市民総合体育館
バレーボール新人交流大会	市民総合体育館
ソフトテニス交流大会	市営庭球場
武道空手新人交流大会	市民総合体育館

### ④ その他スポーツ大会

#### ・市関連その他事業

事業名	会場
第18回岡谷カップフレンドシップバレーボール大会(ソフトバレーの部)	市民総合体育館
第18回岡谷カップフレンドシップバレーボール大会(高校女子の部)	市民総合体育館 他
第18回岡谷カップフレンドシップバレーボール大会(ママさんの部)	岡谷南部中学校
第18回岡谷カップフレンドシップバレーボール大会(小学生の部)	市民総合体育館 他
第18回岡谷カップフレンドシップバレーボール大会(中学生の部)	市民総合体育館 他
第18回岡谷カップフレンドシップバレーボール大会(高校男子の部)	市民総合体育館
塩嶺王城パークラインマラソン	塩嶺王城パークライン
諏訪湖マラソン	諏訪湖
県縦断駅伝競走	長野県内
諏訪湖剣道大会	市民総合体育館
諏訪地方ヘルスバレーボール大会(諏訪地方スポーツ推進委員連絡協議会)	茅野市運動公園総合体育館
やまびこカップスピードスケート競技会	やまびこ国際スケートセンター

#### (4) 体育関係団体等

##### ① 岡谷市スポーツ推進委員

(委員長：有賀 裕信 副委員長：小口 道代、古畑 正文)

氏名	就任年月日	任期	得意種目
有賀 裕信	昭和52. 11. 1	令和 2. 3. 31	柔道・レクリエーション
小口 道代	平成16. 4. 1	令和 2. 3. 31	レクリエーション
古畑 正文	平成24. 4. 1	令和 2. 3. 31	バレーボール・トレッキング
花岡 ひとみ	平成24. 4. 1	令和 2. 3. 31	ソフトテニス
今井 美恵子	平成26. 4. 1	令和 2. 3. 31	エースドッジボール
田中 仁之	平成26. 4. 1	令和 2. 3. 31	ソフトテニス
柴田 晴美	平成26. 4. 1	令和 2. 3. 31	バレーボール
赤池 高	平成28. 4. 1	令和 2. 3. 31	陸上競技
滝澤 章	平成30. 4. 1	令和 2. 3. 31	ソフトボール・バスケットボール・スケート
田畑 加久司	平成30. 4. 1	令和 2. 3. 31	長距離走
金原 圭介	平成30. 4. 1	令和 2. 3. 31	サッカー
山岡 林太郎	平成30. 4. 1	令和 2. 3. 31	バスケットボール
林 一	平成31. 4. 1	令和 2. 3. 31	野球

##### ② 体育団体

名称	代表者氏名	構成団体	備考
公益財団法人岡谷市体育協会	武井 富美男	47団体	競技団体34、区体協10、地区体協3
岡谷市スポーツ少年団	高林 順三	11団体	野球5、剣道1、バレーボール3 空手1、ソフトテニス1

#### (5) 令和元年度スポーツ教室

##### ① スポーツ教室

###### ○少年スポーツ教室

教室名	対象	開催期間	会場	回数	定員
バスケットボール	小3～小6	4～7月	岡谷田中小学校	8回	50人
バレーボール	小1～小6	5～8月	岡谷田中小学校	8回	50人
テニス	小2～中3	5～7月	市営庭球場	8回	40人
剣道	小1～中3	5～7月	市民総合体育館	8回	30人
水泳	小1～小3	5月	市民屋内水泳プール	7回	40人
		6月		7回	40人
ソフトテニス	小4～中3	7～8月	市営庭球場	8回	40人
バドミントン	小4～中3	9～11月	市民総合体育館	8回	30人
新体操	小1～中3	11～12月	市民総合体育館2B会議室	5回	30人
フットサル	小1～小6	1～3月	市民総合体育館	8回	30人
Hip Hop ダンス	小1～小6	7～9月	市民総合体育館2B会議室	8回	20人
計					400人

###### ○女性スポーツ教室

教室名	開催期間	会場	回数	定員
ヨガ	8～10月	市民総合体育館2B会議室	8回	20人
エクササイズ	10～11月	市民総合体育館2B会議室	8回	20人
計				40人

###### ○一般スポーツ教室

教室名	開催期間	会場	回数	定員
ゴルフ	5～7月	小坂田の森ゴルフセンター	10回	22人

○市民全般スポーツ教室

教室名	開催期間	会場	回数	定員
柔道	6月	市民総合体育館柔道場	8回	30人
卓球	9～11月	市民総合体育館	8回	30人
ソフトバレーボール	12～2月	市民総合体育館	8回	40人
計				100人

○託児付きスポーツ教室

教室名	開催期間	会場	回数	定員
第1回 テニス	9～11月	市民総合体育館 2 B会議室	8回	20人
第2回 ヨガ	1～2月	市民総合体育館 2 B会議室	8回	20人
計				40人

② おかや小学生体育塾

教室名	対象	開催期間	会場	回数	定員
前期 (2クラス)	小1～小3	5～8月	やまびこ国際スケートセンター他	各10回	各25人
後期 (2クラス)	小1～小6	10～2月		各10回	各25人
計				100人	

③ ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室

教室名	対象	開催期間	会場	回数	定員
小学生対象	小4～小6	11～2月	岡谷田中小学校他	15回	20人
中学生対象	中1～中3			6回	15人
計				35人	

④ おかやファミリースポーツプログラム

教室名	対象(親子)	開催期間	会場	回数	定員
親子でバスケット体験	小1～小6	6月23日	市民総合体育館	1回	親子50組
親子でナイター野球体験	小1～小6	8月3日	市営岡谷球場	1回	親子50組
親子でサッカー体験	年長～小6	10月13日	湖畔広場	1回	親子50組
親子で卓球体験	小1～小6	2月2日	市民総合体育館	1回	親子50組
計				親子200組	

⑤ スケート教室

○多種目スケート教室

教室名	対象	開催期間	会場	回数	定員
小中学生スケート教室	小1～中3	10～11月	やまびこアリーナ	4回	50人
小中学生アイスホッケー教室	小1～中3	10～11月	やまびこアリーナ	2回	50人
カーリング教室	市民全般	11～1月	やまびこアリーナ	3回	40人
計				140人	

○おかやスピードスケートトータルサポートクラブ

教室名	対象	開催期間	会場	回数	定員
初心者～上級者コース	小1～小6	7～2月	やまびこ国際スケートセンター 他	30回	60人
アスリートコース	小3～中3	6～2月	やまびこ国際スケートセンター 他	50回	20人
計				80人	

⑥ 親子で氷上運動会

教室名	対象(親子)	開催期間	会場	回数	定員
親子で氷上運動会	年少～小3	11月上旬	やまびこアリーナ	1回	親子50組

## (6) 体育施設の月別利用状況（平成30年度）

### ① 市営岡谷球場

区分	専用使用		照明施設			放送設備	用具
	全面	半面	野球	ソフトボール			
				全面	半面		
4月	81.0 h	0.0 h	44.0 h	0.0 h	0.0 h	0 件	0 件
5月	62.0	0.0	22.0	0.0	0.0	2	0
6月	48.0	0.0	24.0	0.0	0.0	0	0
7月	70.0	0.0	18.0	0.0	0.0	0	0
8月	108.5	0.0	20.0	0.0	0.0	6	0
9月	68.0	0.0	28.0	0.0	0.0	0	0
10月	31.0	0.0	3.0	3.0	0.0	2	0
11月	157.0	0.0	0.0	18.0	0.0	9	0
12月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
1月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
2月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
3月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
30年度	625.5	0.0	159.0	21.0	0.0	19	0
29年度	725.0	0.0	127.0	42.5	0.0	17	0
増減	▲ 99.5	0.0	32.0	▲ 21.5	0.0	2	0

### ② 岡谷市営庭球場

区分	専用使用	個人使用			通年使用	
		小中学生	一般	市内小中（無料）	小中学生	一般
4月	368.0 h	115 人	338 人	111 人	2 件	193 件
5月	784.0	123	316	100	0	2
6月	534.0	101	238	82	0	0
7月	648.0	87	247	89	0	1
8月	262.0	117	389	117	0	0
9月	519.0	64	275	40	0	0
10月	946.0	68	266	74	0	0
11月	401.0	43	276	65	0	0
12月	48.0	10	177	23	0	0
1月	0.0	15	115	18	0	0
2月	0.0	19	168	10	0	0
3月	0.0	53	278	49	0	0
30年度	4,510.0	815	3,083	778	2	196
29年度	5,007.0	524	3,361	1,137	2	200
増減	▲ 497.0	291	▲ 278	▲ 359	0	▲ 4

### ③ 岡谷市民湖畔広場

区分	専用使用		用具
	全面	半面	
4月	68.0 h	102.0 h	0 件
5月	14.0	20.0	0
6月	22.0	15.0	0
7月	48.0	25.0	0
8月	4.0	25.0	1
9月	22.0	22.0	0
10月	46.0	22.0	0
11月	42.0	15.0	0
12月	13.0	0.0	0
1月	0.0	0.0	0
2月	7.0	0.0	0
3月	0.0	6.0	0
30年度	286.0	252.0	1
29年度	435.0	230.0	2
増減	▲ 149	22	▲ 1

④ 岡谷市民川岸スポーツ広場

区 分	専用使用		照明施設			用 具
	全 面	半 面	ソフト全面	ソフト半面	サッカー	
4月	615.0 h	0.0 h	0.0 h	0.0 h	0.0 h	0 件
5月	135.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
6月	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
7月	46.0	15.0	0.0	0.0	2.0	0
8月	11.0	6.0	0.0	0.0	2.0	0
9月	35.0	14.0	0.0	0.0	0.0	0
10月	66.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0
11月	0.0	0.0	24.0	0.0	0.0	0
12月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
1月	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0
2月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
3月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
30年度	920.5	38.0	24.0	0.0	4.0	0
29年度	1,094.0	33.0	15.0	0.0	22.0	0
増減	▲ 173.5	5.0	9.0	0.0	▲ 18.0	0.0

⑤ 岡谷市やまびこ国際スケートセンター（屋外400mリンク）

区 分	開場日数	大人	高校生	中学生以下	学校授業		入場者	大会等	計
					市内	市外			
11月	8	211	102	601	0	0	311	1,450	2,675
12月	31	819	310	2,199	1,514	0	965	4,448	10,255
1月	31	1,237	388	2,600	1,725	0	1,079	674	7,703
2月	17	564	248	1,174	369	178	529	2,879	5,941
30年度	87	2,831	1,048	6,574	3,608	178	2,884	9,451	26,574
29年度	88	3,100	1,051	6,885	3,611	364	3,398	7,829	26,238
増減	▲ 1	▲ 269	▲ 3	▲ 311	▲ 3	▲ 186	▲ 514	1,622	336

⑥ 岡谷市学校体育施設

区 分	体育館		校 庭	
	専用使用	照明施設	専用使用	照明施設
小学校	6,904.0 h	6,904.0 h	4,728.0 h	528.0 h
神明小	1,018.0	1,018.0	709.0	131.0
小井川小	863.0	863.0	583.0	147.0
岡谷田中小	1,209.0	1,209.0	664.0	
湊小	623.0	623.0	630.0	
川岸小	1,162.0	1,162.0	422.0	
長地小	1,085.0	1,085.0	1,074.0	250.0
上の原小	944.0	944.0	646.0	
中学校	5,026.0 h	5,026.0 h	22.0 h	
岡谷北部中	1,601.0	1,601.0	17.0	
岡谷南部中	1,720.0	1,720.0	0.0	
岡谷東部中	549.0	549.0	0.0	
岡谷西部中	1,156.0	1,156.0	5.0	
30年度	11,930.0	11,930.0	4,750.0	528.0
29年度	11,711.0	11,711.0	4,388.5	489.0
増減	219.0	219.0	361.5	39.0

⑦ 岡谷市民総合体育館

区 分	専用使用		個人使用				回数券使用			H30	H29	増減 H30-H29
	件数	人数	小中学生	一般	無料	合計	小中学生	一般	合計	合 計	合 計	
バレーボール	179	4,210	12	87	26	125	0	0	0	4,335	4,859	▲ 524
ソフトバレーボール	683	6,843	10	82	30	122	0	0	0	6,965	7,261	▲ 296
バスケットボール	340	4,794	533	1,082	1,095	2,710	0	0	0	7,504	5,934	1,570
バドミントン	659	6,507	290	1,874	568	2,732	0	0	0	9,239	10,177	▲ 938
エースドッジボール	4	46	3	4	1	8	0	0	0	54	109	▲ 55
卓球	760	11,508	100	579	310	989	0	0	0	12,497	11,605	892
テニス	51	856	0	94	0	94	0	0	0	950	754	196
ソフトテニス	69	811	9	31	1	41	0	0	0	852	1,042	▲ 190
ヨガ	53	469	0	0	0	0	0	0	0	469	266	203
新体操	52	1,385	0	0	0	0	0	0	0	1,385	1,611	▲ 226
太極拳	52	364	0	0	0	0	0	0	0	364	412	▲ 48
体操	163	2,242	0	0	0	0	0	0	0	2,242	2,140	102
吹き矢	17	137	0	0	0	0	0	0	0	137	248	▲ 111
ダンス	635	8,367	6	127	26	159	0	0	0	8,526	10,307	▲ 1,781
エアロビクス	27	400	0	0	0	0	0	0	0	400	348	52
ピラティス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インディアカ	2	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12
柔道	91	1,058	4	46	7	57	0	0	0	1,115	1,235	▲ 120
剣道	255	6,115	7	69	2	78	0	0	0	6,193	6,403	▲ 210
空手	207	2,250	15	86	37	138	0	0	0	2,388	3,187	▲ 799
合気道	27	283	0	7	0	7	0	0	0	290	34	256
弓道	192	2,586	2	286	0	288	0	0	0	2,874	7,802	▲ 4,928
トレーニング	30	456	179	9,370	306	9,855	28	7,805	7,833	18,144	16,534	1,610
綱引き	14	286	0	0	0	0	0	0	0	286	882	▲ 596
フットサル	192	3,802	58	75	5	138	0	0	0	3,940	3,506	434
大会	213	54,445	0	0	0	0	0	0	0	54,445	64,610	▲ 10,165
その他	788	24,675	0	0	1,727	1,727	0	0	0	26,402	30,507	▲ 4,105
幼児体育室	0	0	0	0	592	592	0	0	0	592	550	42
30年度	5,755	144,907	1,228	13,899	4,733	19,860	28	7,805	7,833	172,600		
29年度	5,949	166,630	1,126	13,273	4,354	18,753	33	6,907	6,940	192,323		
増減	▲ 194	▲ 21,723	102	626	379	1,107	▲ 5	898	893	▲ 19,723		

⑧ 岡谷市民水泳プール

区 分	開場 日数	コース専用使用	個人使用				回数券	
			小中 学生	一般	市内 小中 (無料)	その他 無料 減免	小中 学生	一般
	日	h	人	人	人	人	件	件
4月	26	423.5	14	130	84	8	1	20
5月	26	292.0	38	167	91	23	0	27
6月	26	301.0	58	217	189	55	1	35
7月	28	224.0	294	602	739	60	6	43
8月	29	370.0	461	808	607	47	4	22
9月	26	446.5	50	207	231	32	1	24
10月	27	249.0	24	161	58	24	1	21
11月	25	257.0	9	179	51	19	1	17
12月	23	201.0	7	85	39	22	0	13
1月	18	252.0	12	87	34	16	0	12
2月	24	267.0	11	97	43	21	1	18
3月	27	248.0	24	120	47	27	0	16
30年度	305	3,531.0	1,002	2,860	2,213	354	16	268
29年度	304	3,980.0	973	2,720	2,066	166	8	321
増減	1	▲ 449.0	29	140	147	188	8	▲ 53

※参考：平成30年度 無料利用者数

施設名	利用者数	備考
岡谷市民総合体育館	4,733人	市内小中学生、幼児体育室等
岡谷市宮庭球場	778人	市内小中学生
岡谷市民水泳プール	2,213人	市内小中学生
岡谷市やまびこ国際スケートセンター	1,918人	市内中学生以下
岡谷市やまびこアリーナ	1,097人	市内中学生以下

## 姉妹都市

マウント・プレザント市 (アメリカ合衆国ミシガン州)	昭和 40 年 6 月提携
富岡市 (群馬県)	昭和 47 年 10 月提携
玉野市 (岡山県)	昭和 55 年 10 月提携
東伊豆町 (静岡県賀茂郡)	昭和 60 年 3 月提携

### ○市章



市章 (昭和 11 年 5 月 9 日制定)

線の太さは直径の 1/10、上下円弧は同形、中心水平の位置に線の太さの 1/2 の間隔を置く。上半円は岡、下半円は谷を表し、上下半円が協力円満な市の発展を表現しています。

### ○市木・市花

(昭和 51 年 7 月 1 日指定)



## 令和元年度 岡谷市教育要覧

(-2019-)

編集 岡谷市教育委員会  
及び発行 岡谷市幸町 8 番 1 号  
TEL(0266) 23-4811  
FAX(0226) 24-2755

表紙

「最後が難しかった けんばんハーモニカ」

神明小学校 5 年生

野邊蒼太さんの作品

